

(4) 配石遺構 (第16図～第18図)

配石遺構は、大小の円礫や角礫、人頭大もしくはそれ以上の細長い河原石を円形もしくは楕円形で、あるいは不整形に配したもので、いずれも配石下に土坑などの掘り込みは無い。規模はS Q03のように長軸73cmと小さいものから、S Q13のように長軸12.5mと規模の大きいものまでである。S Q13は5～6単位の集まりのように見えたが判然としない。調査時には「単位」や下部の掘り込みを想定して半裁したが、掘り込みは無かった。S Q13の配石の直上からは三叉状入組文を施文した土器 (第39図338) が出土している。

(5) 焼土遺構 (第18図・第19図)

火を焚いた痕跡で、焼土や炭化物などの広がり確認されたもので、その範囲の平面形は不整形円形もしくは不整形楕円形が主体である。S N74の平面形は不整形楕円形で、長軸が88cmと比較的大きく、浅皿状に掘込まれており、深さ11.5cmである。S N74以外は焼土下に掘込みは確認されず、周囲には柱穴などの付属施設は無かった。

(6) 性格不明遺構 (第19図、第42図412～417)

S X36は壺形土器 (412) や深鉢形土器 (413～417) の大破片を横に並べて2個の石を置いたもので、1個の石には赤い付着物 (ベンガラか) がある。412の土器は胴部上半に帯状入組文を施文する縄文時代後期後半の土器である。

S X57は底部の無い粗製の深鉢形土器 (419) を横倒しにしたり、深鉢形土器の破片 (418) を横に並べて石を置いたものである。418の土器は平行沈線と沈線による入組文を施文する縄文時代後期後半の土器である。419も器形から同時期であろう。

(7) 柱穴様ビット (第20図、第2～5表)

漸移層もしくは地山面を確認した。柱穴様ビット配置図のように北半部に多く分布し、特に北東部に集中するが、掘立柱建物跡を構成する柱穴は確認できなかった。埋土中に石を検出したものが多い。

2 III区

土坑 (S K) 1基、掘立柱建物跡 (S B) 1棟、配石遺構 (S Q) 2基、性格不明遺構 (S X) 2基の計6、柱穴様ビット (S K P) 59基の計65遺構を検出した。

(1) 土坑 (第131図)

S K3004の平面形は円形で、断面形は鍋底状で、直径0.87m、深さ0.35mと規模の小さいものである。遺物は出土しなかった。

(2) 掘立柱建物跡 (第132図、第137図889～902)

S B3005は6本の柱穴で構成される掘立柱建物跡で、梁行1間×桁行2間で、柱間距離は北・南梁行とも3.87m、西・東桁行とも6.50mである。掘形の平面形は円形で、径は80～118cm、深さ42～88cm、方位はN-9°-Eである。この遺構を構成する柱穴の埋土から出土した遺物は縄文土器や石器の剥片である。土器は小破片もしくは摩滅した土器が多いが、このうち889～902を図示した。889は壺形土器の口縁部で無文である。890・893・895・898は羽状縄文を施文した土器で、898は口縁部、他は胴部である。893・895・898は外面が赤褐色で、胎土に金雲母を含み、焼成は良好で硬質である。同じ柱穴 (S K P3006) からの出土であることから、同一個体の可能性がある。この3点の土器は施文・色調・焼成から縄文時代後期後半の土器と思われる。891・902は斜縄文を施文し、胎土にわずかに織

雑が混入している土器で、縄文時代前期の土器と思われる。

(3) 配石遺構 (第131図)

SQ3001は大小の円礫や角礫を不整形円形に配し、SQ3002はSQ3001より規模が小さく、小さな円礫や角礫を不整形に配したもので、いずれも配石下に土坑などの掘り込みは無かった。遺物はSQ3001から縄文土器片や石器のスクレイパーと剥片、SQ3002からは縄文土器や磨製石斧の刃部と石核などが出土した。土器はいずれも、破片で摩滅が激しく、図示するにはならなかった。

(4) 性格不明遺構 (第131・134図)

SX3003は地山面で確認したものである。平面形が隅丸方形で、東側に壁とおぼしきわずかな立ち上がりがあり、底面の壁際には溝がめぐる。本遺構に付属する遺構は検出されなかった。柱穴様ピットと重複しており、小ピットが溝の中にあるが、この遺構に伴うのか否かは不明である。埋土から粗製の石匙が1点出土している。SX3000は深鉢形土器の胴部から口縁部の大破片が、SX3003底面のやや上の埋土中から横になって出土したもので、その下に掘り込みは確認されなかった。土器は口縁部が無文で、その下の胴部は地文が斜縄文で、細い隆帯様の膨らみと沈線で曲線的な文様を施文する土器と推定されることから、縄文時代中期後半の所産と思われる。

(5) 柱穴様ピット (第133図～第136図、第137図903・904)

小規模な柱穴様ピットには、SKP3015・3018・3021・3025・3030・3031・3034・3036・3041・3046のように、埋土中に礫を配したものが多く、やや規模の大きいSKP3024・3055は、地山が多く混入し、土層断面で柱の抜き取り痕跡を確認した。遺物はSKP3024、SKP3055から縄文土器片や石器の剥片がわずかながら出土している。

他に遺物はSKP3021から903、SKP3025から904の土器が出土している。903は口縁部が無文で、その下に横位に粘土紐貼付後、押圧による窪みがみられる。縄文時代後期の土器かと推定される。904は胴部に木目状燃糸文を施文した土器で、大変軽い。縄文時代前期後半の土器と推定される。

3 IV区

(1) 柱穴様ピット (第138図、第6表)

北東端部で柱穴様ピット(SKP)3基を検出した。いずれも小規模で、遺物は出土しなかった。

4 V区

本調査区東隣は、平成元年には農面農道建設前に第1次調査が行われ、縄文時代前期の土坑墓などが検出されている。本調査区の遺構分布はかつての水田造成時の削平により、表土の直ぐ下に地山のみられるところがあり、南東や北側にその傾向が顕著であり、遺構は検出されなかった。検出した遺構はほとんどが地山上面での確認で、上面が削平された遺構もあると思われる。

遺構は土坑(SK)10基、土器埋設遺構(SR)1基の計11基、柱穴様ピット(SKP)138基を含めて合計149基を検出した。

(1) 土坑 (第141図)

平面形が円形もしくは楕円形で、径は1.0m～1.5m前後である。断面形は浅皿形か鍋底形で、深さは0.1m～0.3m前後と浅い。

遺物はSK5010から縄文土器の細片が出土したが、風化が激しく図示できなかった。SK5011の底面から管玉(第51図S58)が出土したことから、土坑墓の可能性が考えられる。

(2) 土器埋設遺構 (第142図)

掘形は確認できたが、上部が削平されており、土器は底部のみの検出である。土器は風化し、摩滅が激しく図示できなかった。

(3) 柱穴椽ビット (第142図～144図、第137図905～915、第7・8表)

深さが浅く、径の小さい小規模な柱穴椽ビットが主体を占める。SKP5061・5070・5073・5096・5101のように、埋土中に礫を配したのもある。この中には柱の根固めのために入れた物も含まれるものと思われる。また、径は同じでもSKP5039・5079・5080・5131・5136のようにやや深いものもあり、SKP5080は土層断面で柱の痕跡と柱の根固めと思われる石を、SKP5137は土層断面で柱の痕跡を検出した。遺物はSKP5137から、胎土に少量の繊維を含み、軽い土器が出土(905～912)している。905・906・912は燃糸文を施文し、907～909は口縁部に隆帯を貼付しており、908は隆帯に刻目を施文している。これらの土器は縄文時代前期の土器と思われる。他のSKP5136からは無文地に平行沈線文を施文した土器(909)や、粘土紐貼付文を施文し、胎土に繊維を含む土器(910)が出土している。摩滅のため地文は不明である。910は縄文時代前期の土器と思われる。SKP5075出土の土器(915)は、胴部がくびれ、胴部上半の隆帯上に刻目文、隆帯下に細く浅い沈線で垂下する平行沈線と山形文を施文する土器である。縄文時代中期の北陸系の土器と思われる。

第3節 遺構外出土遺物

遺構外から出土した遺物は中コンテナ(容量18ℓ)で約1,500箱にのぼり、このうち縄文時代の土器が約850箱、石器が約650箱と圧倒的に多い。このうちの多くがI区の遺構外から出土した。

1 I区

I区から出土した土器は縄文時代前期・中期・後期初頭～晩期初頭、平安時代・中世・江戸時代に属するが、このうち後期初頭～晩期初頭の土器が圧倒的に多く、他は極めて少ない。

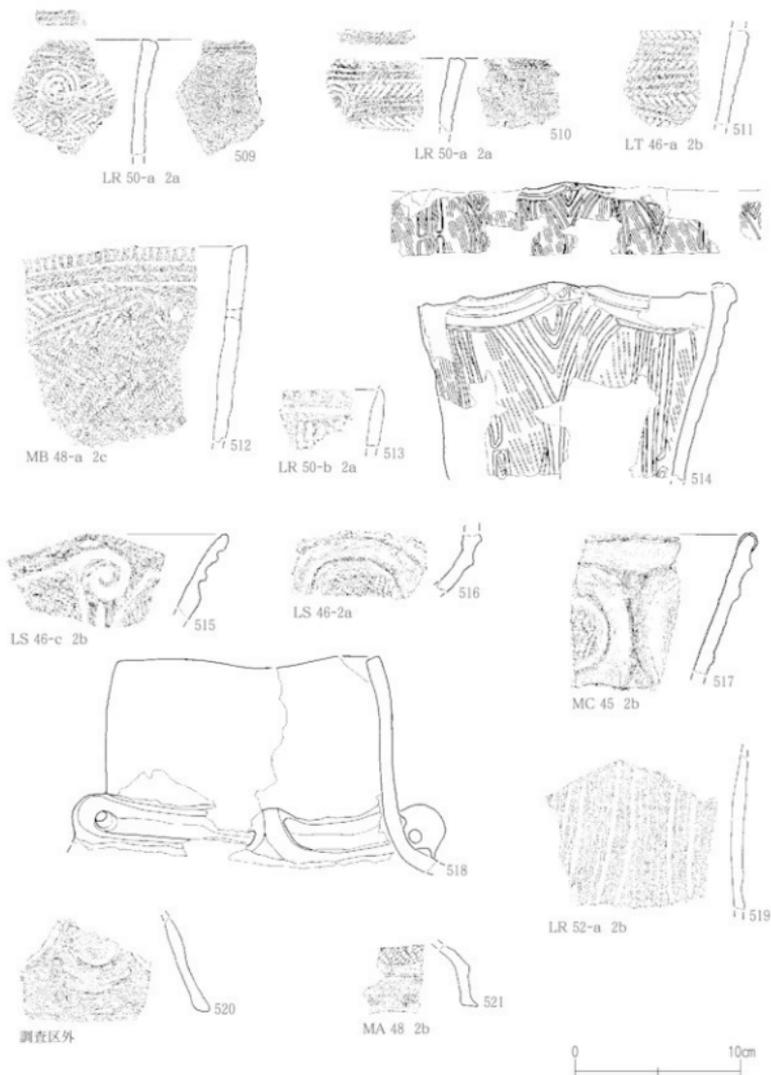
(1) 縄文時代

①土器

器種については、深鉢形土器・浅鉢形土器・鉢形土器・皿形土器・壺形土器・注口土器・香炉形土器・ミニチュア土器・蓋形土器・器台に区分した(以下、深鉢・鉢・浅鉢・皿・壺・注口・香炉・ミニチュア・蓋と略す)。鉢と皿は口径と高さの比率によって区分した。すなわち、器高が口径以上のものを深鉢、器高が口径の1/1以下～2/3以上のものを鉢、器高が口径の2/3以下～1/3以上のものを浅鉢とし、さらに器高が口径の1/3以下のものを皿として区分した。台付土器については深鉢・鉢・浅鉢・皿に比較的多くみられたが、台付深鉢は点数が大変少ないことから、台部の付かない深鉢に含めた。

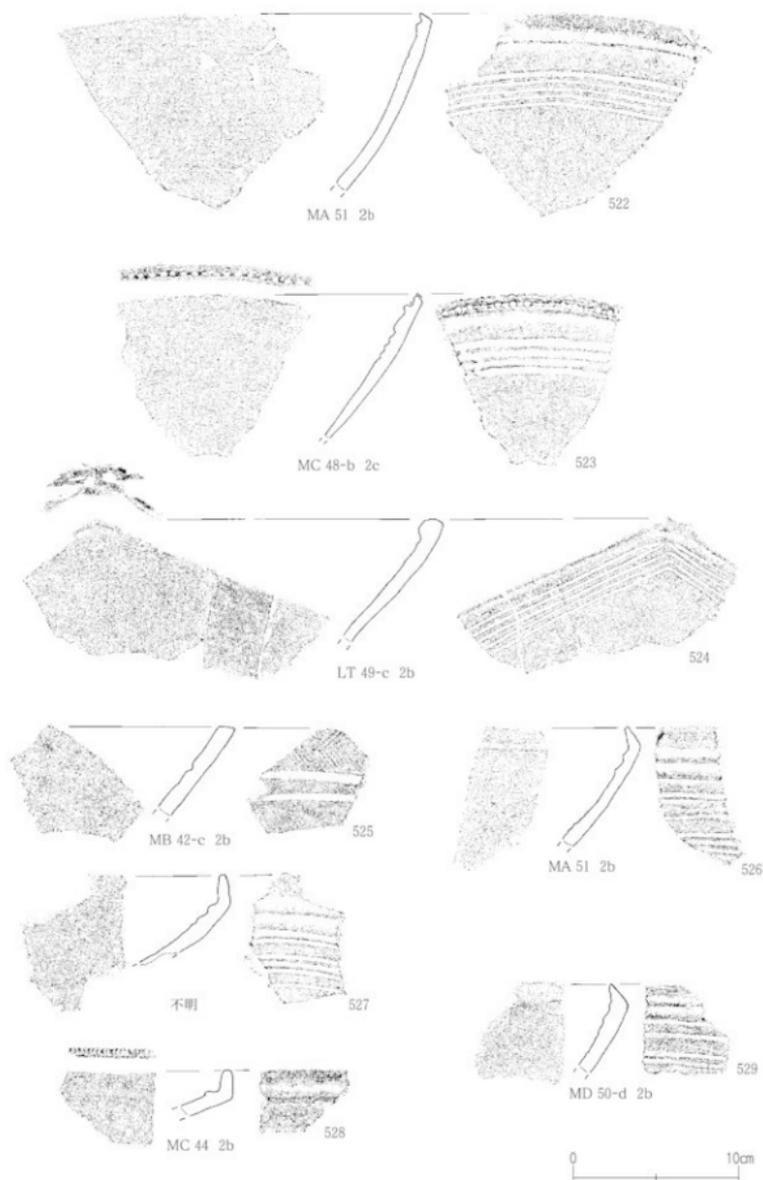
a 第52図509～512は縄文時代前期の土器である。

いずれも口縁部の破片であるが深鉢と思われる。口唇部に縄文原体の側面瓦痕文、口縁部には縦に連続する刻目と、口縁部に平行する3条の縄文原体の側面瓦痕文を平行沈線風に施文している。その下には渦巻き状の側面瓦痕文と集合短沈線で区画帯とし、さらにその下に羽状縄文を施文する土器で、同一個体かもしれない。後期初頭の土器である。



番号	出土地点(グリッド)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
514	MA 44-b 2a層	深鉢形土器	(20.9)	—	(18.5)	砂粒少量混入	内 10YR8/1灰白 10YR8/1糊灰 外 5YR7/4C.赤い橙	
518	LS 46 2a層	深鉢形土器	15.7	—	(13.1)	砂粒やや多く混入	内 10YR7/3に赤い黄褐色 外 10YR7/4C.赤い黄褐色	

第52図 I区 遺構外出土土器(1)



第53図 I区 遺構外出土器(2)

b 第52図514～521、第85図705・706は縄文時代中期の土器である。

514は器形が円筒形で、口縁部は太い沈線による「凹」文を施し、小波状となる。胴部には縦位の半隆起線文・「U」字文とそこに縄文を施した土器で、中期前半の北陸系の土器である。

515は蕨手状の渦巻文を施するものである。516・517は磨消縄文により、楕円形文が曲線的な文様を描く土器で、520・521・705・706は同様な文様を施した器台である。518は橋状把手を持つ無文の土器である。

c 縄文時代後期初頭から晩期前半の土器である。

①深鉢 (第53図522～第70図598)

第53図522～第54図598は外面の他、内面にも文様を施する土器で、後期初頭の堀之内式土器である。

深鉢の口縁部が主体で、破片で器形が不明のものもあるが深鉢として分類した。平口縁が主体であるか524のように波状口縁もある。

522から538は外面が無文で内面にのみ文様を施するもので、522から530は平行沈線を2条ないし多条に施するものである。531～534は平行沈線間に沈線で「8」の字状の文様を、537・538・540・542は平行沈線間もしくは平行沈線に沿って横位に円形刺突文を施するものである。535・539～541・544は外面の内傾する頸部の屈曲部に1条の沈線を施するもので、535・539・541・542・544は内面の頸部に平行沈線を、541は沈線間に沈線で「8」の字状の文様を施している。

第55図547・549は波状口縁で、口縁部が大きく外反し、内傾する器形である。地文は縄文で、沈線によって横位の長楕円形文を連結してめぐらし、口縁に平行な5本の平行沈線文風に施するものである。549は沈線間に部分的に磨消縄文を施す。548は底部下端から緩やかに外形しながら直線的に立ち上がる器形で、口縁部が欠損している。地文が縄文で、胴中央部に沈線で方形区画文、胴下半部には平行沈線文を施し、区画文や平行沈線の外側は磨消縄文としているもの。

550は上半部のみが残存で、口縁部が大きく外反する大波状口縁となる器形である。地文が縄文で、胴上半部には「つ」の字文と「ト」の字文を横位に、口縁部上端は円形刺突文と1本の沈線を口縁部に平行して施する。

540は胴部上半の残存で上半部に最大径があり、その上がややくびれ、口縁部が緩く外反し、小波状口縁となる器形である。地文が縄文で、口縁部と同上半のくびれ部分に各2本の平行沈線を、平行沈線間には沈線を斜位に「菱形」状に施し、区画文や平行沈線の外側は磨消縄文としているものである。下半部が欠損しているため、全容は不明であるが、くびれ部の平行沈線下にも、地文が縄文で楕円形と思われる平行沈線を斜位に施し、平行沈線の外側は磨消縄文としているものである。

552は胴部上半の残存で、胴中央部から上がややふくらみ、その上から口縁部までほぼ真っ直ぐ立ちあがる器形である。口縁は平口縁で、2箇一對の「B」突起が3単位見られる。地文が縄文で、口縁部に平行する浅い沈線を5本施し、沈線間の縄文を交互に磨消し、磨消縄文帯と縄文帯とを交互に作出するものである。

553は口縁部のみが残存で、口縁部が大きく外反する大波状口縁となる器形で、口縁には大突起と小突起が付く。文様は地文が縄文で、胴上半部には「つ」の字文と「ト」の字文を横位に展開し、口縁部上端は口縁に平行する1本の沈線と大突起下には2本の弧線文を施し、「つ」の字文と「ト」の字文や弧線文間は磨消縄文としている。

554は胴部上半の残存で、口縁部が大きく外反する大波状口縁となる器形である。胴上半部には羽状縄文を施文してその上下は無文とし、口縁部上端は2本の平行沈線を施文する。

第57図556は胴部上半の残存で、口縁部が外反する小波状口縁となる器形である。胴上半部には1本の平行沈線間に横位に曲線文とその内縁に連続刺突文を施文し区画帯する。曲線文間は無文である。区画帯の上の口縁部上端には2本の平行沈線を施文し、区画帯との間に2本の連続刺突文を施文する。555も同類の土器である。

第57図557は底部～胴下半部が欠損しているが、胴下半部から大きく外反し、口縁部付近でわずかに内傾気味に立ち上がる口縁部に最大径のある器形で、平口縁である。地文が縄文で、胴中位と口縁部上端の口縁に平行する2本の沈線間に刻目列を、それぞれの刻目列間には横位に展開する「ト」の字文を施文し、曲線文間は磨消縄文としている。

第58図558～第64図570は底部から内湾気味に立ち上がり、胴中央部で大きくくびれ、胴上半部は外反しながら直線的に立ち上がる器形である。口縁部が大きく外反する大波状口縁となるもの(558・559・561・562・563)と、平口縁で小突起が付くもの(568)がある。地文が羽状縄文で、くびれた胴中央部から口縁部、もしくはくびれた胴中央部と口縁部、胴下半部に平行する帯状文を施文し、その間に帯状の弧線文と入組文や入組文風の曲線的な文様を配置するものである。

第65図571・573・574は胴中央部で大きくくびれ、胴上半部は外反しながら直線的に立ち上がる器形と思われる。くびれ部と胴上半に横位の沈線を施文し、その間に瘤を貼付した入組文もしくは沈線と条線による入組文風の文様を施文するものである。第66図575の器形は胴中央部で大きくくびれ、胴上半部は外反しながら直線的に立ち上がり、くびれた胴中央部と口縁部、胴下半部に平行沈線を施文し、その平行沈線間には条線で埋められた沈線による横位の弧線文と垂下する楕円形文を連結する。入組文や入組文風の曲線的な文様を配置するものである。胴下半部の平行沈線文と垂下する楕円形文の連結部には瘤が貼付される。

第66図576・第67図578～583・585は渦巻き状の沈線やメガネ状の沈線で三叉状入組み文風に施文したもので、後期後半もしくは晩期初頭の土器と思われる。576は胴上半部でややくびれ、口縁部に向かって外反しながら直線的に立ち上がる器形で平口縁に「B」突起が付く。文様は地文が縄文で、平行沈線と入組文を施文し、部分的に磨消縄文を施す。第68図587・588・590は三叉状入組文や羊歯状文を施文した晩期前半の土器である。

第68図592～第69図597・第70図598は半精製土器、粗製土器である。第69図595・596は無文の小型土器である。第87図713～718は深鉢形土器の波状口縁部もしくは把手で、海獣もしくは魚をあしらったもののように見える。

②鉢 (第70図599～第71図605、第86図709)

599は底部から口縁部までやや外傾しながら直線的に立ち上がる器形で、波状口縁である。胴部・口縁部には帯状文を施文するものである。600は底部からやや内傾気味に立ち上がり、胴中央でくびれ口縁部が大きく外反する器形である。小波状口縁で、ボタン状の突起を有する。口縁部とくびれ部には平行沈線間に刻み目、くびれ部の下には帯状文を施文する。第71図601～603は底部から口縁部まで丸味をもって立ちあがる器形で、601・602は口縁部に平行沈線を、601は平行沈線間に円形刺突文を、603は口縁部に突起が付く、口縁部に帯状文、胴部には帯状入組文を施文し、入組部には瘤を貼付する。

605は無文の小形土器である。

第86図709も鉢かと思われる。内面にはベンガラと思われる暗赤褐色の物質が詰まっている。

③台付鉢（第71図604～第73図612、第86図707）

帯状文（604）、帯状入組文（611）、入組文（612）を施文するものや、平行沈線間に瘤を貼付するもの（606・608）、無文のもの（609～611）がある。707は平行沈線を施文し、内面に光沢のある黒色の付着物（漆もしくはアスファルトか）がある。

④浅鉢（第73図613～616）

やや大ぶりのもの（613～615）と皿に近い小形のもの（616）がある。沈線で曲線的な文様を描くもの（613・614）、平行沈線と円形刺突文を施文し、把手を貼付するもの（616）がある。

⑤皿（第73図620～第74図622）

617～620・622は丸底もしくは丸底風で、胴部～口縁部がゆるやかに外傾しながら立ち上がる。617は帯状文、622は多条沈線で無文部とを画している。他は無文である。617・618は胴中に把手が付く。他は無文のもの（618～621）である。618には胴中に把手を貼付している。

⑥台付皿（第74図623～631）

底部～口縁部がやや急に外傾しながら立ち上がる小型（623～625）や中型（626・627）のもの、底部～口縁部が緩く外形しながら立ち上がる大型（628～631）のものがある。条沈線を施文しており、623は波状口縁で内面に縄文を施文し、胴部と台部間に瘤を貼付している。626・628・629は磨消縄文や沈線により入組文を施文しており、626は口縁部に「B」字状の突起風に波状口縁を作出している後期末もしくは晩期初頭の土器である。

⑦壺（第75図632～第80図657）

635～637・642は大型で胴上半部に最大径がある器形で、口頸部がすばみ真っ直ぐ立ちあがる長い口縁部となるもので、胴部に635は方形区画文、636・637・642は曲線的な帯状入組文を施文するものである。632の器形はソロバン玉形で、胴部上半から口縁部に帯状文を施文している。638は丸味をもつ胴部のみが残存で全体の形状は不明であるが、粘土紐貼付後に刻目を施文している。

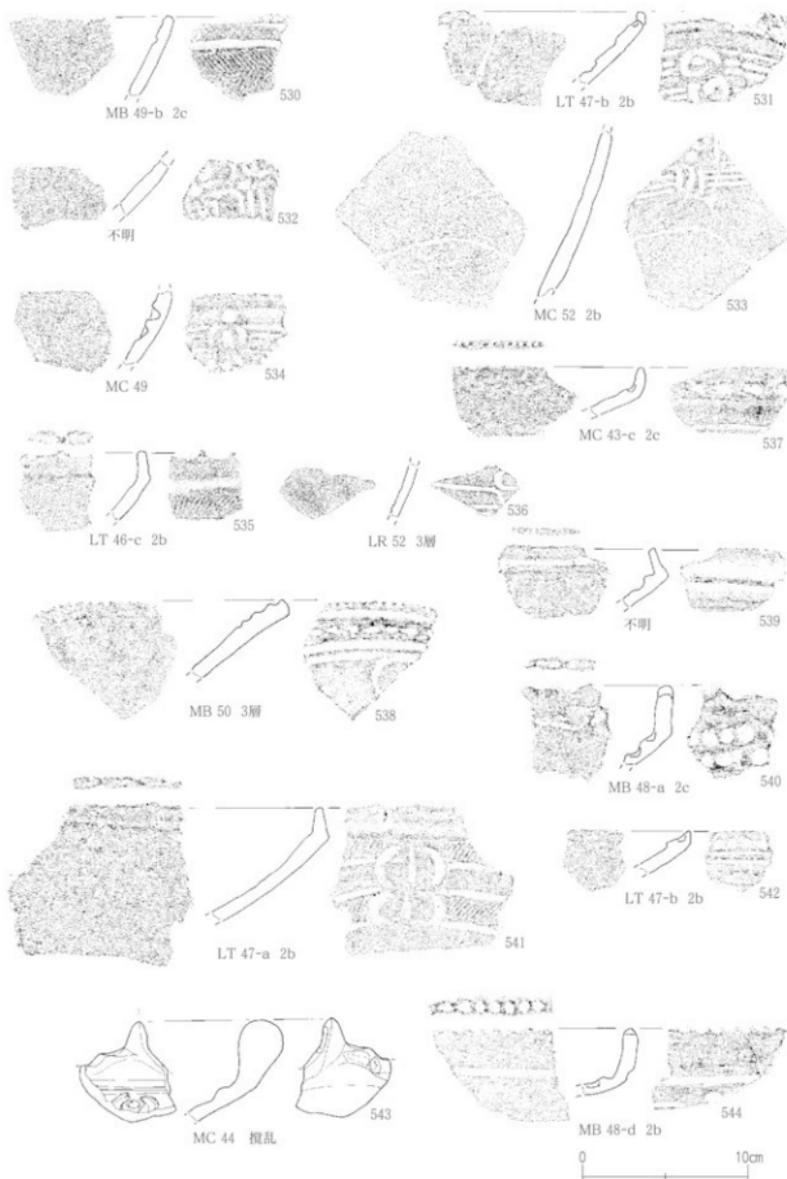
645・646は胴中央部付近に最大径が有り、口頸部がすばみ、口縁部が外反する器形と思われ、帯状文や帯状入組文に瘤を貼付しており、646は赤色塗彩である。647～648は胴中央部付近に最大径が有り、口頸部がすばみ、口頸部～口縁部がやや直線気味に外反し、口縁部がアーチ状になる器形である。帯状文や弧線文などに瘤を貼付している。649は胴部は徳利に似た器形と思われ、口縁部に大小2個一対の突起が付き、波状口縁となる。

650は注口土器に似た器形で胴部は無文である。656は徳利に似た器形で、胴部に斜縄文を施文する土器である。

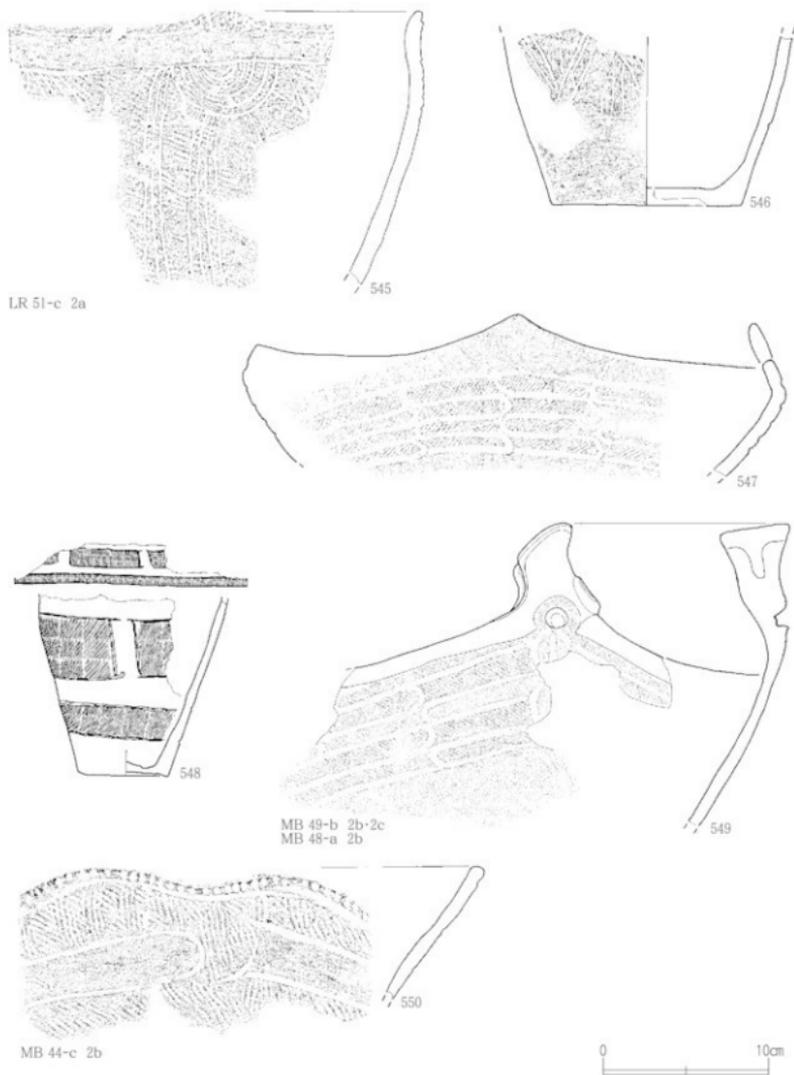
⑧注口（第80図658～第83図678）

658～664は胴中央部付近に最大径がある球形胴で、丸底もしくは丸底風の底部に小さな台が付く。頸部～口縁部が直立もしくは内傾する土器である。658・659・661は帯状文を、664は帯状入組文を施文し、瘤を貼付する。660・662～664は胴部や口縁部に平行沈線や曲線的な沈線で文様を施文しており、660は胴部に瘤を貼付する土器である。

665・666・670・672・673は胴中央部寄りやや上に最大径があるつぶれた球形胴で、底部は丸底風で



第54図 I区 遺構外出土土器(3)



番号	出土地点(グロット)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
546	LT 30-31 LT 30-32	深鉢形土器	—	11.5	(10.2)	砂粒やや多く混入	内 7.5YR7/4にふい・橙 外 5YR6/3にふい・橙	
547	MA 60+MA 50c 20層 LT 30-32 20層	深鉢形土器	(28.8)	—	(9.4)	砂粒やや多く混入	内 10YR3/1黒褐 外 10YR6/6明黄褐	
548	MB 45-b 3層	深鉢形土器(小型)	(10.8)	4.9	(10.6)	砂粒少量混入	内 5YR7/4にふい・橙 外 5YR5/3淡橙 5YR7/4にふい・橙	

第55図 I区 遺構外出土土器(4)

番号	出土地(ワケ)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	胴高 (cm)	胎土	色	調	備考
SS1	北ノ25層	深鉢形土器	25.5	—	118.7	精選	黄7.5YR6.5/4黄赤	黄7.5YR7.0/4黄7.5YR8.2/6白	
SS2	北ノ25層	深鉢形土器	30.6	—	117.0	砂粒少精選	黄10YR6.2/6黄10YR5.1/4黄	黄10YR6.2/6黄10YR5.1/4黄	

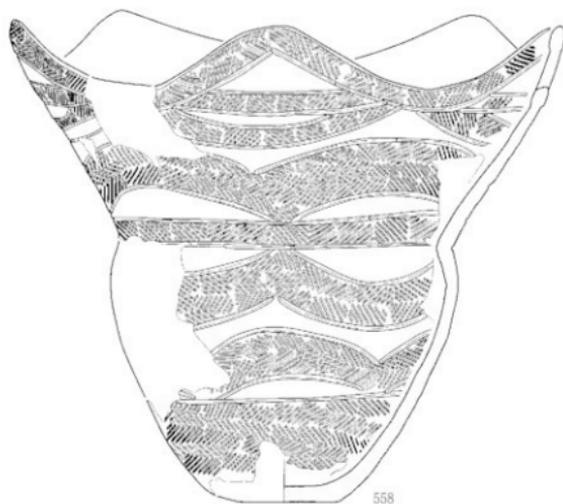
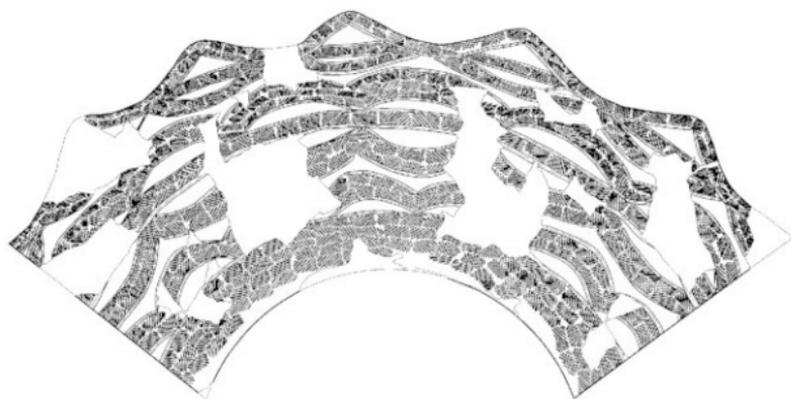


第56図 1区 遺構外出土土器(5)



番号	出土地点(ゾナ)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
555	65-66号溝(中)55層 67号溝(深)1層	深鉢形土器	—	—	(7.6)	精選	内外とも 10YR3/1黒褐	
556	MA 47-d 2b層 LT 47-a 2b層	深鉢形土器	25.8	—	(13.1)	精選	内 10YR7/2にふい・黄褐色 外 10YR7/1灰白	
557	MB 45-d 2b層	深鉢形土器	42.4	—	(22.0)	砂粒少量混入	内 10YR8/2灰白 外 10YR8/2灰白 10YR4/1陶灰	

第57図 I区 遺構外出土土器(6)

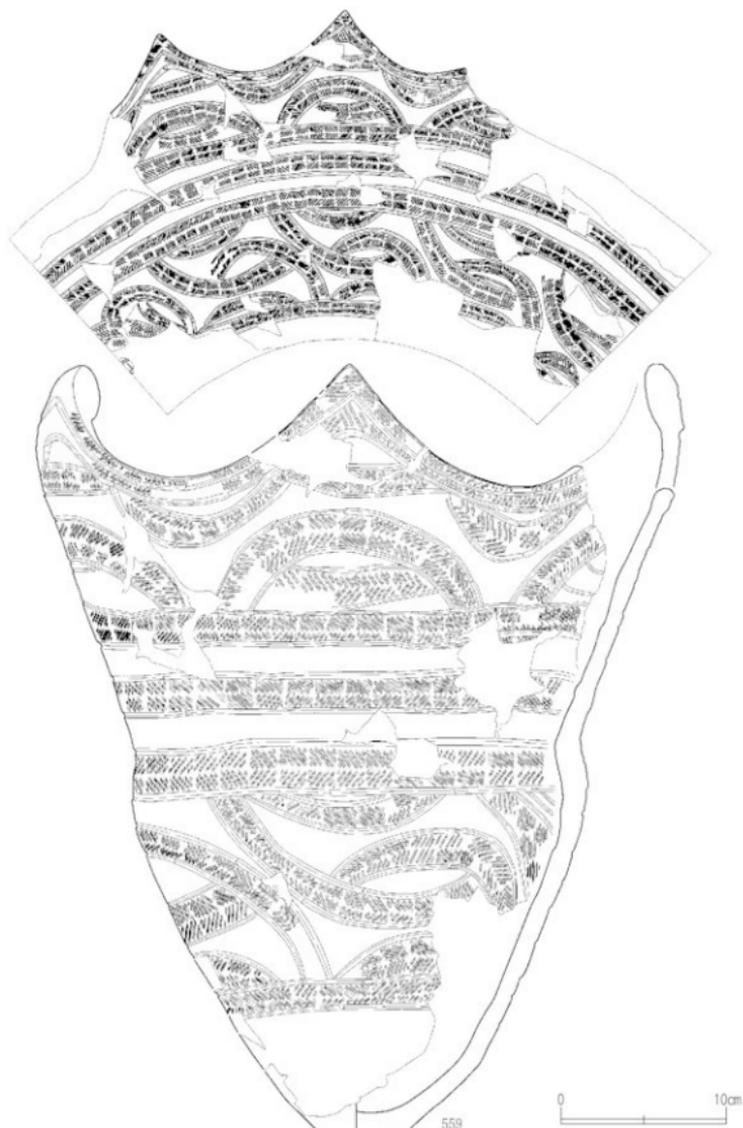


558



番号	出土地点(グリッド)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
558	MC 45-d 2b層	深鉢形土器	32.0	(5.7)	30.0	精選	内 10YR8/2灰白 外 10YR8/2灰白 7.5YR8/4浅黄橙	

第58図 I区 遺構外出土土器(7)

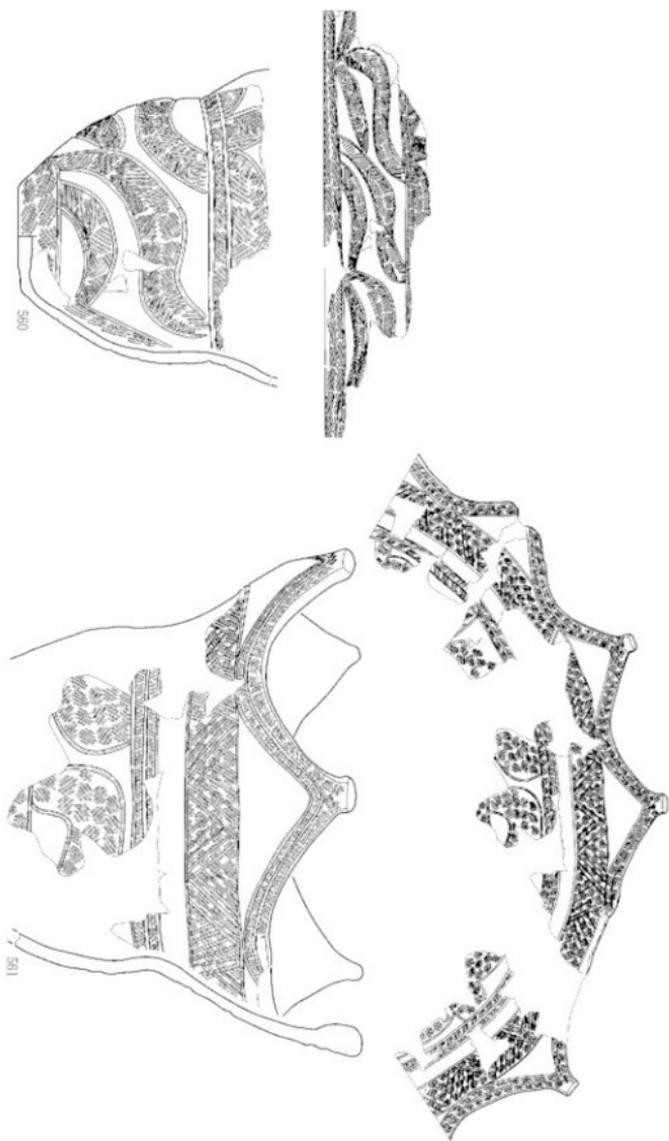


番号	出土地点(グロット)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色調	備考
559	MA 45-b 25層 MB 46-c 25層	深鉢形土器	35.0	(5.1)	47.0	砂粒少量混入	内 T.5193b/灰白 T.5193b/4浅黄青 外 T.5193b/灰白 T.5193b/浅黄青	

第59図 I区 遺構外出土土器(8)

番号	出土地(ワケ)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色	調	備考
560	MA 46-c-20層	深鉢形土器	(19.4)	6.3	(15.2)	砂粒少硬凝土	R.1590(白) 2500(黒) 黒 7.1590(赤) 2.7.1590(赤)		
561	MA 46-c-20層	深鉢形土器	30.7	—	(22.0)	精選	R.1590(赤) 2500(黒) 黒 7.1590(赤) 2.7.1590(赤)		

第50図 1区 遺構外出土器(9)





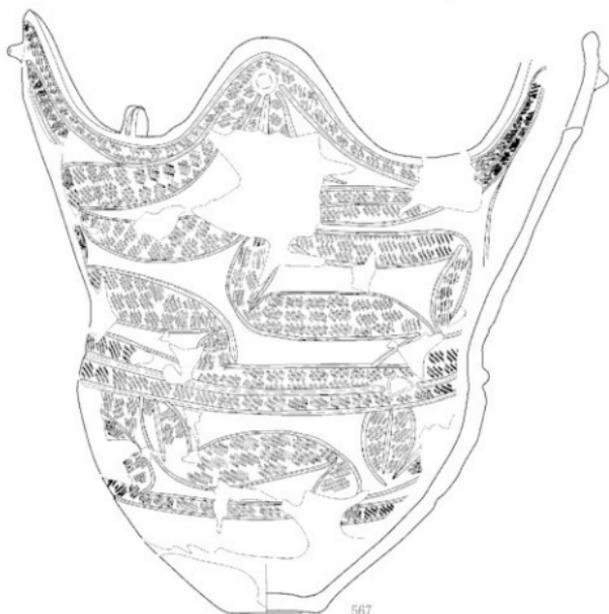
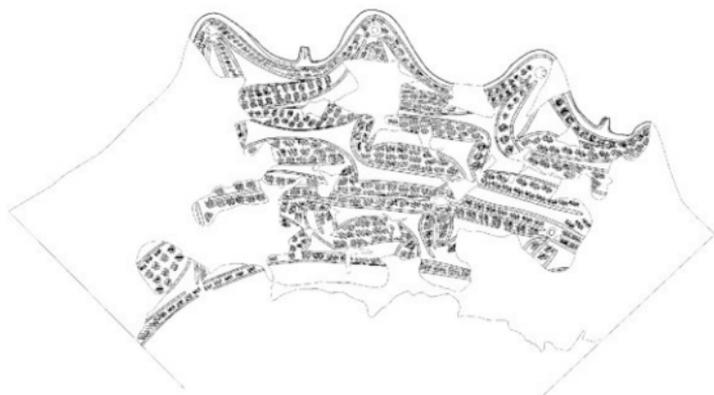
番号	出土地点(グリッド)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
562	MC 46-d-MA 46-b- MB 46-MC 46 2b層	深鉢形土器	31.2	—	(27.0)	砂粒少量混入	内 2.5YR8/1灰白 2.5YR8/2灰黄 外 7.5YR8/3浅黄褐色 5YR7/4C土-青	
563	MA 52 2b層	深鉢形土器	41.5	—	(18.2)	砂粒少量混入	内・外とも 7.5YR8/2灰白	

第61図 I区 遺構外出土土器(10)



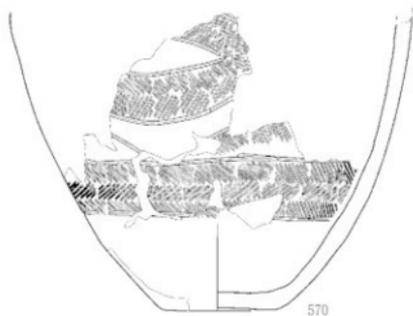
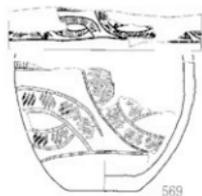
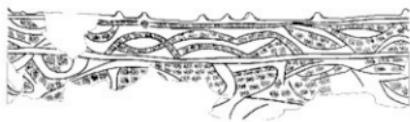
番号	出土地点(グリッド)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色調	備考
564	MB 46 覆瓦 MB 45-a	深鉢形土器	26.8	5.5	24.3	砂粒少量混入	青 7.5YR8/2灰白 7.5YR4/褐泥 黒 7.5YR8/2灰白 7.5YR8/2灰黒	
566	LT 48-b 2b層	深鉢形土器	25.0	—	(19.0)	砂粒少量混入	青 10YR8/1灰白 10YR8/2灰黒 黒 7.5YR8/2灰白 黒 10YR8/2灰黒	

第62図 I区 遺構外出土土器(11)



番号	出土地点(グリッド)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
567	M4 4F 19a 2層 L1 4F 19a 2層	深鉢形土器	31.0	(5.4)	35.5	精選	内 10YR7/2に赤・黄 10YR3/1黒陶 外 10YR7/2に赤・黄	

第63図 I区 遺構外出土土器(12)



番号	出土地点(グリッド)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
568	MA 43-d 2b層 L.P. 47-a 2b層	深鉢形土器	20.9	—	(18.5)	砂粒やや多く混入	内 7.5YR8/3灰黄緑 7.5YR4/1黄灰 8.5YR8/1灰白 2.5YR7/4黄赤橙	
569	LT 47 2b層	深鉢形土器	(11.5)	4.3	(7.5)	砂粒やや多く混入	内・外とも 10YR4/1褐灰	
570	MB 45-a 2b層	深鉢形土器	24.7	(6.1)	(18.2)	砂粒少量混入	内 10YR2/1黒 10YR8/2灰黄緑 外 7.5YR7/4紅赤い橙	

第64図 I区 遺構外出土土器(13)



第65図 I区 遺構外出土器(14)



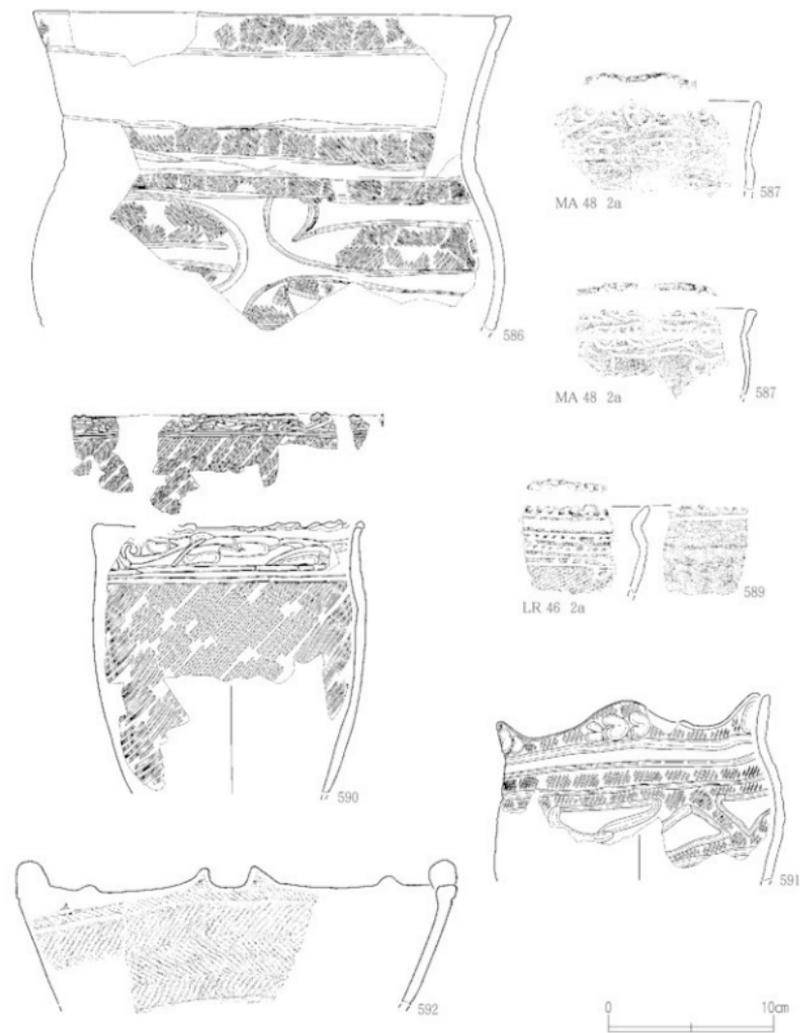
番号	出土地点(グリッド)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色調	備考
575	MA 46 RP 183 3a層	深鉢形土器	41.2	—	38.0	砂粒少量混入	内 10YR6/2灰黄褐 外 10YR6/3にふい・黄褐色	
576	LS 46	深鉢形土器	34.8	—	17.2	砂粒少量混入	内 10YR4/2灰黄褐 外 10YR7/2にふい・黄褐色	

第66図 I区 遺構外出土土器(15)



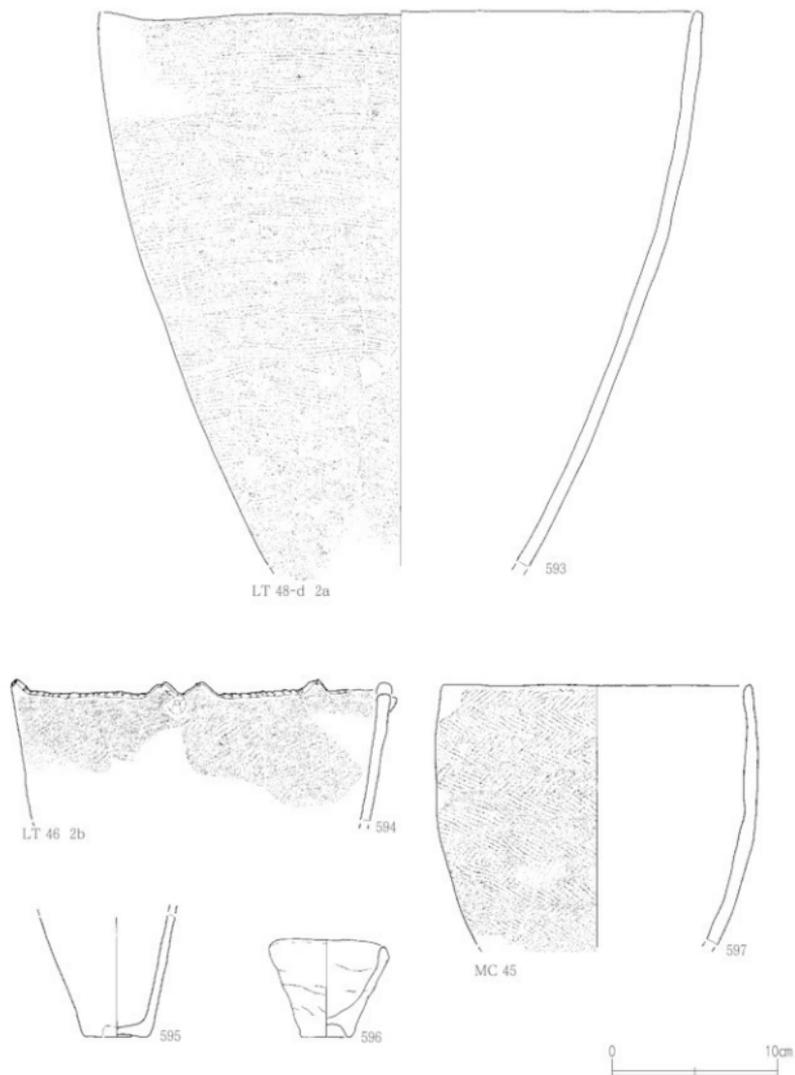
番号	出土地点(ゾナ)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色調	備考
577	LT 45-b 2b層	深鉢形土器	—	3.6	(7.8)	砂粒少量混入	内 10YR8/2K白 10YR4/1褐灰 外 10YR3/1黒褐 10YR8/2K白	
578	LS 45-a	深鉢形土器	13.5	5.4	13.5	精選	内 7.5YR5/1褐灰 外 5YR7/3C赤い・橙	
579	MB 47-c 2b層	深鉢形土器	—	5.2	(11.3)	精選	内 10YR8/2灰白 10YR2/1黒 外 10YR3/1黒褐	
580	MB 47-c 2b層	深鉢形土器	—	5.6	(8.0)	精選	内 5YR8/1灰白 5YR4/1褐灰 外 5YR7/1明褐灰 5YR4/1褐灰	
584	MA 48	深鉢形土器	15.6	4.9	13.9	砂粒やや多く混入	内・外とも 5YR7/6橙 5YR4/1褐灰	
585	LQ 47-b d層	深鉢形土器	—	5.6	6.5	砂粒少量混入	内 10YR7/2C赤い・黄橙 10YR4/1褐灰 外 10YR3/1黒褐	

第67図 I区 遺構外出土土器(16)



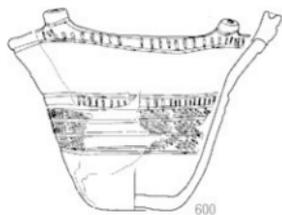
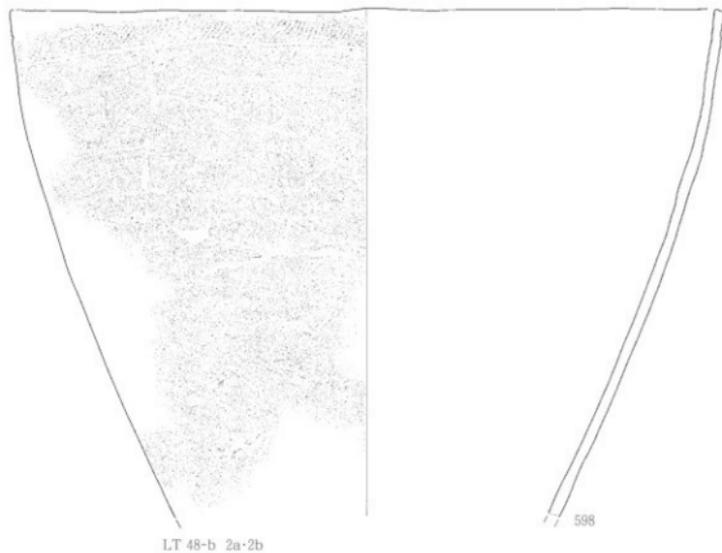
番号	出土地点(グリッド)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色調	備考
586	MA 49-d 2b層	深鉢形土器	(29.0)	—	(19.1)	砂粒少量混入	内 10YR7/1灰白 外 10YR7/2に、赤・黄褐色	
590	LQ 47 2a層	深鉢形土器	(16.0)	—	(16.4)	精選	内 7.5YR3/1黒褐 7.5YR4/1褐灰	
591	MAD-0 120-a 170-b 2a層	深鉢形土器	16.2	—	(11.5)	砂粒少量混入	内・外とも 7.5YR3/1黒褐	
592	MA 47 2a層 MB 47-d 2c層	深鉢形土器	24.0	—	(8.5)	砂粒少量混入	内 7.5YR3/1黒褐 外 7.5YR1/8灰白 7.5YR3/1黒褐	

第68図 I区 遺構外出土土器(17)



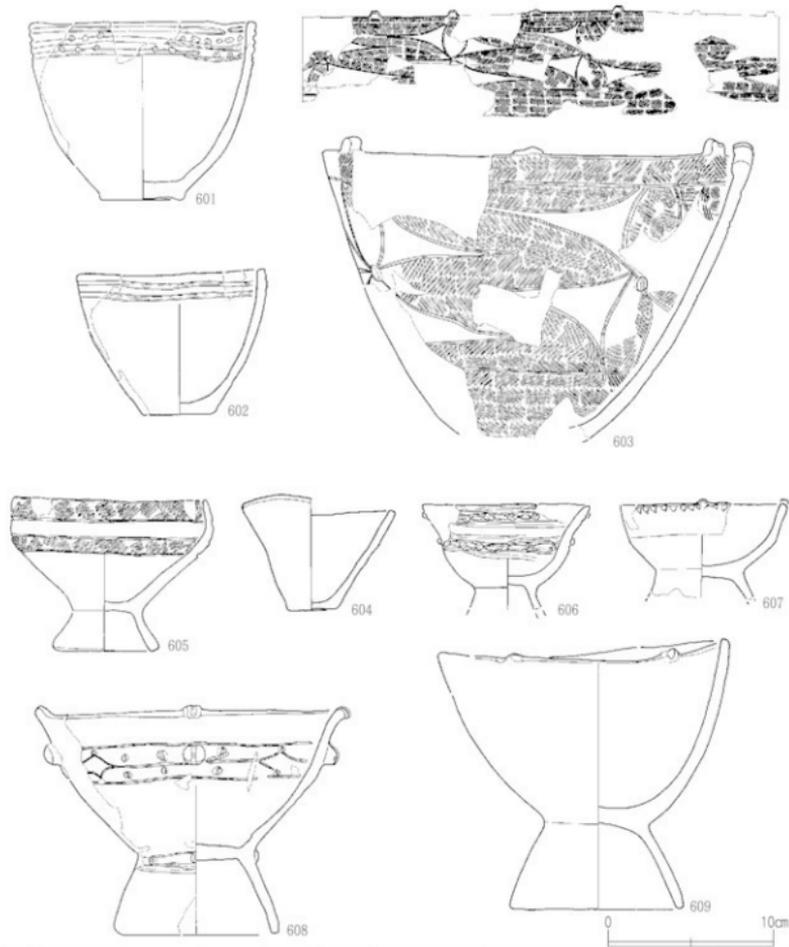
番号	出土地点(グリッド)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
595	MA 48-d 2b層	深鉢形土器	—	3.7	(7.3)	砂粒少量混入	内 2.5YR7/1明赤灰 外 2.5YR7/4淡赤橙	
596	MC 47	深鉢形土器	(5.3)	2.8	5.9	砂粒少量混入	内 7.5YR5/1褐灰 外 7.5YR8/3淡黄橙 7.5YR3/1黒褐	

第69図 I区 遺構外出土土器(18)



番号	出土地点(グリッド)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色調	備考
599	MA 47	鉢形土器	17.5	5.0	14.0	精選	内 10YR4/1褐灰 外 10YR7/6明黄褐 10YR3/1黒褐	
600	LT 50 RP 116 2a層	鉢形土器	17.5	(5.0)	12.0	砂粒やや多く混入	内・外とも 10YR7/2にふい黄橙	

第70図 I区 遺構外出土土器(19)



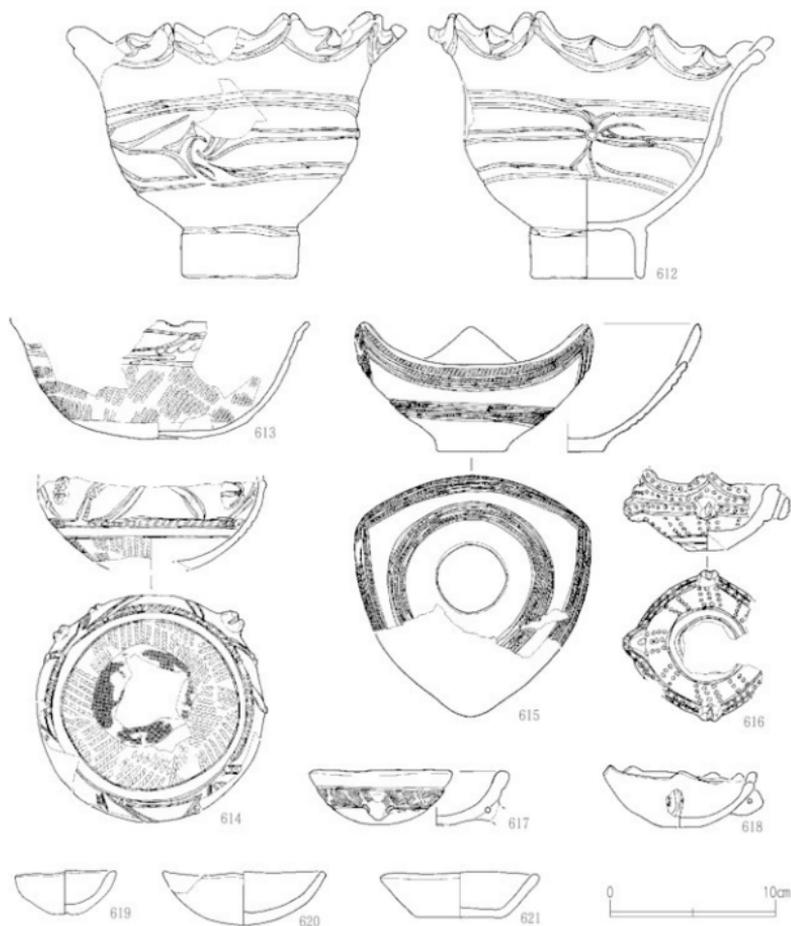
番号	出土地点(グリッド)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色調	備考
601	LT 46	鉢形土器	13.7	5.0	10.7	砂粒少量混入	内・外とも 7.5YR7/2明褐灰	
602	LT 48-b 2a層	鉢形土器	12.3	(4.2)	8.7	精選	内・外とも 10YR3/1黒褐 10YR4/2灰黄褐	
603	MA 45-a 2a-2b層	鉢形土器	25.5	—	(18.7)	砂粒少量混入	内 7.5YR4/1褐灰 外 7.5YR3/1灰白 5YR7/4にふい塵	
604	MB 46-c 2b層	鉢形土器	9.1	4.8	6.8	砂粒やや多く混入	内・外とも 10YR6/2灰黄褐	
605	LS 46-b	台付鉢形土器	11.4	4.2	9.4	精選	内 10YR6/2灰白 10YR5/4にふい塵 外 5YR6/8にふい塵	
606	LQ 53	台付鉢形土器	(10.2)	3.8	(6.2)	砂粒少量混入	内 10YR3/1黒褐 外 10YR4/1褐灰	
607	LT 46 2b層	台付鉢形土器	(10.1)	5.3	(5.9)	精選	内・外とも 10YR7/1灰白	
608	MA 46 穿穿層 2a層	台付鉢形土器	19.0	(9.4)	14.0	砂粒少量混入	内 10YR5/1褐灰 外 10YR5/2灰黄褐	
609	LT 45 2b層	台付鉢形土器	17.6	6.3	16.4	砂粒多く混入	内 10YR6/2灰黄褐 10YR3/2黒褐 外 5YR5/6にふい塵 5YR5/2灰黄	

第71図 I区 遺構外出土土器(20)



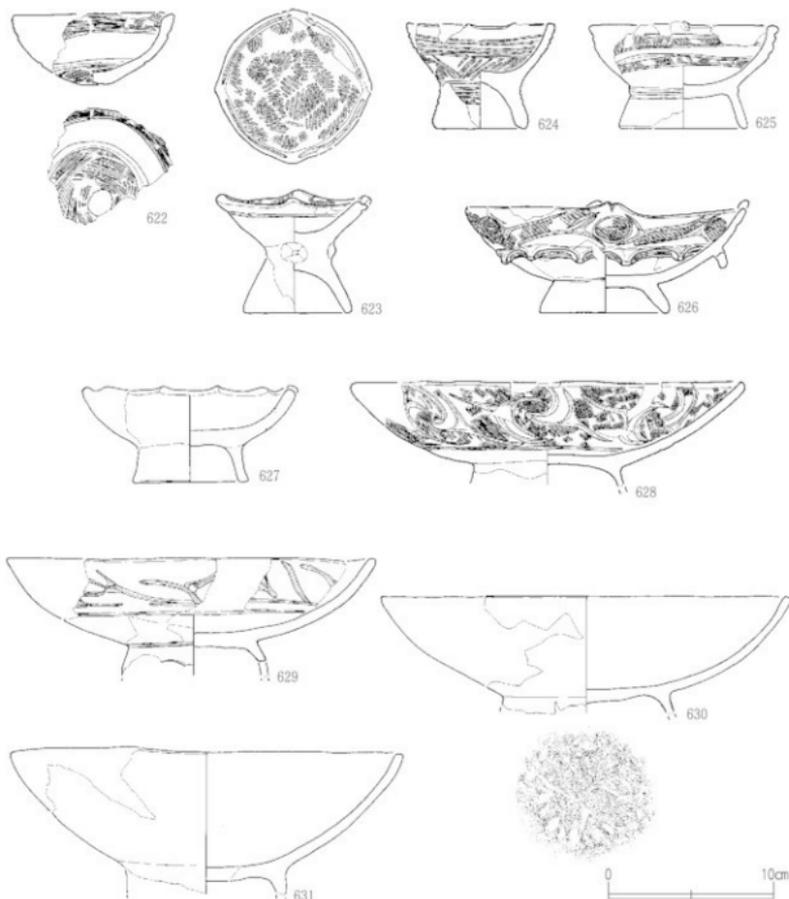
番号	出土地点(グリッド)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色調	備考
610	MA 47-c 2a-2b層	台付鉢形土器	35.5	(11.0)	30.0	精選	内 7.5YR2/1黒 7.5YR8/2灰褐 外 7.5YR5/2灰褐	
611	MA 46-d 2b層	台付鉢形土器	(17.5)	6.0	(15.5)	砂粒やや多く混入	内 10YR5/1褐灰 外 10YR4/1褐灰	

第72図 I区 遺構外出土土器(21)



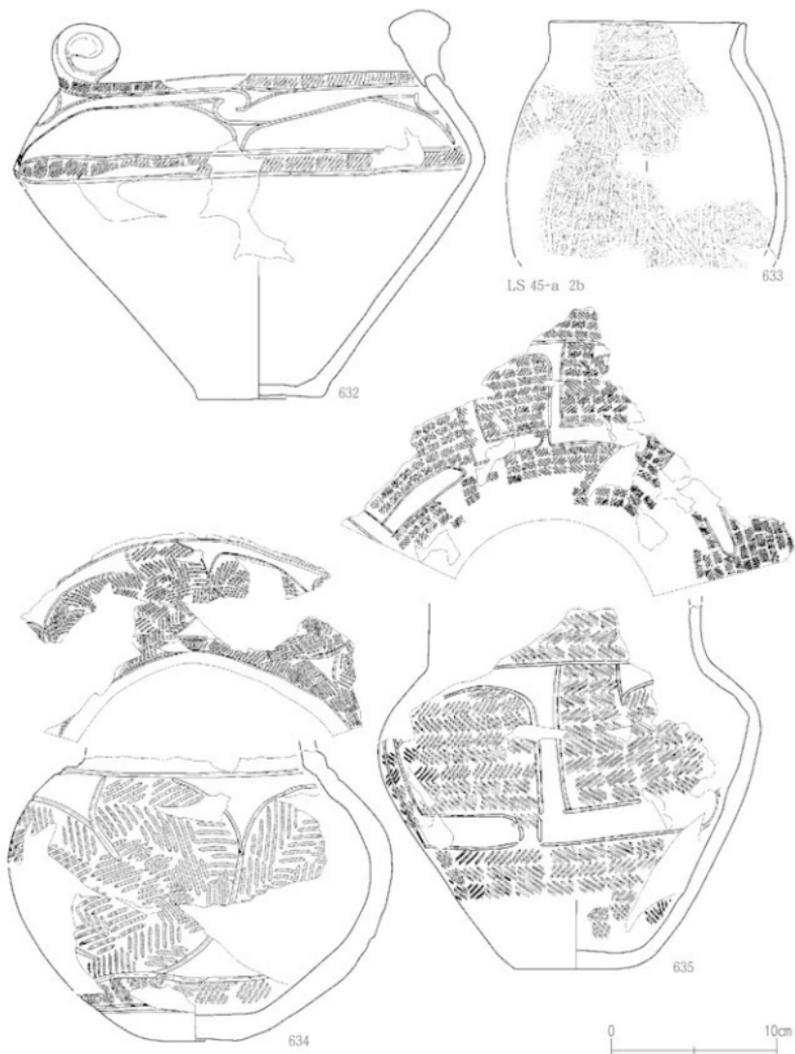
番号	出土地点(アフリット)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
612	MA 46-b 2b層	台付鉢形土器	19.2	7.0	16.1	精選	内 5YR7/1明褐色 5YR6/1褐色 外 5YR7/4c 灰白 黄 5YR5.2/黒	
613	LQ 47 2a層	浅鉢形土器	(18.0)	(4.0)	7.1	精選	内・外とも 10YR7/2c 灰白・黄褐色	
614	MA 45 RP 197	浅鉢形土器	—	—	(5.4)	精選	内 7.5YR8/1灰白 外 7.5YR8/1灰白 7.5YR8/3浅黄褐色 アスファルト付着	
615	MB 45-d	浅鉢形土器	13.6	4.2	5.8	精選	内 5YR7/4c 灰白 黄褐色 外 5YR7/4c 灰白 黄褐色 5YR7/2 明褐色	
616	LT 50-c	浅鉢形土器	—	(2.4)	4.9	精選	内 7.5YR8/1灰白 外 7.5YR8/1灰白 7.5YR8/3浅黄褐色	
617	MC 47-c 3c層	皿形土器	8.4	1.5	3.3	砂粒少量混入	内 7.5YR7/4c 灰白・黄褐色 外 7.5YR7/2 明褐色	
618	LT 45	皿形土器	9.2	2.0	3.7	砂粒少量混入	内 7.5YR7/4c 灰白・黄褐色 外 10YR7/4c 灰白・黄褐色 10YR2/1黒	
619	MB 47	皿形土器	6.4	1.4	2.9	砂粒少量混入	内 5YR8/1灰白 外 5YR7/3c 灰白・黄褐色 5YR8/1灰白	
620	MC 44	皿形土器	(9.5)	—	3.3	精選	内 7.5YR4/1褐色 7.5YR2/1黒 外 7.5YR8/1褐色 7.5YR2/1黒	
621	MB 45-d	皿形土器	9.2	5.3	2.7	砂粒少量混入	内・外とも 7.5YR7/4c 灰白・黄褐色	

第73図 I区 遺構外出土土器(22)



番号	発土地点(グラッド)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
622	MC 46 2b層	皿形土器	(9.5)	(1.7)	4.3	精選	内 7.5YR8/2灰褐 7.5YR8/3にふい・褐 外 7.5YR5/4明褐	
623	LT 49-d 2b層	台付皿形土器	8.7	(6.0)	7.4	砂粒少量混入	内 10YR7/3にふ・濃黄 外 10YR7/3にふ・濃黄 10YR3/3濃	
624	MA 49-d 2b層	台付皿形土器	(8.8)	4.9	6.4	砂粒少量混入	内 10YR5/2灰黄褐 外 10YR3/1黒褐	
625	MA 49-b	台付皿形土器	(11.4)	7.6	6.5	砂粒少量混入	内 10YR6/3にふい・黄褐 外 10YR6/2灰黄褐	
626	LS 46 2a層	台付皿形土器	16.8	6.7	6.8	精選	内 10YR4/1褐灰 外 10YR8/1褐灰 10YR5/1褐灰	
627	MC 47	台付皿形土器	12.3	6.4	5.8	砂粒少量混入	内 7.5YR7/1明褐灰 外 7.5YR8/1灰白	
628	LT 46-d	台付皿形土器	(23.4)	9.2	(6.3)	精選	内 10YR6/1褐灰 外 10YR8/1褐灰 10YR7/1灰白	
629	MC 47 2b層	台付皿形土器	(23.7)	(7.8)	(7.2)	精選	内 7.5YR4/1褐灰 外 7.5YR5/1褐灰	
630	LS 46-d	台付皿形土器	(24.8)	10.1	(7.1)	精選	内 7.5YR6/2灰褐 外 7.5YR6/3にふい・褐	
631	LT 46	台付皿形土器	(23.8)	(9.8)	(8.6)	精選	内 10YR5/1褐灰 外 10YR7/3にふい・黄褐	

第74図 I区 遺構外出土土器(23)



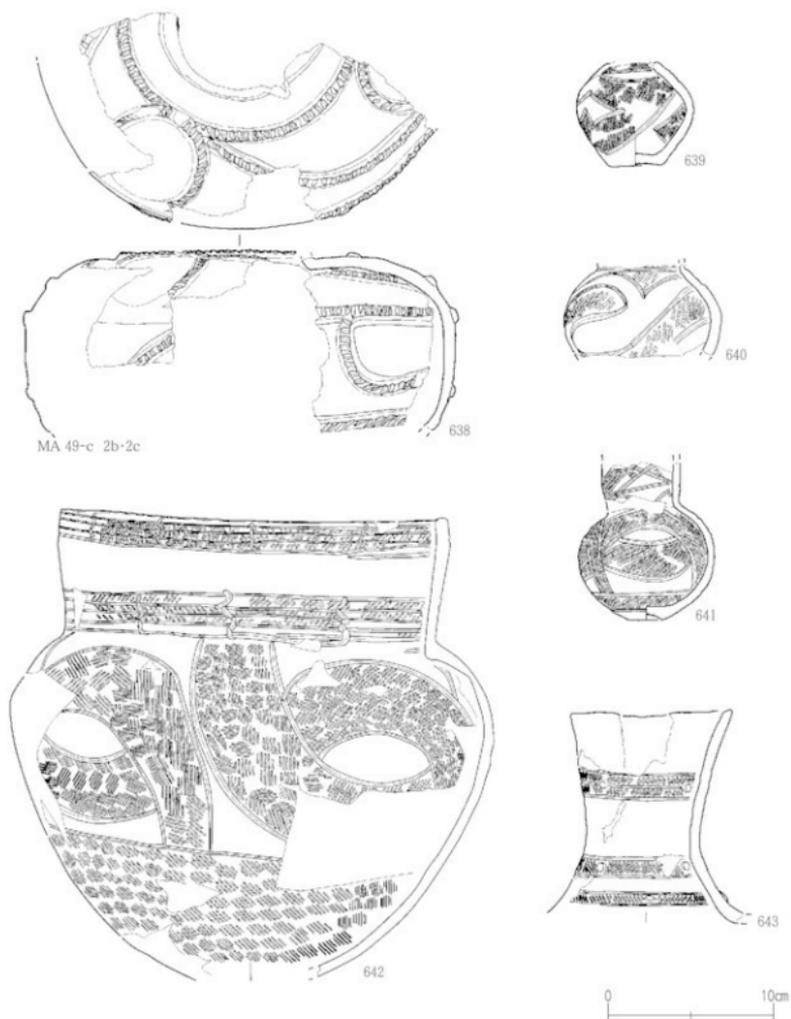
番号	出土地点(グリッド)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
632	LT 50-a 2a層	壺形土器	21.1	7.6	23.5	精選	内 10RY6/1褐灰 外 10RY8/1灰白 10RY5/1褐灰	
634	MB 47-d 2c層 MD 47-d 2c層	壺形土器	(11.5)	4.3	(13.0)	砂粒少量混入	内 10RY6/1褐灰 外 10RY6/1褐灰 10YR7/2にふい・黄橙	
635	MA 32-d 2b層	壺形土器	(16.8)	6.3	(23.0)	砂粒やや多く混入	内 10YR7/2にふい・黄橙 外 10YR7/2にふい・黄橙 10RY4/1褐灰	

第75図 I区 遺構外出土土器(24)



番号	出土地点(グリッド)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色調	備考
636	LT 49-d 2b層	壺形土器	(29.0)	(3.9)	(22.0)	精選	内 7.5YR7/2明褐灰 外 7.5YR5/1褐灰	
637	LR 33 RP III 2a層	壺形土器	20.9	—	(18.5)	砂粒やや多く混入	内 7.5YR4/1褐灰 外 7.5YR5/2灰褐	

第76図 I区 遺構外出土土器(25)



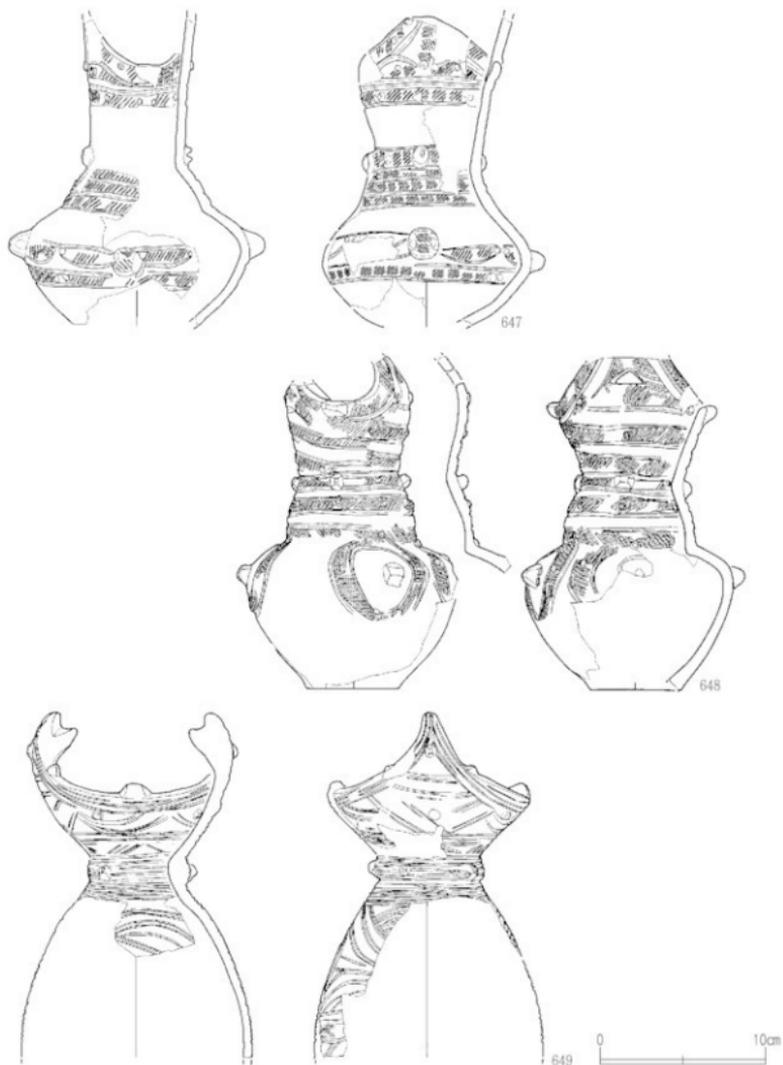
番号	出土地点(グラット)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
639	MA 48-d 2b層	壺形土器	—	3.2	(6.2)	砂粒やや多く混入	内 10YR3/1黒褐 外 10YR3/1黒褐 10YR7/1灰白	
640	LT 50-c 2c層	壺形土器	(5.3)	—	(5.5)	砂粒少量混入	内 10YR4/1褐灰 外 10YR6/1褐灰 10YR4/1褐灰	
641	MA 48-a 2b層	壺形土器	—	2.0	(9.5)	砂粒少量混入	内 7.5YR5/1褐灰 外 7.5YR7/1明褐灰 7.5YR6/1褐灰	
642	LT 49-d 2b層	壺形土器	24.4	—	(29.0)	精選	内 7.5YR7/3にふい・糖 外 7.5YR6/2灰褐	
643	MC 44 2b層	壺形土器	9.6	—	(13.0)	精選	内 7.5YR5/3にふい・糖 外 7.5YR6/4にふい・糖	

第77図 I区 遺構外出土土器(26)



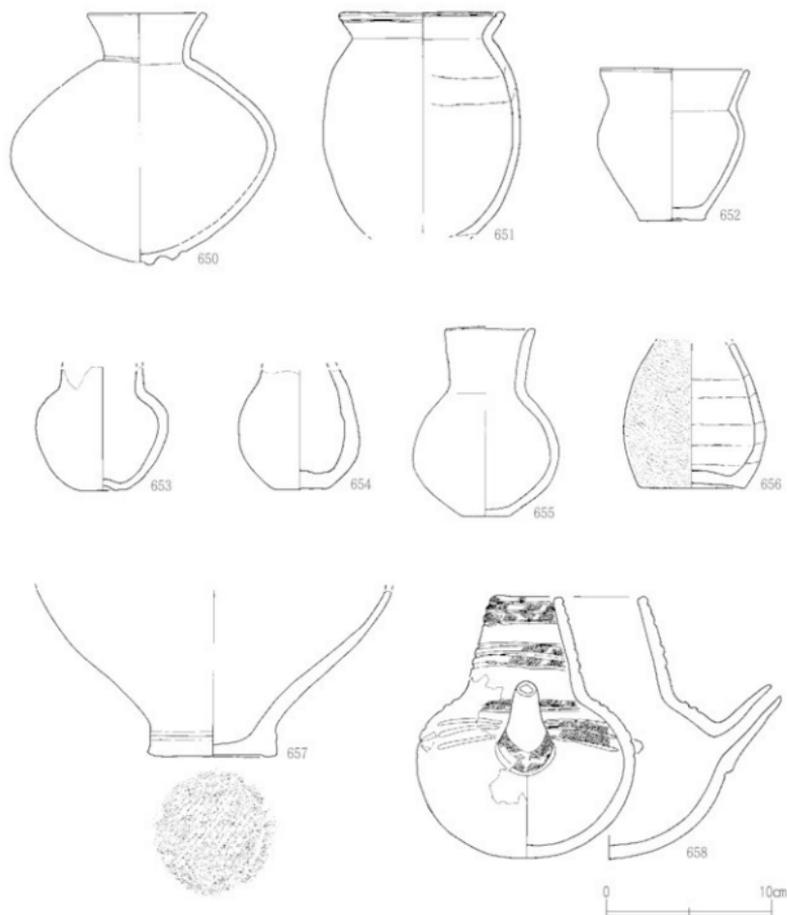
番号	出土地点(グリッド)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色調	備考
644	LT 46 2b層	壺形土器	—	—	(13.4)	精選	内 10YR7/2にふい・黄橙 外 10YR6/2灰黄褐	
645	MA 52-d 2c層	壺形土器	17.2	4.8	25.0	砂粒やや多く混入	内 7.5YR7/3にふい・橙 外 7.5YR6/1灰黄褐	
646	MA 41 2b層 R37 200 MA 41 2b層	壺形土器	—	—	(21.4)	精選	内 7.5YR4/1褐灰 外 7.5YR2/2黒褐	朱付着

第78図 I区 遺構外出土土器(27)



番号	出土地点(アリアット)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
647	MA 45 2a層	壺形土器	7.5	—	(20.0)	砂粒少量混入	内 2.5YR8/1灰白 2.5YR4/1黄灰 外 10YR8/1灰白 10YR4/1黄灰	
648	MA 46 RP 田 土層	壺形土器	9.8	(5.5)	(20.2)	精選	内・外とも 2.5YR7/2灰黄	
649	MA 48-1 2b層 MA 48-3 2b層	壺形土器	11.3	—	(21.0)	精選	内 10YR6/3に赤い黄體 外 10YR7/2に赤い黄體	

第79図 I区 遺構外出土土器(28)



番号	発土地点(グリッド)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
650	LS46 2a層	壺形土器	6.8	1.2	15.3	精選	内・外とも 10YR4/3にぶい・黄褐	
651	LQ 46-a 2a層	壺形土器	9.7	—	(13.5)	精選	内 7.5YR6/1褐灰 外 7.5YR7/1明褐灰 2.5YR2/1黒	
652	MC 44-d 2b層	壺形土器	8.8	4.0	9.3	砂粒多く混入	内・外とも 7.5YR5/2灰褐	
653	MA 46	壺形土器	—	2.9	(7.4)	砂粒やや多く混入	内 10YR7/3にぶい・黄褐 外 10YR8/2灰白 10YR5/1褐灰	
654	LT 50	壺形土器	—	3.4	(7.3)	砂粒やや多く混入	内 10YR8/2灰白 外 10YR7/4にぶい・黄褐	
655	MA 44	壺形土器	5.7	3.0	11.6	精選	内 10YR8/2灰白 外 10YR8/1灰白 N3/0暗灰	
656	MA 51-c 2b層	壺形土器	—	6.4	(8.8)	砂粒やや多く混入	内 10YR7/4にぶい・黄褐 外 10YR8/2灰白 10YR4/1褐白	
657	MB 41'-b 2b層 MA 50-c 2b層	壺形土器	—	7.4	(10.1)	精選	内 7.5YR6/1褐灰 外 7.5YR5/1褐灰	
658	MA 47 2b層 RP 201	注口土器	4.0	—	14.9	精選	内 7.5YR7/4にぶい・黄 外 7.5YR7/4にぶい・黄 7.5YR5/2灰褐	

第80図 I区 遺構外出土土器(29)



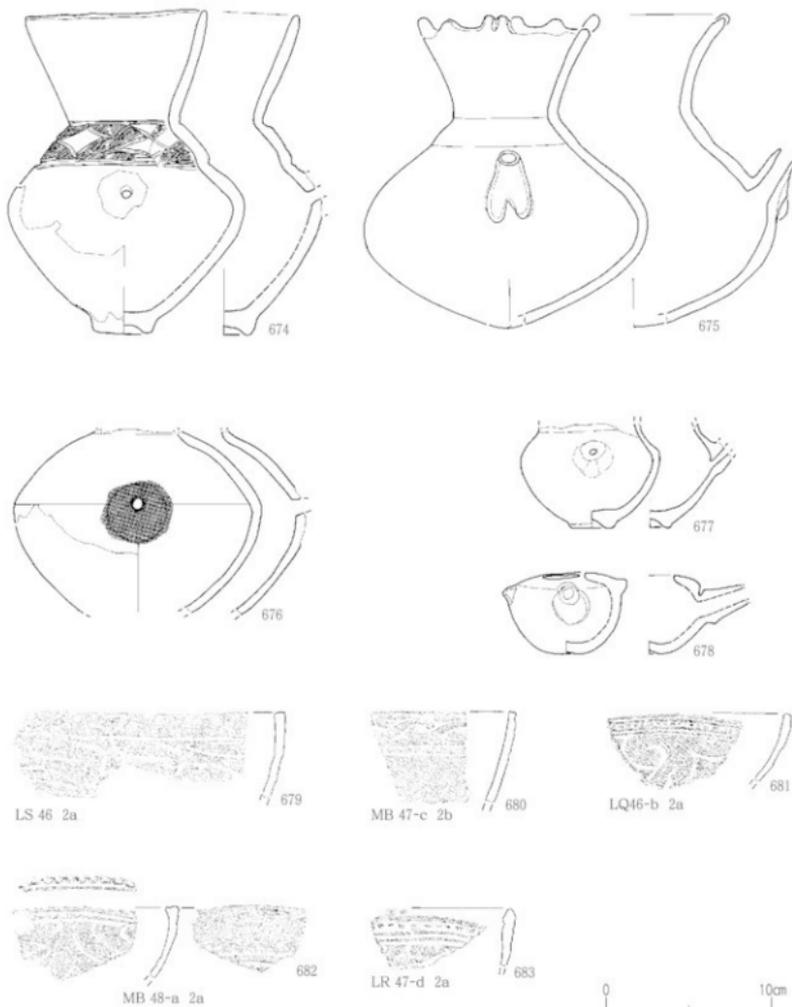
番号	出土地点(グアット)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
659	MB 44-d 2b層	注口土器	—	3.4	(10.5)	砂粒少量混入	内・外とも 7.5YR5/1褐灰	
660	MA 47-a	注口土器	3.4	1.9	8.4	精選	内 7.5YR6/4にふい・橙 外 10YR5/3にふい・黄橙	
661	MB 48 2b層	注口土器	3.6	2.0	9.6	精選	内 10YR6/2灰黄褐 外 10YR6/2灰黄褐 10YR3/1黒褐	
662	MB 48 RP2B 2b層	注口土器	4.6	1.4	8.7	精選	内 10YR4/1褐灰 外 10YR4/2灰黄褐	
663	MB 48-b 2c層	注口土器	—	2.4	(9.8)	精選	内 10YR5/1褐灰 外 10YR2/1黒	
664	LR 51 3層	注口土器	(8.4)	2.4	15.0	精選	内 5YR4/3にふい・赤褐 外 5YR6/3にふい・橙	
665	MA 48	注口土器	—	3.0	(16.6)	砂粒やや多く混入	内 10YR4/1褐灰 外 10YR4/1褐灰 10YR7/3にふい・黄橙	アスファルト付
666	MA 52-d	注口土器	3.7	2.3	7.8	砂粒やや多く混入	内 10YR5/1褐灰 外 10YR8/1灰白 10YR3/1黒褐	

第81図 1区 遺構外出土土器類(30)



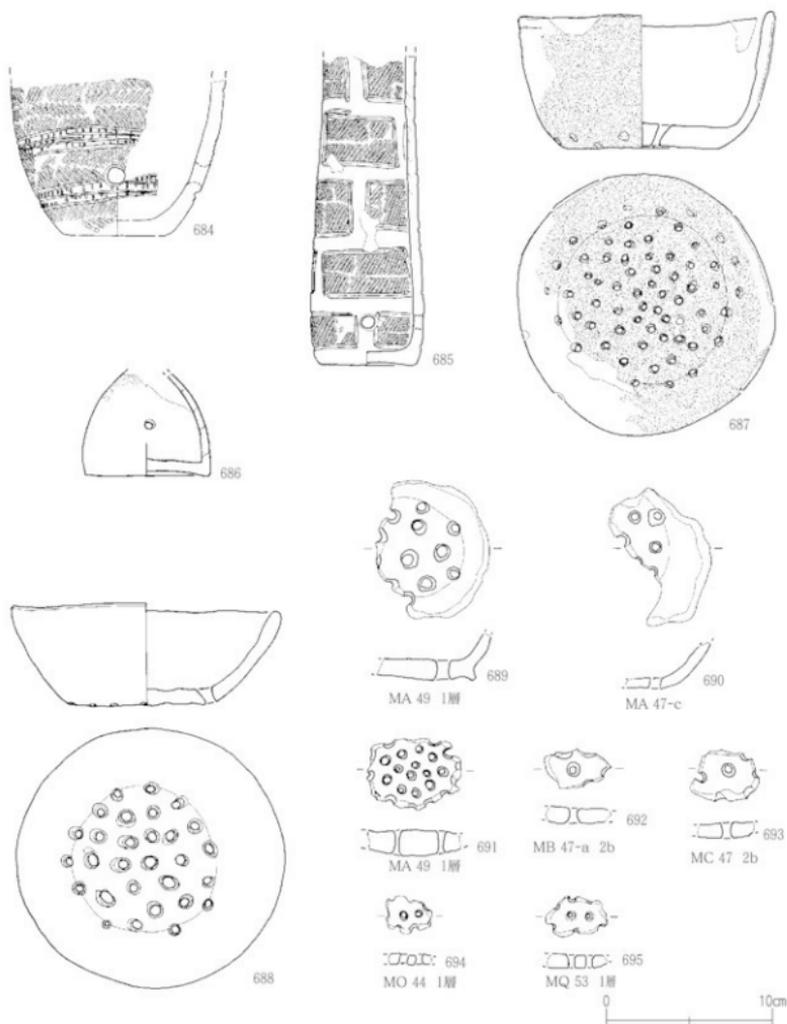
番号	出土地点(グリッド)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色調	備考
667	LT 49-d	2b層 注口土器	—	2.6	(10.7)	砂粒少量混入	内 5YR6/1褐灰 外 5YR4/1褐灰	
668	MB 48-d	2b層 注口土器	6.2	—	9.2	砂粒多く混入	内 10YR7/4にぶい黄橙 外 10YR7/3にぶい黄橙	
669	MA 47-b	2b層 注口土器	4.2	4.1	5.3	精選	内・外とも 5YR7/4にぶい橙	
670	上土層 下土層	2a層 注口土器	8.5	(2.5)	16.0	砂粒少量混入	内 10YR7/2にぶい黄橙 外 10YR5/1褐灰	
671	MB 48	2a層 RP 2b層 注口土器	2.2	2.3	8.5	精選	内・外とも 10YR7/1灰白 10YR3/1黒褐	
672	LT 52	2a層 注口土器	—	2.5	(9.5)	精選	青灰色泥質黄褐色に黒赤 赤褐色泥質黄褐色に赤褐色	
673	上土層 下土層	2a層 注口土器	—	—	(12.3)	砂粒やや多く混入	内 7.5YR4/1褐灰 外 7.5YR3/1黒褐	

第82図 I区 遺構外出土土器(31)



番号	出土地点(グラット)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
674	LT 46 2b層	注口土器	11.0	3.4	19.8	砂粒少量混入	内・外とも 7.5YR8/1灰白	
675	MB 46-d	注口土器	10.4	(19.0)	17.1	精選	内 10YR5/1褐灰 外 7.5YR4/1褐灰	
676	MA 46-b 2b層	注口土器	—	—	(11.0)	精選	内 10YR8/1灰白 外 10YR7/1灰白 10YR3/1黒褐	アスファルト付着
677	表採	注口土器	—	2.4	(6.3)	砂粒少量混入	内 10YR7/1灰白 外 10YR8/1灰白 10YR2/1黒	
678	MA 52	注口土器	2.7	1.6	5.0	砂粒少量混入	内 10YR6/3に赤い黄褐色 外 10YR6/2灰黄褐	

第83図 I区 遺構外出土土器(32)



番号	出土地点(グリッド)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考	
684	MB 45-c	2b層	有孔土器	—	(5.8)	(9.5)	砂粒少量混入	内 10YR2/2に赤・黄緑 外 10YR2/2に赤・黄緑 10YR8/1黄灰	
685	MC 47	2b層	有孔土器	—	5.5	(18.3)	砂粒少量混入	内 10YR8/2灰黄緑 外 10YR8/2灰白 10YR2/1黒	
686	LT 48-a	有孔土器	16.2	7.0	6.2	砂粒やや多く混入	内 7.5YR7/3に赤・橙 外 7.5YR8/2灰白	赤色付着物	
687	LT 48	多孔底土器	15.5	9.1	8.3	砂粒やや多く混入	内 7.5YR2/3に赤・橙 外 7.5YR8/4黄緑 7.5YR5/1黄灰	赤変している	
688	MC 46	多孔底土器	7.4	7.2	6.2	砂粒やや多く混入	内・外とも 7.5YR8/2灰白		

第84図 I区 遺構外出土器(33)

ある。670は底部に小さな台が付き、口頸部は長く直線的に立ち上がり、肥厚した口縁部でわずかに外反する。胴部に帯状入組文や弧状文、沈線による曲線的な文様を施し、666を除き瘤を貼付する。

671は胴上半部に最大径があるつぶれた算盤玉状で、底部は丸底風である。口縁部が短く内傾する。全体に曲線的な帯状文を施している。675・676は胴中央部付近に最大径があるつぶれた球形胴で、675は丸底、677は丸底風で小さな台が付く。675の口縁部は「B」字状の突起が付く。他にアスファルトの付着した注口部が49点出土している。

⑨有孔土器 (第84図684～686)

胴下半部の1箇所に孔を穿つもので、底部からやや上の胴部が有孔となる。684は深鉢か鉢と思われ、胴には羽状縄文と刻目を施文する。686は底部に最大径があり、底部から丸味をもって立ち上がり、口縁部で急にすぼまる小型の無文土器である。685は長胴の円筒形で、方形区画文を施文する土器である。

⑩香炉 (第85図697・第86図708・710・711)

697は体部上半に沈線で文様を施し、刻目と2箇一対の大円孔、小円孔を作出している。台付で、円孔頂部につまみが付く。体部下半には縄文を施文するものである。708・711は人面装飾付香炉形土器の人面部と思われる。710は鳥形土製品で、708・711と同じ使われ方をしたのかも知れない。

⑪台付双注口土器 (第85図696)

胴部は緩やかな曲線に丸味があり、胴中央部に最大径を持つ。2個1対の注口が付き、それぞれから横方向90度には2個1対の把手を持つ土器である。

⑫台付双口土器 (第85図698)

台とその上の胴下半にある双口部のみの残存である。

⑬蓋 (第85図699～702)

701・702の内外面には朱が付着している。701は切断土器である。

⑭多孔底土器 (第84図687～695)

687・688は鉢形で、底部とその外縁に多くの孔を穿つ土器である。687は底部からやや直線気味に立ち上がり、口縁部付近でわずかに外反する。胴部全体に加熱による剥落痕が明瞭に残る。688は底部から緩やかに丸味をもって立ち上がり、口縁部付近でやや内湾する。他の土器は破片で器形は不明。

⑮器台 (第85図703・704)

脚部下端のみの残存で、いずれにも平行沈線と連続する円形刺突文もしくは曲線的な平行沈線が施文される。

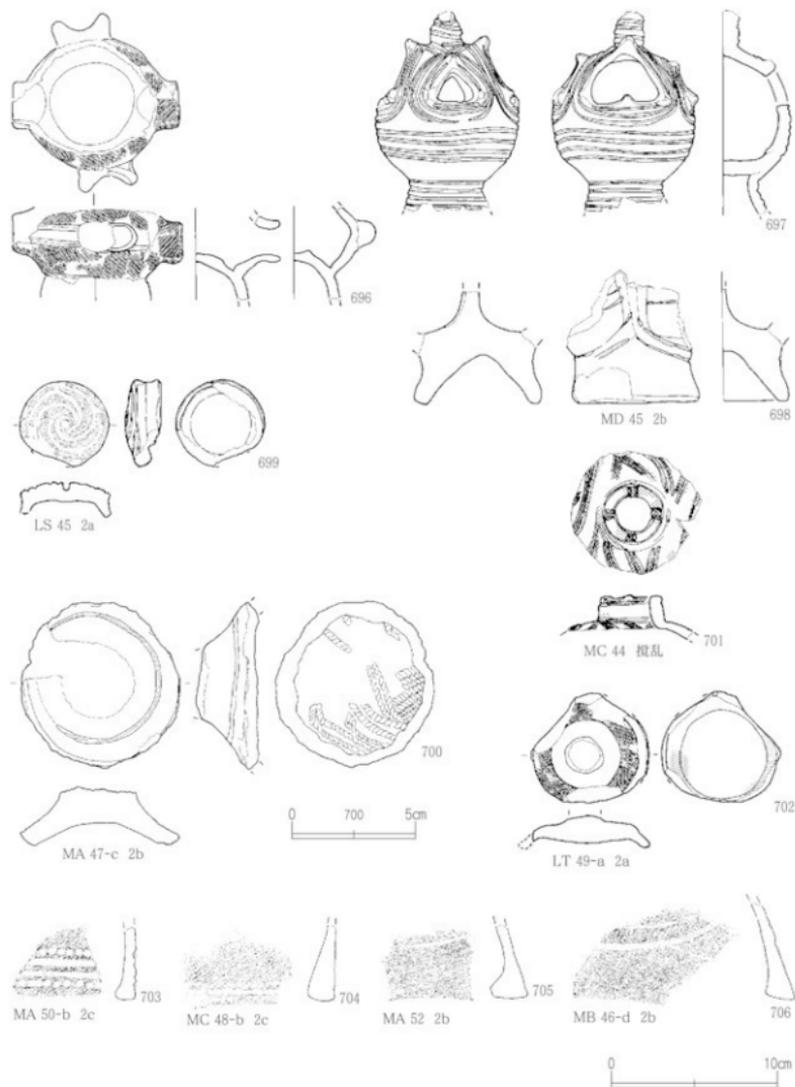
⑯ミニチュア土器 (第88図719～第89図765)

47点出土した。欠損して全体の形状がわかるものや文様を施文した土器は少ない。現存部から推定して以下のように分類した。

ア 深鉢

719～728は底部下端から直立もしくは直立気味に立ち上がるもの。729～746は底部下端からやや外傾しながら立ち上がるもの。747～753は底部下端から大きく外傾しながら立ち上がるもの。754・755は底部下端から丸味をもって立ち上がるもの。

イ 台付土器



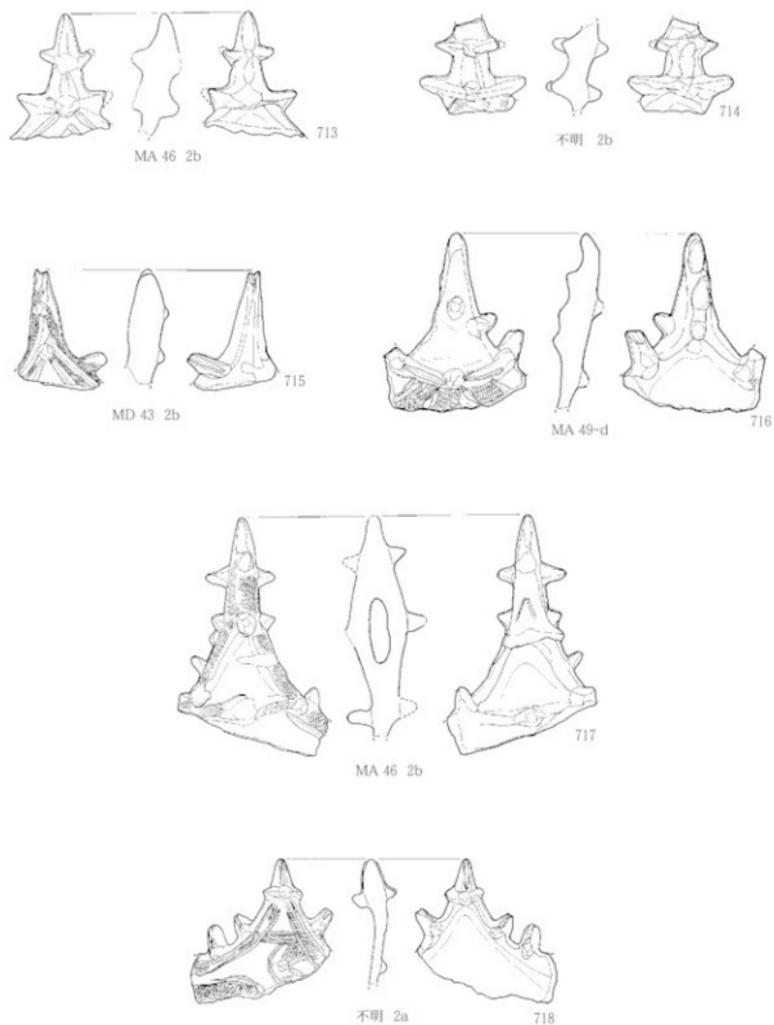
番号	出土地点(グリッド)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
696	LT 47-a 2b層	台付双口土器	—	6.2	5.5	砂粒少量混入	内 10YR4/1褐灰 外 10YR5/2灰黄橙	
697	MB 48 RP217 2b層	香炉形土器	—	4.5	(12.1)	砂粒少量混入	内 10YR7/3紅・黄橙 外 10YR7/1黒白 10YR3/1黒陶	

第85図 I区 遺構外出土土器(34)

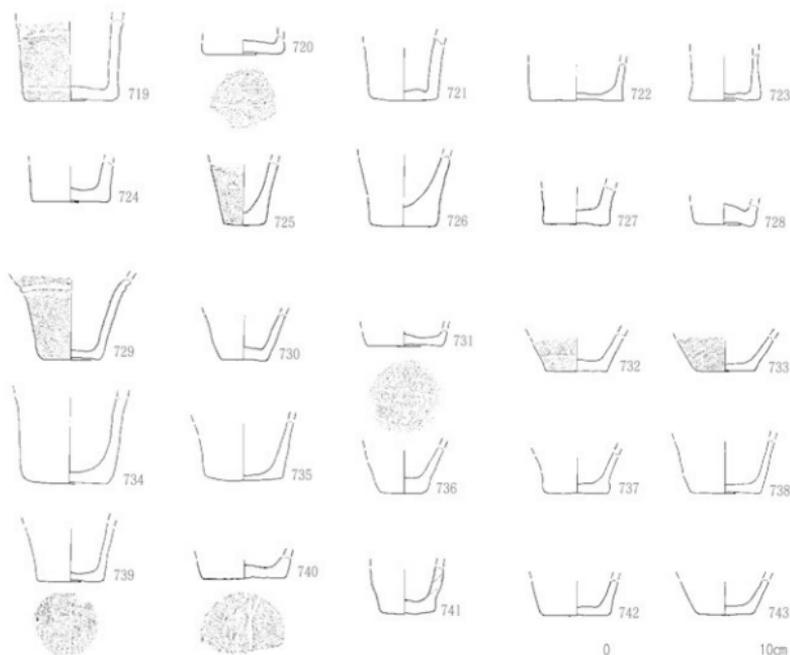


番号	出土地点(グリッド)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
707	MB 44-d 2b編	鉢形土器	—	5.0	(6.7)	精選	内・外とも 7.5YR7/8橙	黒色付着物
709	MB 47	鉢形土器	—	4.7	(4.0)	精選	内 10YR5/1褐灰 外 10YR3/1黒褐	朱の塗き33.4g

第86図 I区 遺構外出土土器(35)

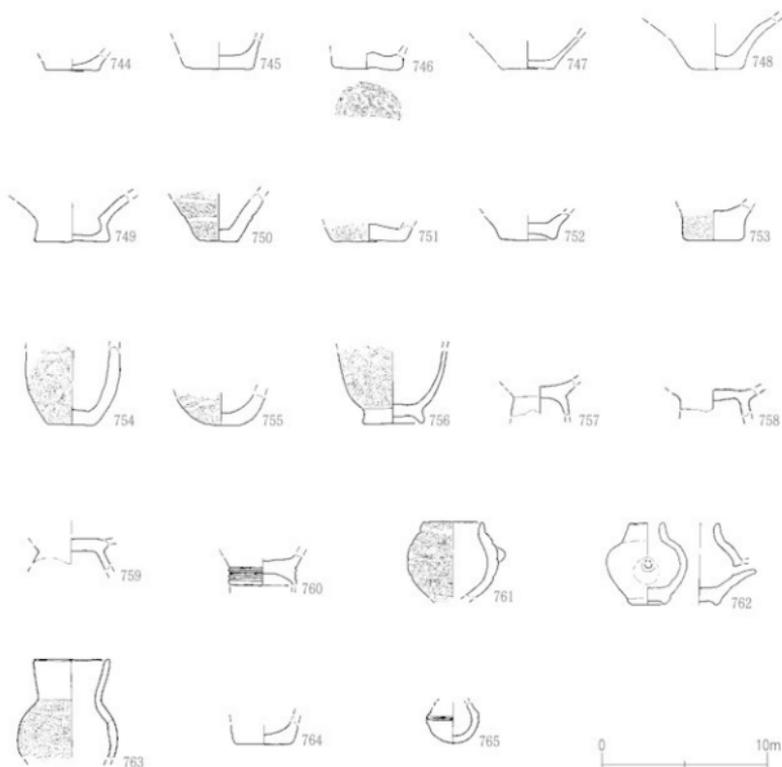


第87図 I区 遺構外出土土器(36)



番号	母土地点(グリット)	器種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色調	備考
719	MA 47-a 2b層	深鉢形土器	—	5.2	(4.8)	砂粒少量混入	内 10YR7/2にふい・黄橙 外 10YR5/2灰黄褐	
720	MB 47-a 2b層	深鉢形土器	—	4.7	(0.8)	砂粒少量混入	内・外とも 10YR8/2灰白	
721	MB 52 2b層	深鉢形土器	—	4.1	(3.3)	砂粒少量混入	内 10YR8/1褐灰 外 10YR6/2灰黄褐	
722	MB 48-d 2b層	深鉢形土器	—	5.5	(2.2)	精選	内 10YR4/1褐灰 外 10YR7/3にふい・黄橙	
723	MB 48-a 2b層	深鉢形土器	—	4.3	(2.9)	砂粒少量混入	内 10YR7/3にふい・黄橙 外 10YR7/3にふい・黄橙	
724	MB 48-a 2c層	深鉢形土器	—	4.4	(2.3)	砂粒やや多く混入	内 2.5YR8/2灰白 外 2.5YR7/1灰白	
725	MC48 複瓦	深鉢形土器	—	2.5	(3.7)	砂粒やや多く混入	内 2.5YR6/1黄灰 外 2.5YR4/1黄灰	
726	MA 48-b 2b層	深鉢形土器	—	3.8	(4.1)	砂粒少量混入	内・外とも 10YR8/4黄橙	
727	LT 49-c 2b層	深鉢形土器	—	3.8	(2.1)	精選	内 10YR8/2灰白 外 10YR8/2灰白 10YR2/1黒	
728	LT 48-a 2d層	深鉢形土器	—	3.5	(1.1)	砂粒少量混入	内 10YR8/1灰白 外 10YR3/1黒褐	
729	MA 52-c 2c層	深鉢形土器	—	3.4	(4.9)	砂粒やや多く混入	内 10YR8/2灰黄褐 外 10YR3/1黒褐	
730	MB 50 2a層	深鉢形土器	—	2.5	(2.7)	砂粒少量混入	内 7.5YR7/4にふい・黄橙 外 7.5YR7/1黄褐 7.5YR7/4にふい・黄	
731	LR 53 2a層	深鉢形土器	—	5.0	(1.0)	砂粒少量混入	内 10YR7/2にふい・黄橙 外 10YR5/1褐灰	
732	MC 47 2b層	深鉢形土器	—	3.6	(2.0)	精選	内・外とも 10YR3/1黒褐	
733	MD 45 2b層	深鉢形土器	—	3.5	(1.9)	砂粒少量混入	内 10YR5/2灰黄褐 外 10YR7/3にふい・黄橙	
734	MD 47-d 2b層	深鉢形土器	—	4.6	(5.2)	砂粒少量混入	内 10YR4/1褐灰 外 10YR3/1黒褐	
735	MB 48-d 2c層	深鉢形土器	—	4.7	(3.5)	精選	内 10YR8/2灰黄褐 外 7.5YR7/3にふい・橙	
736	MA49-d 2b層	深鉢形土器	—	2.7	(2.6)	砂粒少量混入	内 7.5YR7/6橙 外 10YR7/2にふい・黄橙	
737	MB 48 2c層	深鉢形土器	—	3.6	(2.2)	精選	内・外とも 10YR4/1褐灰	
738	MA 48-a	深鉢形土器	—	4.2	(3.1)	精選	内 10YR5/1褐灰 外 5YR7/4にふい・黄橙 10YR4/1褐灰	
739	MD 48-b 2c層	深鉢形土器	—	3.9	(3.2)	精選	内 10YR7/4にふい・黄橙 外 7.5YR5/2灰褐	
740	MD 44 2b層	深鉢形土器	—	5.1	(1.2)	砂粒少量混入	内 10YR7/4にふい・黄橙 外 10YR8/2灰白	
741	MB 41 2b層	深鉢形土器	—	3.3	(2.8)	砂粒少量混入	内 10YR4/1褐灰 外 10YR7/4にふい・黄橙	
742	LS 48-b 2b層	深鉢形土器	—	4.0	(2.1)	砂粒少量混入	内 7.5YR4/1褐灰 外 7.5YR6/1褐灰	
743	LT 50-b 2b層	深鉢形土器	—	3.6	(2.0)	砂粒やや多く混入	内 10YR8/1灰白 外 2.5YR6/4にふい・橙	

第88図 I区 遺構外出土土器(37)ーミニチュア土器



番号	出土地点(グリッド)	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
744	MA 47-a	深鉢形土器	—	3.4	(0.8)	精選	内 10YR5/1黒褐 外 10YR4/1褐灰	
745	LT 48-c 2c層	深鉢形土器	—	4.0	(1.6)	砂粒少量混入	内 5YR7/4にふい・橙 外 10YR8/3浅黄橙	
746	MC 46-d 2b層	深鉢形土器	—	4.0	(0.7)	砂粒少量混入	内・外とも 10YR8/2灰白	
747	MB 49-a 2c層	深鉢形土器	—	3.2	(1.8)	精選	内・外とも 10YR3/1黒褐	
748	LT 49 杭周層	深鉢形土器	—	3.0	(2.8)	砂粒少量混入	内 10YR4/1褐灰 外 10YR3/1黒褐	
749	MB 45-c 2b層	深鉢形土器	—	4.4	(2.4)	砂粒少量混入	内 7.5YR6/1褐灰 外 7.5YR5/1褐灰	
750	MC 50 1層	深鉢形土器	—	2.4	(2.5)	砂粒少量混入	内・外とも 10YR6/4にふい・黄橙	
751	MD 47-b 2b層	深鉢形土器	—	4.4	(0.9)	砂粒少量混入	内 10YR8/1灰白 外 5YR8/3淡橙	
752	MA 47 1層	深鉢形土器	—	3.0	(1.5)	砂粒少量混入	内 10YR7/1にふい・黄橙 外 10YR7/2にふい・黄橙	
753	LR 53 1層	深鉢形土器	—	3.4	(1.9)	砂粒少量混入	内 10YR8/3浅黄橙 外 10YR8/2灰白	
754	LR 52-d 2b層	深鉢形土器	—	2.9	(4.5)	砂粒やや多く混入	内 10YR8/2灰黄橙 外 10YR8/2灰白 10YR4/1褐灰	
755	LR 51-b 2a層	深鉢形土器	—	1.7	(1.6)	砂粒やや多く混入	内 7.5YR7/4にふい・橙 外 7.5YR7/3にふい・橙	
756	MB 47-c 2b層	台付土器	—	3.7	(4.3)	砂粒少量混入	内 7.5YR7/3にふい・橙 外 7.5YR7/8黄橙	
757	MB 51 2b層	台付土器	—	3.1	(1.7)	砂粒少量混入	内 2.5YR4/1赤灰 外 10YR6/6赤橙 10YR3/1暗赤灰	
758	LS 48 2a層	台付土器	—	4.1	(1.0)	砂粒やや多く混入	内 10YR2/1黒 外 5YR8/8橙	
759	不明	台付土器	—	(3.9)	(1.1)	精選	内 7.5YR6/4にふい・褐 外 7.5YR5/3にふい・褐	
760	MC 44 2a層	台付土器	—	4.1	(1.7)	精選	内 7.5YR4/1褐灰 外 7.5YR5/1褐灰	
761	MA 50-c 2b層	壺形土器	3.6	—	(4.5)	精選	内 7.5YR8/2灰白 外 7.5YR8/2灰褐	
762	LT 46-b 2b層	注口土器	2.1	2.1	5.0	精選	内 10YR8/1灰白 外 10YR8/1灰白 10YR6/2灰黄褐	
763	MA 49-b 2b層	壺形土器	4.5	—	(5.9)	砂粒多く混入	内 10YR8/2灰白 外 10YR4/1褐灰 10YR8/2灰白	
764	MB 47 2c層	深鉢形土器	—	3.4	(1.2)	砂粒少量混入	内 10YR4/1褐灰 外 10YR7/3にふい・黄橙	
765	MB 49-d 2b層	壺形土器	—	0.6	(2.5)	精選	内・外とも 10YR7/4にふい・黄橙	

第89図 Ⅰ区 遺構外出土土器(38)—ミニチュア土器

756～760は深鉢か鉢になるものと思われる。756は底部下端から丸味をもって立ち上がるものである。

ウ 壺

761・763・765は胴部が球状になるもの。

エ 注口

762は胴部中央に注口が付くもの

① 装飾品、把手（第86図712）

この他、装飾品もしくは深鉢形土器の波状口縁部に付く把手（第86図712）が出土している。712は動物をあしらったものであろうか。

d 第83図679～683は縄文時代晩期前半の土器である。注口か鉢で三叉状入組文や羊歯状文を施文する土器である。

② 土製品

遺構外の土製品は土偶、耳栓椀耳飾り、腕輪、土鍾、熊形土製品、スタンプ状土製品、円盤状土製品などが出土した。

a 土偶

土偶は手・足などの部分も含めて52点出土（第90図766～第100図817）した。766から786は板状土偶で、手・足・首の一部あるいは全てを欠損している。766・772・774・782は表裏に円形刺突文、767は表に縄文を曲線的に、768～770・778・780は沈線による曲線文、あるいは沈線による曲線文と直線的な沈線を施文しているものである。771・785は表裏とも無文、773・776・777は表裏とも鋸歯状の沈線と円形刺突文を施文しており、形態も似ることから、同一時期の所産であろう。出土グリッドも隣接している。775は773と同じように、腰部の表裏に鋸歯状の沈線、腹部に垂下する円形刺突文を施文しており、頭部は髪の状態が良く表現されている。この土偶はS R 30を半裁している途中に、東側に隣接し、S R 30埋設土器底部のやや下のレベルで検出された（第14図、図版8）ものである。頭の左半分と両足が欠損した状態で出土して、頭と右足を接合したものである。土層断面観察の結果、S R 30に伴うものではないことがわかった。

787～795は土偶の頭部で、788・789は全体に帯縄文や沈線による曲線文を施文しており、788の顔には刺青が表現されている。795は遮光器土偶、797～817は土偶の手・足部分である。第100図の818・819は頭部が無いが、土偶に似た形状を示すもので、他の土製品に分類されるべきものかも知れない。

b 耳栓椀耳飾り

第102図823～825は耳栓椀耳飾りで、文様は無文もしくは円形刺突文を施文している。

c 目形土製品

第102図826は目形土製品である。

d 腕輪

第102図827・828は腕輪である。腕輪は沈線と粘土紐貼付による瘤状突起を施している。829～831は薄い板状で、折損しているが、ドーナツ形を呈するものかと推定されることから腕輪の可能性もある。

e 土鍾

第102図832～834・第103図835、831、838、841は土鍾で楕円形の素材の長軸、短軸に溝を「十」字に施す有溝土鍾である。841は他のものに比べ大きい。842も土鍾で円孔を穿つ管状の形態である。

f 土玉

第103図837は土玉で、円孔を穿つ。840は本来棒状の製品かと推定されるもので、羽状縄文を地文として、平行沈線と円形の沈線を施文するものである。

g スタンプ状土製品

第104図843・848はスタンプ形をしており、848は「スタンプ状土製品」と呼ばれているものである。

h 熊形土製品

第104図844は熊形土製品で、縄文と沈線による表現が大変写実的である。首に円孔が有ることから、ペンダントのような使用方法も考えられる。

i 円盤状土製品

第107図859～888は土器の胴部を打ち欠いて作った円盤状土製品で98点出土し、うち30点を図示した。

j その他の土製品

第106図854は板状で、表面は無数の浅い沈線を中央方向に描いた後、帯縄文を曲線的に施文する。本来は円形であったものと思われる円板状の土製品である。第104図845は円形で断面形凹レンズ状に窪んでおり、2箇所に円孔を穿っているため、ペンダントのような装飾品として使用されたものかもしれない。第101図820～822は土器もしくは土製品の取手か、土製品の一部分かと思われ、820は獣面を表現しているものであろうか。他に図示した土製品は取手状、あるいは支脚状のものなどがあるが、欠損しているため全体の形状・部位や用途は不明である。

③ 石器類

石鏃、石槍、石錐、石筥、石匙、スクレイパー、石核、二次加工のある剥片、微小剥離痕のある剥片、磨製石斧、石錘、砥石、磨石、凹石、石皿の器種が出土した。

a 石鏃 (第108図)

石鏃は503点出土しており、中茎の有無で次のように分類できる。なお、石質はほとんど頁岩である。中茎が無く、基部に扶入のある凹基有茎鏃 (S59～62) が56点と基部が直線的な平基無茎鏃 (S63・64) が23点、中茎があり、基部に扶入のある凹基有茎鏃 (S65・66) が20点と基部が直線的な平基有茎鏃 (S67・68) が55点、基部が突出するもの凸基有茎鏃 (S69・70) が186点、基部が尖る尖基鏃 (S74・75) が106点、基部が丸味をおびる円基鏃 (S76・78) が57点出土した。

b 石槍 (第109図)

石槍は18点出土し、4点を図示した。図示した3点 (S79～81) は調整剥離を表裏全体に丁寧に加え、最大長12～14.8mmと長く、最大厚が8～12mmと薄いものである。他に表裏に調整剥離を加えているもの、長さが短く、やや厚みのある形態の石槍が多く出土している。

c 石錐 (第109図)

石錐は26点出土したうち、4点を図示 (S82～85) した。S82は撮み状の頭部をもち、長い錐部をもつものである。S83・85は撮み状の頭部をもち、短い錐部をもつものである。S84は縦長の剥片の両面を調整剥離して錐部を作りだしたもので、形態は石鏃の円基鏃に似る。

d 石筥 (第109図)

石筥は10点出土したうち、3点を図示 (S86～88) した。ほぼ左右が対象で、上方が広く、下方が広がっている。S87・88は表裏の調整剥離で両面を加工しており、両刃の直列である。S86は片面を調

整剥離で加工しており、片刃の丸刃である。

e 石匙 (第110図)

石匙は279点出土しており、いずれも握みをもち、横長の剥片を調整剥離で加工した横型が181点、縦長の剥片を調整剥離で加工した縦型が98点出土した。うち4点を図示 (S89~92) した。S89・90は横型、S91・92は縦型である。

f スクレイパー (第110図)

スクレイパーは様々な形態の剥片の表裏または片面を調整剥離し、周縁、両側面か片側縁に刃部を作っているものである。11点出土し、うち3点を図示 (S93~95) した。

g 石核

石核は5点出土した。縦長や横長、円形の石材を加工し、石器の剥片素材を取ったものである。

h 磨製石斧 (第111図)

磨製石斧は119点出土した。うち3点を図示 (S96~98) した。S96は大形のもの、S97は長さかS96の半分以下のもの、S98は大変小さいものである。

i 石錘 (第111・112図)

石錘は23点出土した。拳大で横長の偏平な礫の長軸の両端を打欠いた打欠石錘 (S99) が6点、同じく拳大で横長の偏平な礫の長軸と短軸の両端をそれぞれ打欠いた打欠石錘 (S100) が3点、拳大より小さい横長の偏平な礫の長軸の両端に切目を入れた切目石錘 (S101) が2点、拳大や小礫の両側面に溝のみをめぐらす有溝石錘 (S101・103) が4点、切目石錘と有溝石錘の両方の形状を合わせ持つものが1点 (S104) が出土している。他には、打欠石錘よりやや大き目の礫の長軸、短軸の両方に「十」字に溝をめぐらす有溝石錘 (S105) が7点ある。

j 磨石 (第123図)

円形や楕円形の礫の表裏や側面に磨った面のある磨石が41点出土した。そのうちの1点 (第123図S219) は円礫の表と側面に朱 (ベンガラカ) の痕跡を残すものである。他に朱の付着しているものが5点ある。

k 敲石 (第123図)

細長く、断面形が三角形の礫 (第123図S218) の先端部に敲打痕があり、同部分に朱 (ベンガラカ) の付着するものがある。

l 凹石 (第112図)

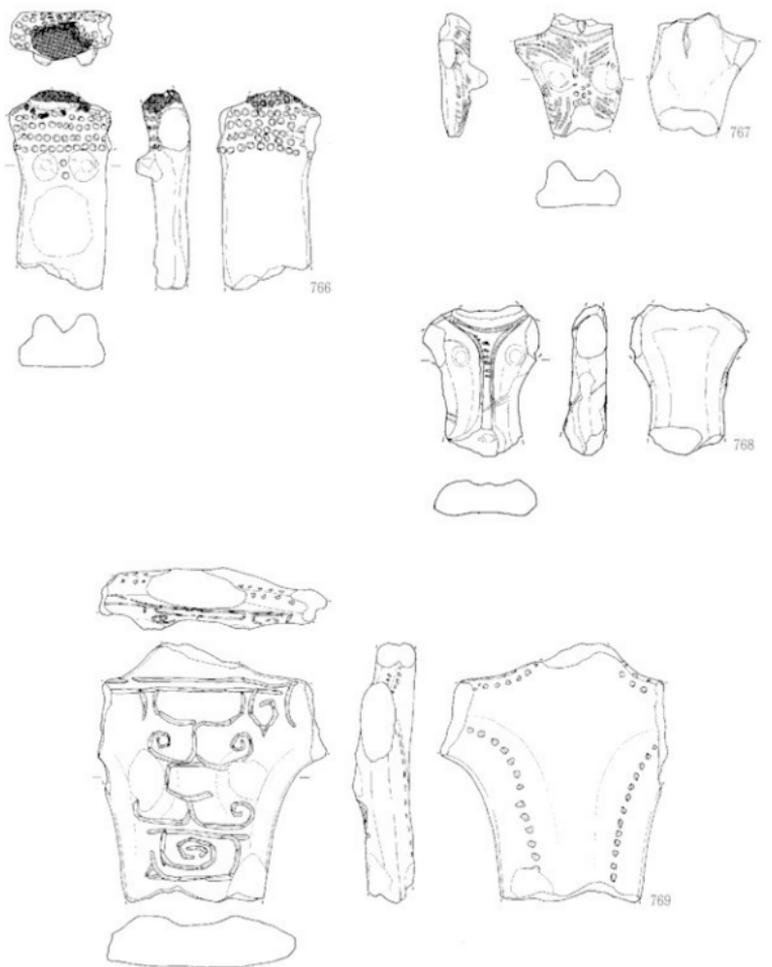
凹石は円形や楕円形の礫の片面や表裏両面に凹みのあるもの (S106・107) で140点出土した。

m 石皿 (第112図)

石皿は24点出土した。全て破損しているため全体の形のわかるものはないが、ほとんどは片面が磨りにより、平坦になっている。大きなものでは30cmほどの楕円形の礫中央に磨面があり、周縁が高くなっているものもある。なかには凹みや敲打痕、磨りによる溝を残すものもあることから、凹石や敲石、砥石として転用されたものと考えられる。S108は楕円形の礫中央の片面に磨面があり、周縁が高くなっているものである。中央の磨面には敲打痕が残る。

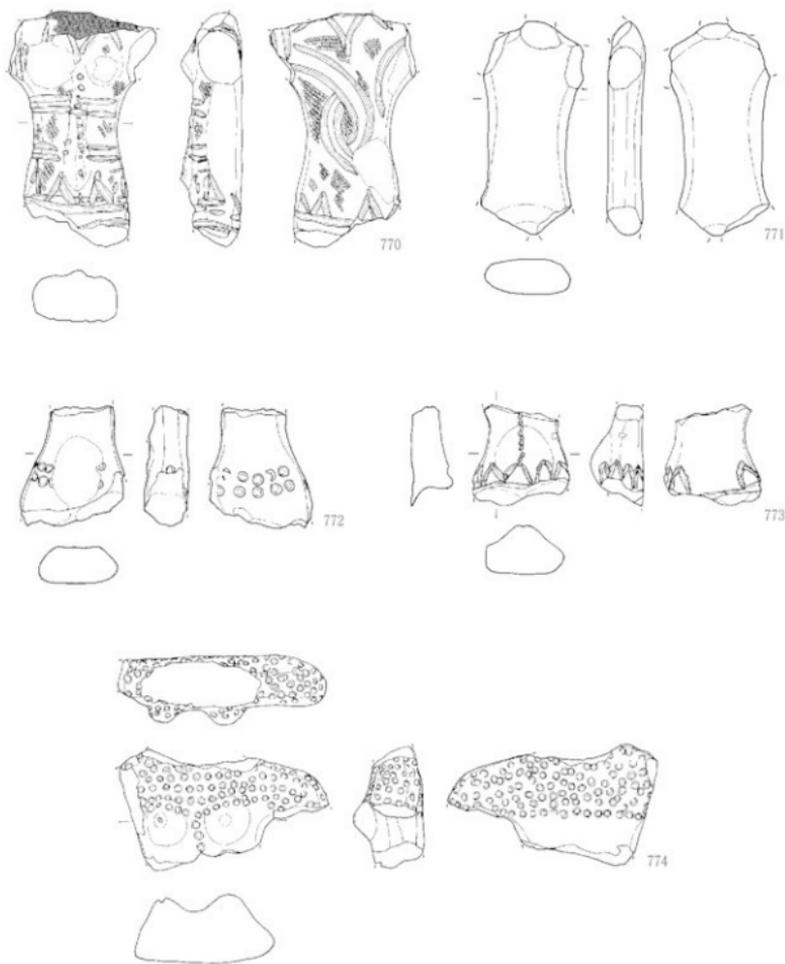
n 砥石 (第112図)

S109は片面に溝のみを残している。転用品でない砥石はこの1点のみである。



番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
766	MA 52	2b	土偶	(8.0)	(4.1)	2.3	58.2	アスファルト付着
767	LR 53-a	2b	土偶	(5.1)	(4.5)	2.0	22.3	
768	MC 51-c	2c	土偶	(6.1)	(4.7)	1.8	39.3	黒色付着物
769	LR 52	3	土偶	(10.6)	(9.3)	2.7	195.1	

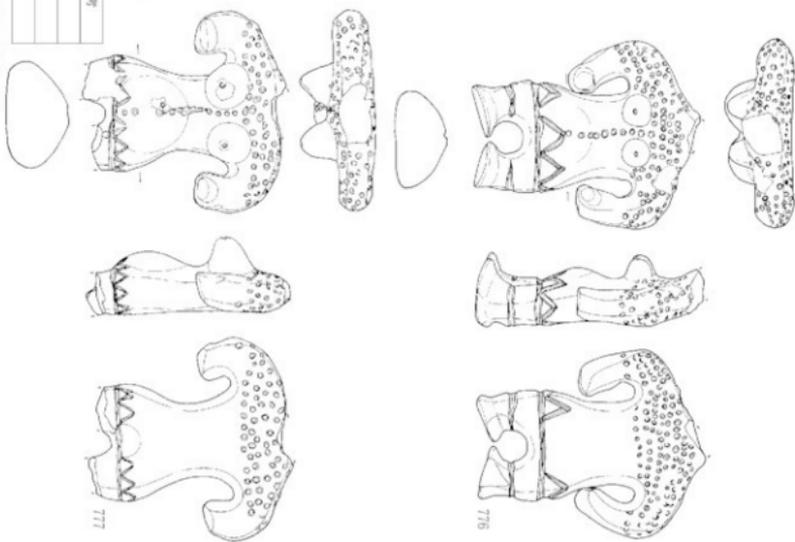
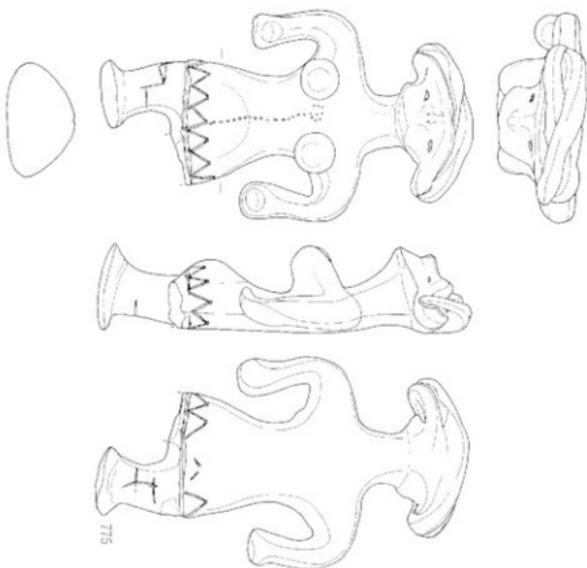
第90図 I区 遺構外出土土製品(1)



番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
770	MA 47-a	2c	土 偶	(9.6)	(5.9)	2.5	111.5	アスファルト付着
771	MA 52	3	土 偶	(8.7)	(4.1)	1.5	55.9	
772	MA 47-a	2a	土 偶	(5.0)	(4.6)	1.7	35.6	
773	MB 48-a	2c	土 偶	(4.0)	3.9	2.1	26.2	
774	MC 44-a	2b	土 偶	(4.9)	(8.4)	2.9	88.8	

第91図 Ⅰ区 遺構外出土土製品(2)

番号	出土地区(ウツリ)	層	名 称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備 考
775	MA 48 SR 3003B RP1	不明	土 俵	15.1	8.6	3.5	201.2	
776	MC 46-d	2b	土 俵	9.23	7.7	3.0	97.3	
777	MC 47	2b	土 俵	8.31	8.2	3.0	109.8	

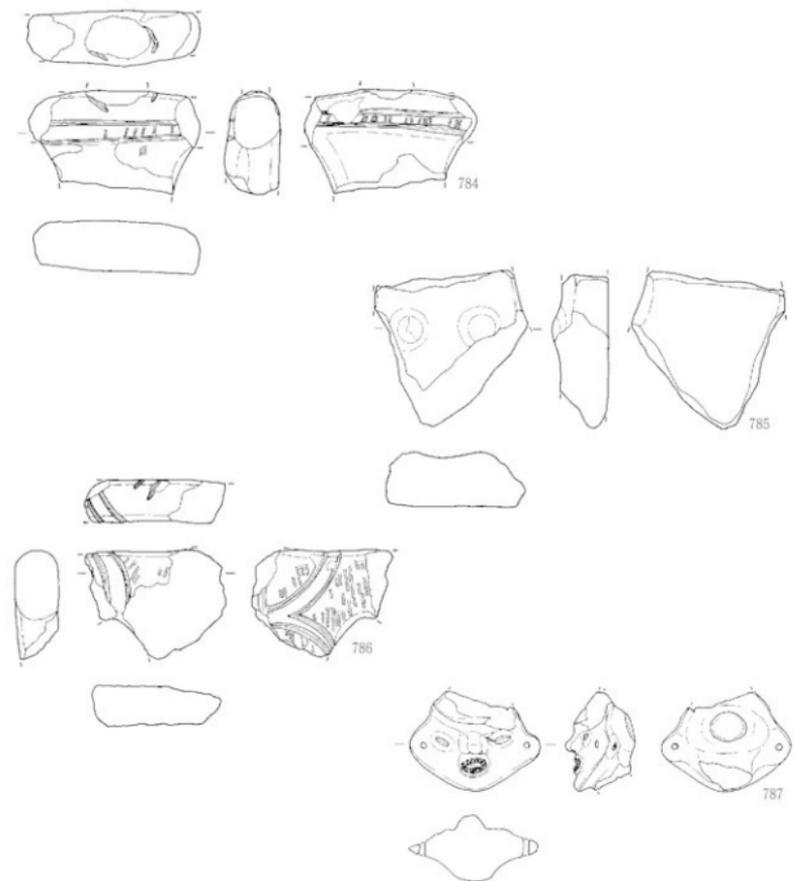


第92図 Ⅰ区 遺構外出土土製品 (3)



番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
778	LT 45	2b	土 偶	(8.9)	(5.5)	2.9	89.2	
779	LT 47	撥乱	土 偶	(6.7)	(4.8)	2.2	22.0	
780	LR 52-b	2a	土 偶	(6.9)	(5.5)	4.0	124.4	
781	LR 48-d	2a	土 偶	(4.3)	(5.6)	2.7	53.9	アスファルト付着
782	LT 49-d	2a	土 偶	(5.0)	(3.4)	(3.4)	39.2	アスファルト付着
783	不明	2b	土 偶	(6.0)	(4.6)	3.3	62.7	

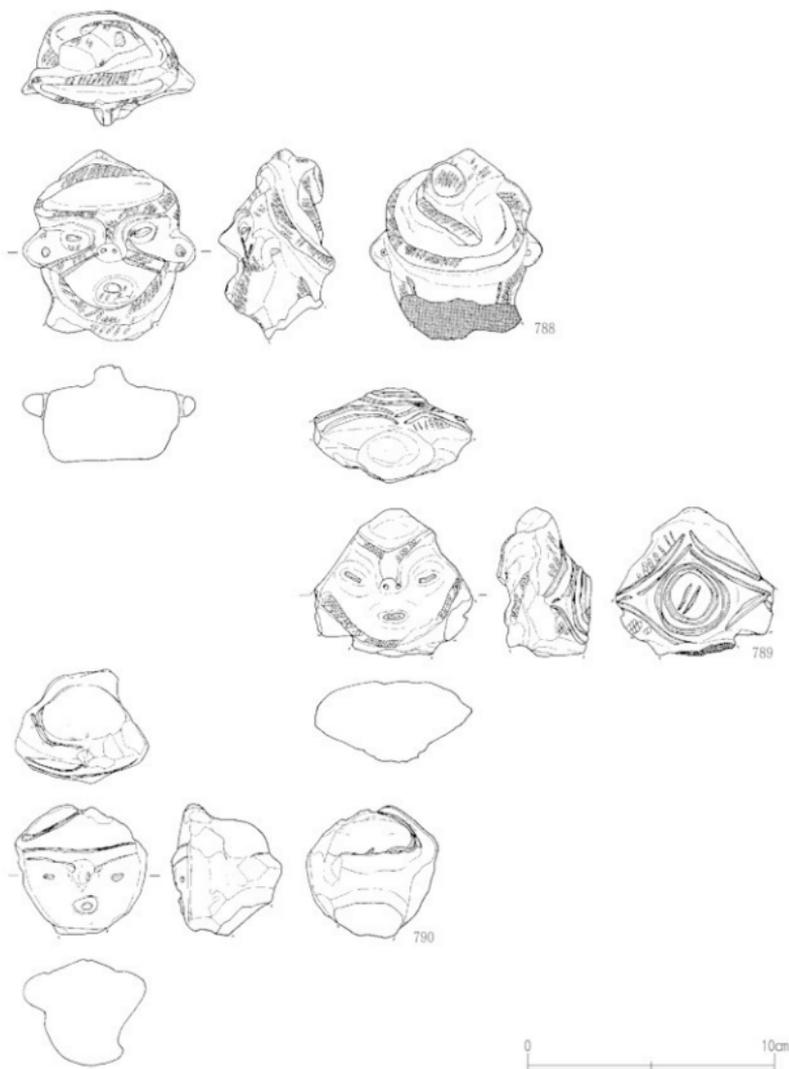
第93図 Ⅰ区 遺構外出土土製品(4)



0 10cm

番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
784	LO 52-e	3	土 偶	(4.3)	(7.0)	2.3	72.0	
785	MA 48-d	2b	土 偶	(6.3)	(6.3)	2.3	68.6	
786	MC 45-a	2b	土 偶	(4.5)	(5.7)	1.8	40.8	
787	MD 47-d	2c	土 偶	(4.3)	6.0	2.8	32.7	

第94図 I区 遺構外出土土製品(5)



番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
788	MA 47-b	2a	土 偶	(7.8)	7.1	4.7	139.5	アスファルト付着
789	MA 45	2a	土 偶	(6.0)	(6.4)	3.9	100.3	アスファルト付着
790	L.T 48	2a	土 偶	(5.3)	(5.4)	4.5	88.1	ベンガラ付着(鼻の部分)

第95図 I区 遺構外出土土製品(6)



0 10cm

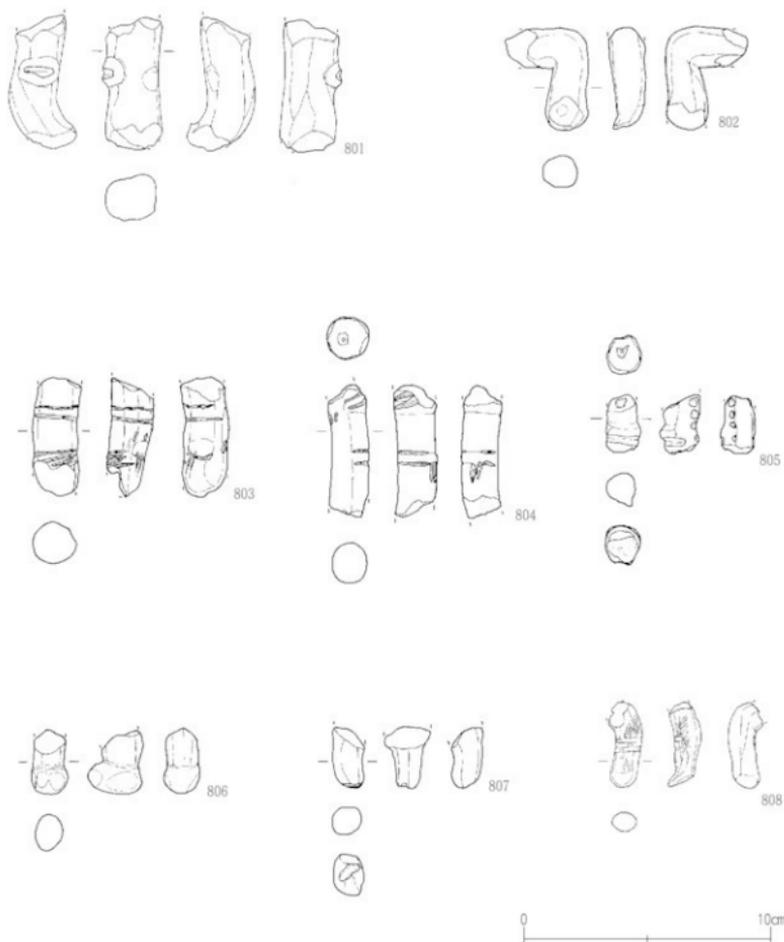
番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
791	MB 50	2c	土 俵	(6.0)	7.3	3.9	144.8	
792	LT 48-b	2b	土 俵	(5.7)	7.0	3.8	100.1	
793	LS 46	1	土 俵	(4.8)	4.7	4.3	42.9	裏面中央に接合痕あり
794	LR 53	1	土 俵	(5.1)	5.2	2.4	55.9	

第96図 I区 遺構外出土土製品(7)



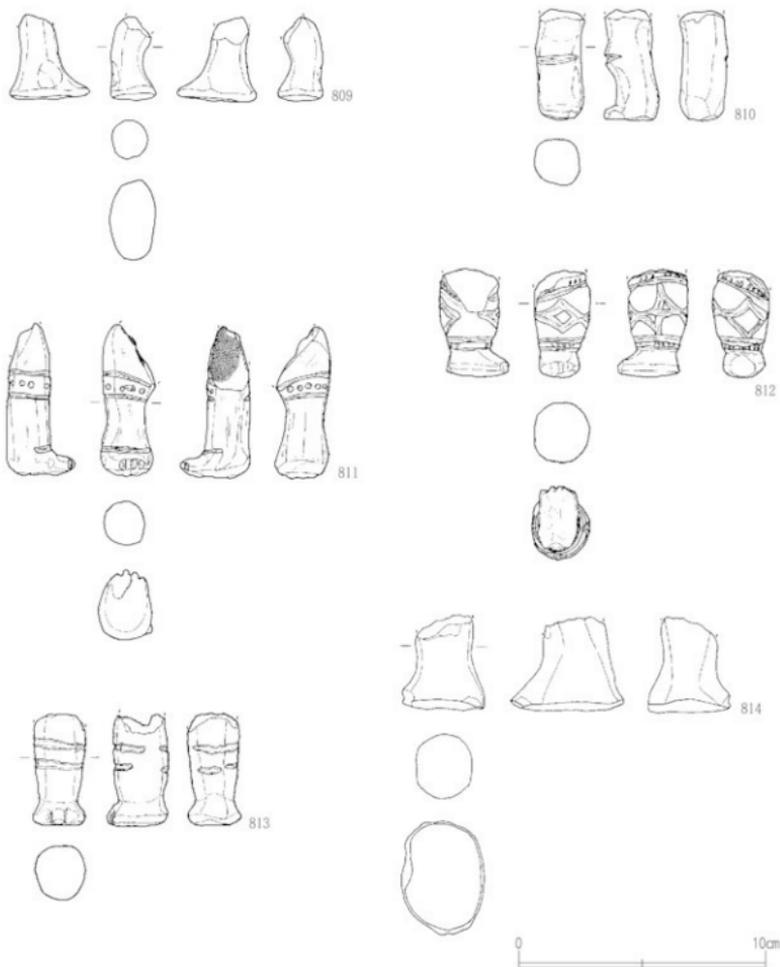
番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	備考
795	MC 50	2a	土 俵	(5.5)	4.3	3.0	29.1	
796	LT 48	不明	土 俵	(6.7)	3.6	3.0	49.0	胴輪か
797	MC 47	2b	土 俵	(5.1)	(4.4)	2.4	34.1	
798	MB 50	3	土 俵	(5.3)	2.0	1.9	21.9	
799	MA 46	複瓦	土 俵	(5.4)	2.9	2.9	49.3	
800	MB 50	2b	土 俵	(7.1)	2.8	3.4	59.2	

第97図 I区 遺構外出土土製品(8)



番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
801	MA 50	2a	土 俵	(5.3)	2.8	1.8	18.0	
802	北西排土中	—	土 俵	(4.2)	(3.3)	1.5	11.5	
803	MA 48	2b	土 俵	(4.8)	1.7	1.7	15.6	
804	MA 51	2a	土 俵	(5.4)	1.7	1.7	15.3	
805	MA 51	2a	土 俵	(2.4)	1.4	1.6	3.9	
806	MA 46	2a	土 俵	(2.7)	2.2	1.4	6.3	
807	MB 48-b	2c	土 俵	(2.5)	1.3	1.9	3.7	
808	LR 53-a	2b	土 俵	(3.5)	1.3	1.1	4.4	

第98図 I区 遺構外出土土製品(9)



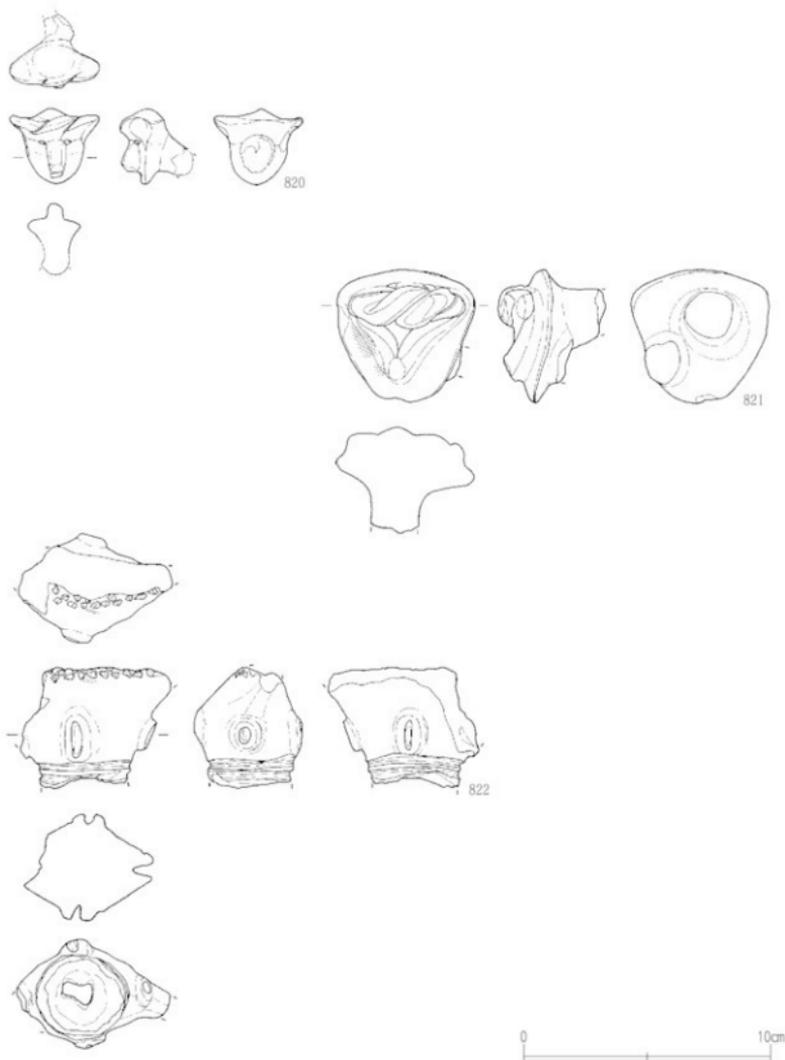
番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
809	MA 49-a	2b	土 俵	(3.5)	3.1	1.7	13.4	
810	MB 46-d	2b	土 俵	(4.5)	2.0	2.3	21.6	
811	MA 46-d	2b	土 俵	(6.1)	2.1	2.7	28.2	アスファルト付着
812	LT 51-b	2b	土 俵	(4.4)	2.3	2.9	26.2	
813	MB 46-d	2a	土 俵	(3.7)	3.3	4.6	41.3	
814	MB 47-c	2b	土 俵	(4.6)	2.1	2.4	23.9	

第99図 1区 遺構外出土土製品(10)



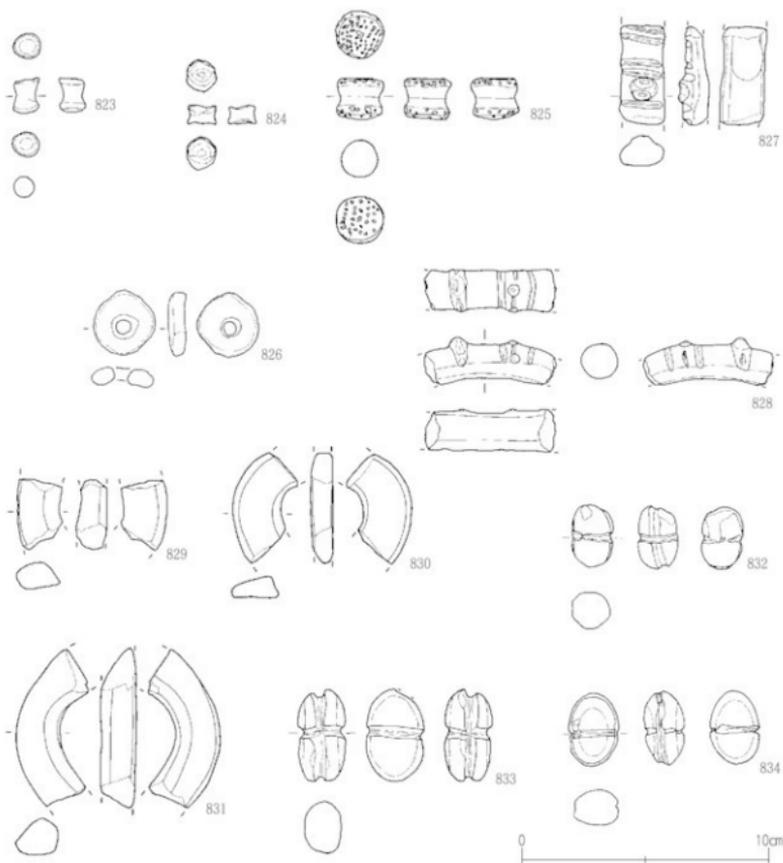
番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
815	MA 49-d	2c	土 偶	(4.2)	3.5	5.5	60.0	
816	MA 47-b	2b	土 偶	(8.2)	2.6	3.5	64.1	
817	MC 45-a	2b	土 偶	(6.4)	3.6	4.9	76.5	
818	LQ 52	2a	土製品	(5.1)	5.4	3.0	54.0	
819	MC 43	攪乱	土製品	(4.6)	5.0	2.0	28.1	重い・付着物

第100図 I区 遺構外出土土製品(11)



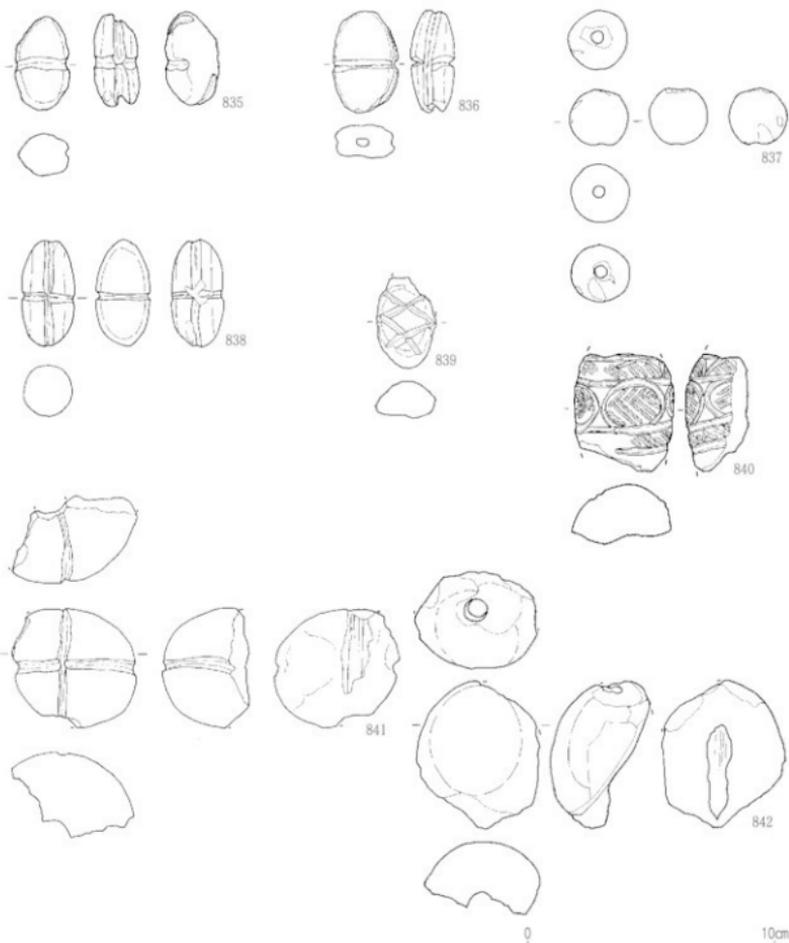
番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
820	MA 46-d	2b	土製品	3.1	3.6	(3.0)	14.9	
821	LT 49-a	2b	土製品	5.3	5.6	(4.2)	60.8	朱付着
822	LR 46-c	2b	土製品	(4.9)	(6.1)	(4.4)	77.3	

第101図 I区 遺構外出土土製品(12)



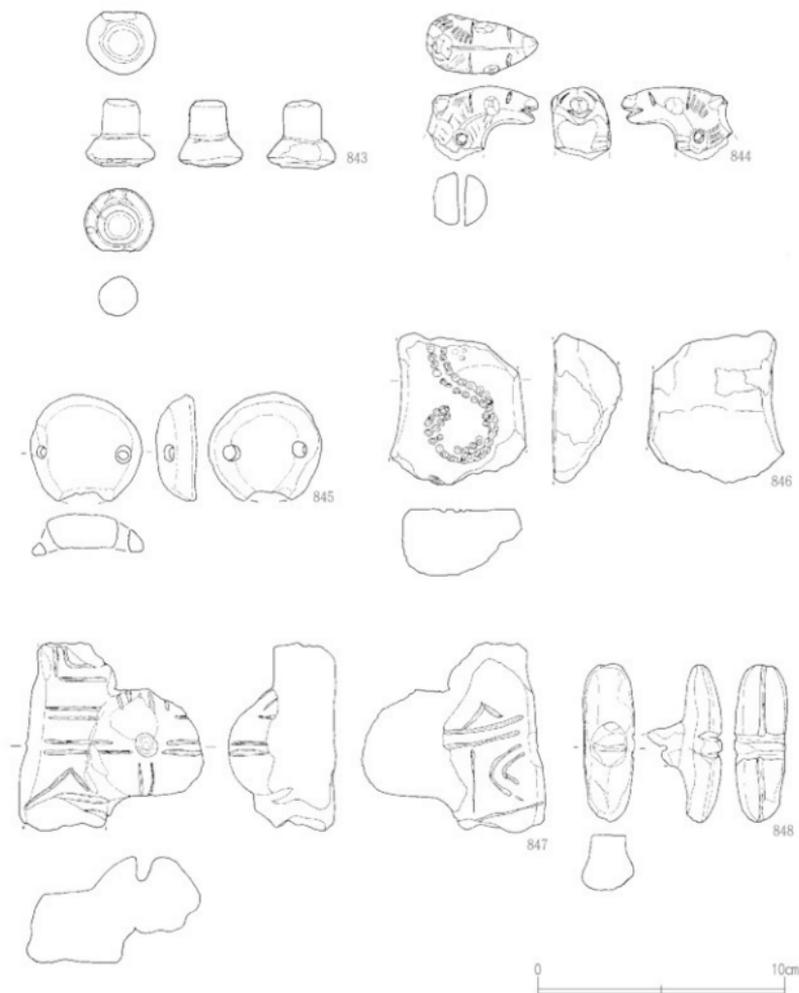
番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
823	MB 45	2b	耳栓様耳飾	1.4	1.0	1.5	1.5	
824	LR 52-a	2b	耳栓様耳飾	0.8	1.2	1.3	0.7	未付着
825	MB 47-a	2b	耳栓様耳飾	1.6	1.9	2.0	6.6	
826	MC 51	3	目形土製品	2.6	2.5	0.8	3.8	
827	MA 50-d	2b	腕輪	(4.0)	(1.9)	1.3	9.1	
828	MA 51	2a	腕輪	(5.3)	(2.0)	1.6	15.7	
829	LS 47	1	腕輪か	(1.9)	(2.8)	1.3	6.0	
830	MC 47	2b	腕輪か	(4.5)	(2.6)	0.9	7.9	
831	MB 45	2b	腕輪か	(6.5)	(2.9)	1.5	18.5	
832	LT 51	2a	土鏃	2.5	1.6	1.5	6.0	
833	MB 45	2b	土鏃	3.8	2.0	2.4	18.5	
834	LT 51-d	2c	土鏃	3.0	2.0	1.7	9.4	

第102図 I区 遺構外出土土製品(13)



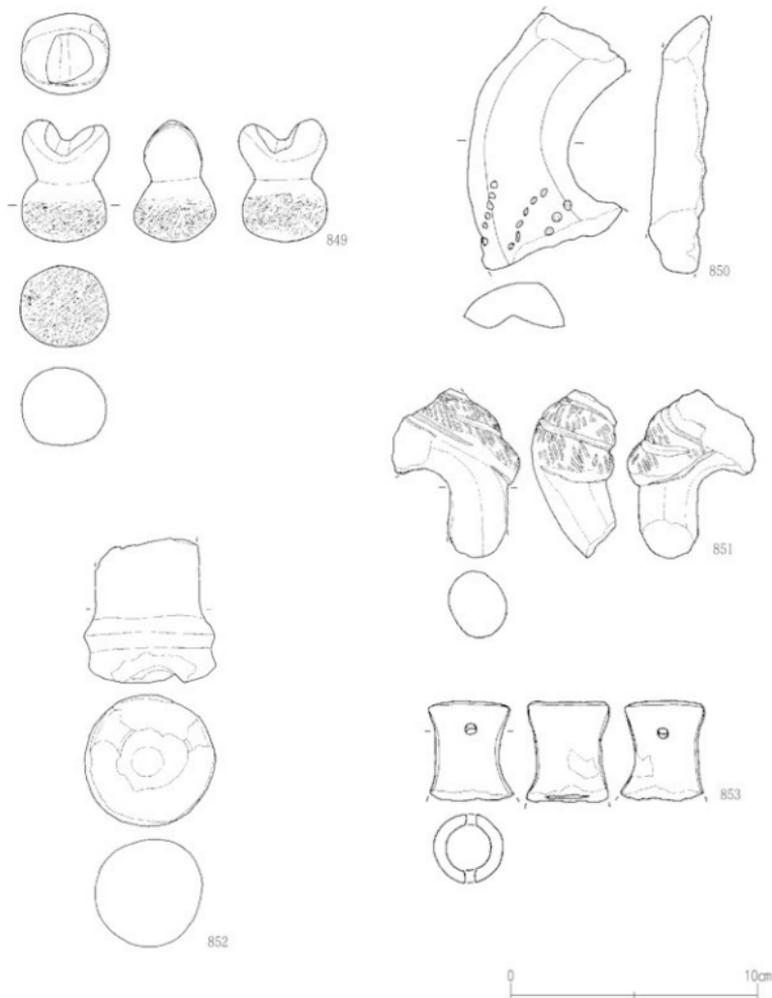
番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
835	LT 51-c	2a	土 鉢	3.8	2.2	1.7	11.3	
836	LR 53	1	土 鉢	4.1	2.6	1.7	17.9	
837	不明	表採	土 鉢	4.4	2.2	2.2	20.6	
838	LS 50-c	2a	土 鉢	3.6	2.4	1.5	12.1	
839	LS 48	2a	土 鉢	2.2	2.4	2.4	11.9	
840	MC 48	2b	土製品	(4.8)	2.5	(4.6)	46.1	
841	LT 47-d	2a	土 鉢	4.9	(5.1)	(3.6)	62.2	
842	MC 49-b	2b	土 鉢	(6.0)	(5.0)	(4.0)	73.5	

第103図 I区 遺構外出土土製品(14)



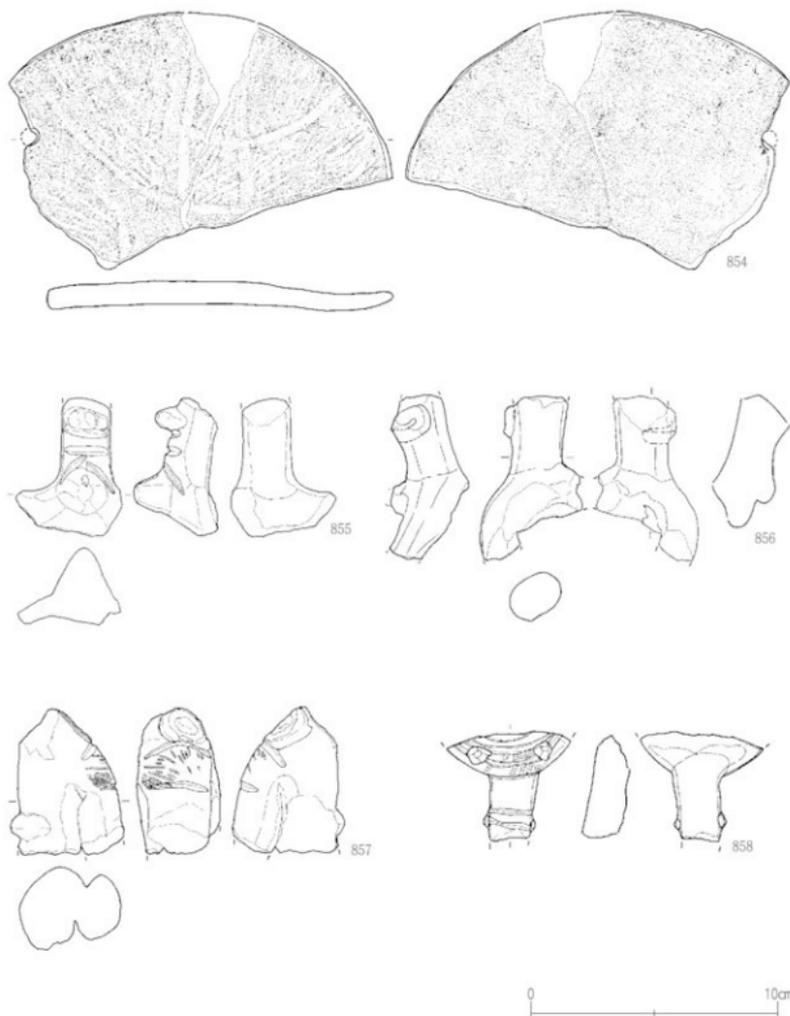
番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
843	MB 49	2b	土製品	2.7	2.8	2.6	12.9	
844	MC 47	2b	熊形土製品	(3.0)	(4.5)	2.4	19.8	
845	MB 48	不明	土製品	(4.4)	4.5	1.7	26.8	
846	LS 45	1	土製品	(6.1)	(5.5)	2.8	81.2	
847	LR 48-d	2a	土製品	(7.7)	(7.5)	4.3	161.2	
848	MC 45-d	2b	スタンプ形土製品	6.5	2.2	(3.0)	26.9	

第104図 I区 遺構外出土土製品(15)



番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
849	不明	不明	土製品	5.0	3.6	3.3	54.1	
850	LT 47-c	2b	土製品	(10.5)	(6.3)	(2.3)	100.8	
851	MA 50	1	土製品	(6.9)	(5.2)	3.4	34.5	
852	MA 48-b	2b	土製品	(5.9)	5.4	5.4	147.1	
853	MB 47-c	2c	土製品	(4.1)	(3.5)	(2.8)	28.3	

第105図 I区 遺構外出土土製品(16)



番号	出土地点(グリッド)	層	名称	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	備考
854	MA 45	2a	板状土製品	(10.5)	(15.5)	1.2	144.1	
855	MD 44	2a	土製品	(5.7)	4.3	3.5	35.0	
856	MA 50	不明	土製品	(6.7)	(4.2)	(3.1)	41.1	
857	LS 46	2a	土製品	(6.0)	(4.6)	3.4	78.4	
858	MB 48-a	2a	土製品	(4.5)	(5.0)	(1.9)	18.7	

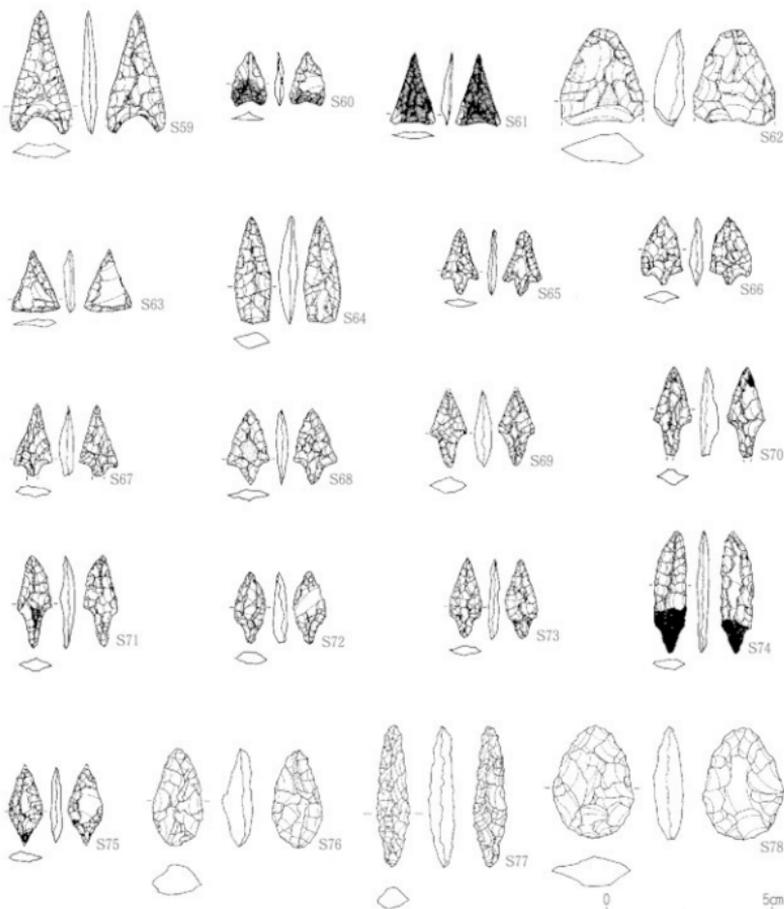
第106図 I区 遺構外出土土製品(17)



番号	出土地点(グリッド)	最大径(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	名称	番号	出土地点(グリッド)	最大径(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	名称
859	不明	2.1	0.6	2.7	円盤状土製品	874	LT 45-a 2b層	3.5	0.8	10.6	円盤状土製品
860	MC 48-c 2b層	2.3	0.6	3.1	円盤状土製品	875	LT 48-d 2b層	3.5	0.8	8.3	円盤状土製品
861	LT 50 2b層	2.7	0.7	3.3	円盤状土製品	876	MB 49-b 2a層	3.5	1.0	14.9	円盤状土製品
862	MD 44 2b層	2.8	0.8	5.9	円盤状土製品	877	不明	3.5	0.9	11.6	円盤状土製品
863	MB 45 2b層	3.0	0.9	8.5	円盤状土製品	878	LT 45 2b層	3.6	0.9	11.0	円盤状土製品
864	MB 50 1層	3.0	0.9	8.2	円盤状土製品	879	MB 49-c 2b層	3.6	1.1	13.0	円盤状土製品
865	LR 47 攪乱	3.1	0.6	5.6	円盤状土製品	880	LR 48-c 2b層	3.6	0.9	10.7	円盤状土製品
866	MB4 4-d 2b層	3.1	0.8	8.9	円盤状土製品	881	LR 49-d 2b層	3.6	0.8	10.5	円盤状土製品
867	不明	3.2	1.1	12.6	円盤状土製品	882	LR 53-a 2b層	3.6	1.0	16.2	円盤状土製品
868	MC 50	3.3	1.2	13.5	円盤状土製品	883	MA 49-c 2c層	3.6	0.7	9.9	円盤状土製品
869	MB 45-d 2b層	3.3	0.8	8.8	円盤状土製品	884	MC 45-c 2c層	3.7	0.7	8.1	円盤状土製品
870	MA 52 2a層	3.4	1.0	15.3	円盤状土製品	885	MD 48-b 2b層	3.7	0.7	10.9	円盤状土製品
871	MB 44 攪乱	3.4	1.0	15.2	円盤状土製品	886	不明	3.7	0.9	9.5	円盤状土製品
872	LR 49-b 2a層	3.5	1.3	13.8	円盤状土製品	887	LR 49-d 2a層	3.7	1.1	13.7	円盤状土製品
873	MD 47 2a層	3.5	1.1	14.4	円盤状土製品	888	LR 53 1層	3.7	0.9	13.5	円盤状土製品

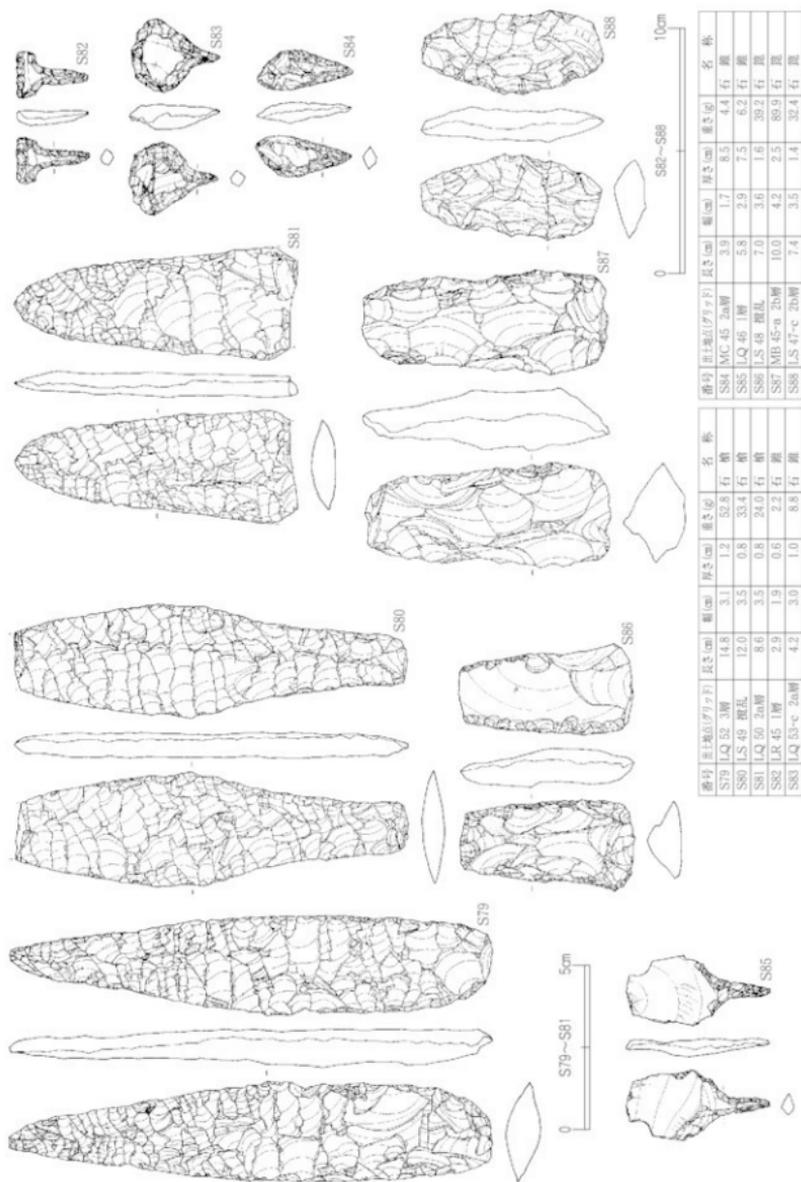
第107図 I区 遺構外出土土製品(18)

第4章 調査の記録



番号	出土地点(グッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称	番号	出土地点(グッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S59	MC 47 2b層	3.8	1.9	0.5	2.2	石 鏃	S69	MB 50 2a層	2.4	1.1	0.5	0.9	石 鏃
S60	LR 49-d 2b層	1.7	1.0	0.2	0.4	石 鏃	S70	MD 46 2b層	2.8	1.2	0.5	1.0	石 鏃
S61	LT 50 1層	2.2	1.4	0.3	0.6	石 鏃	S71	LS 46 2a層	2.9	1.1	0.4	0.8	石 鏃
S62	LT 45 2a層	3.1	2.6	0.8	6.0	石 鏃	S72	MC 45-c 2c層	2.2	1.0	0.5	0.8	石 鏃
S63	LT 50 2a層	1.9	1.5	0.2	0.6	石 鏃	S73	LT 49-a 2b層	2.5	1.0	0.3	0.6	石 鏃
S64	LQ 50 2a層	3.3	1.1	0.5	2.0	石 鏃	S74	LT 46-c 2b層	3.8	1.0	0.4	1.4	石 鏃
S65	LR 50 2a層	2.1	1.2	0.3	0.4	石 鏃	S75	LQ 52 1層	2.3	1.0	0.3	0.7	石 鏃
S66	MA 48 2c層	2.1	1.3	0.4	0.8	石 鏃	S76	MB 51 2a層	3.0	1.6	1.0	3.7	石 鏃
S67	LS 51-c 2a層	2.3	1.2	0.5	0.7	石 鏃	S77	MA 51 2a層	4.4	1.0	0.7	2.8	石 鏃
S68	LT 45 2b層	2.3	1.3	0.3	0.8	石 鏃	S78	MC 48 2b層	3.5	2.5	0.9	7.1	石 鏃

第108図 Ⅰ区 遺構外出土石器類(1)―石 鏃



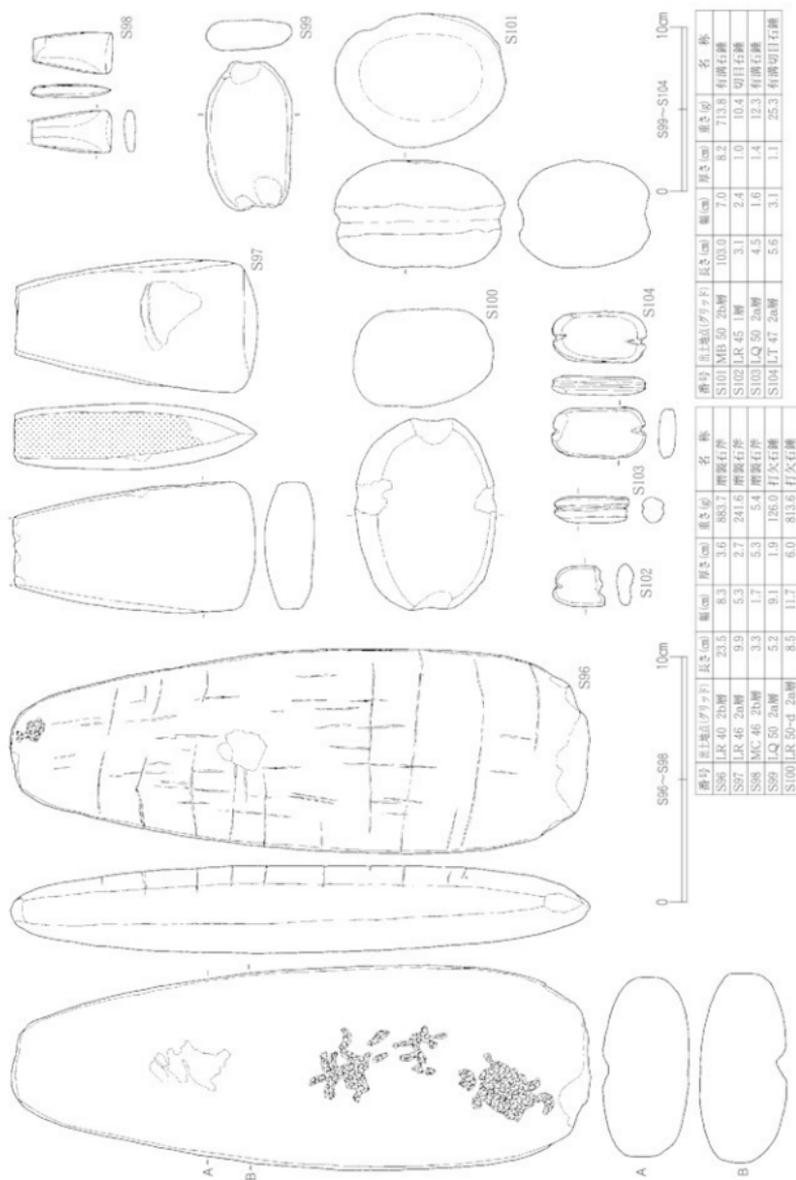
第109図 I区 遺構外出土石器類(2)



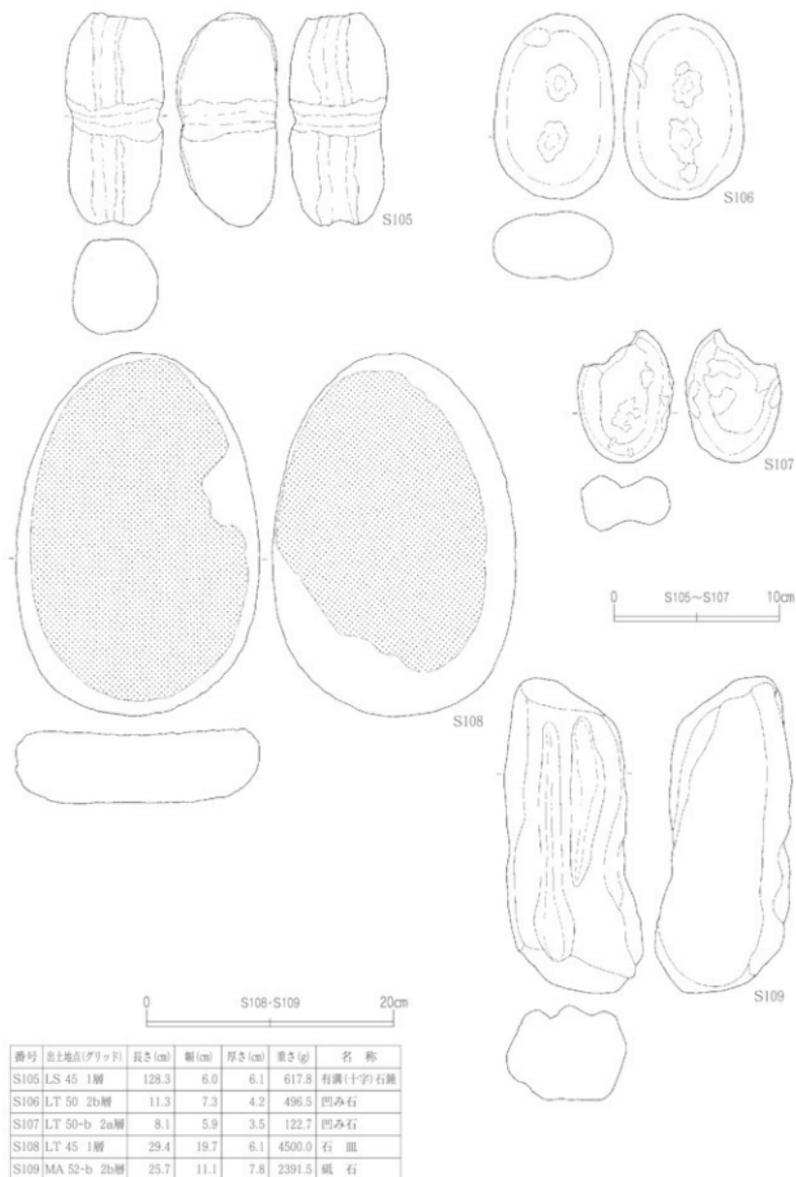
番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S89	LQ 46 2a層	7.8	3.5	1.0	16.4	石匙
S90	LS 46-b 2b層	7.3	2.5	0.9	13.3	石匙
S91	LT 49 2a層	3.3	6.0	1.1	15.1	石匙
S92	LR 53 2a層	4.1	5.6	1.1	15.5	石匙

番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S93	LR 53 2a層	3.5	3.6	1.4	20.7	スクレイパー
S94	LS 49 2a層	7.1	5.2	1.7	46.9	スクレイパー
S95	LQ 45 2a層	8.8	11.3	2.8	152.1	スクレイパー

第110図 I区 遺構外出土石器類(3)



第111図 I区 遺構外出土石器類(4)



番号	出土地点(グリッド)	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	名称
S105	LS 45 1層	128.3	6.0	6.1	617.8	有溝(十字)石鏃
S106	LT 50 2b層	11.3	7.3	4.2	496.5	凹み石
S107	LT 50-b 2a層	8.1	5.9	3.5	122.7	凹み石
S108	LT 45 1層	29.4	19.7	6.1	4500.0	石皿
S109	MA 52-b 2b層	25.7	11.1	7.8	2391.5	砥石

第112図 I区 遺構外出土石器類(5)

④ 石製品

石棒、石剣、石刀、円盤状石製品、装飾品、軽石製石製品、異形石器などが出土した。

a 石棒 (第113図～第114図)

S110～117は石棒で、いずれも欠損しており、完形品は無い。断面形は円形である。S110・112はやや直径が大きいものである。S113・114は中央部に陰刻を施し、S115～117は有頭のものである。

b 石剣 (第115図)

S128～133は断面形が楕円形となり、側面に溝もしくは平坦面が無いことから、石剣とした。

c 石刀 (第115図)

S134～137は石刀である。S136の刃部は内反りで、背面に溝がある薄手の作りである。S137は有頭で刃部・背面ともS136に比較して厚い。S118～S127は石棒か石剣である。陰刻のある有頭のものであるが、折れたり、縦割れているため断面形は不明である。よって、石棒か石剣かは特定できない。以上の器種には欠損等により図示していないものもある。

d 円盤状石製品 (第116図S138～157)

第116図S138～157は、板状剥離の石材の周縁を打ち欠いてほぼ円形に仕上げた製品で、40点出土したうち20点を図示した。直径は4.7cm～7.6cmで、4.9cm～6.3cmの製品が多く、大きいものほど厚い石材を用いる傾向がある。

e 装飾品 (第117図～第121図)

第117図S158～第121図S202は装飾品で、S158～162・164は翡翠製の勾玉である。そのうちのS162は大珠である。S163・164もS162と同様に大珠で、3点いずれもみごとに磨き上げられた濃緑色のやや大形の玉である。

S165～173は翡翠製の丸玉である。S165～169・171は直径が0.7mm～0.9mmと小ぶりのもので、S170・172・173はそれよりもやや大ぶりのものである。S174・176・177は块状耳飾りである。S176・177は半分折れている。S177は他の2点に比較して大ぶり、有孔である。

第118図S178～第119図S184・186は有孔石製品である。S178は孔の周囲に曲線と三叉状入組文風の文様を描くものである。S180～184・186は偏平で、平面形が楕円形か楕円形に近いものが多いが、S184・186は細長い素材の1端に孔を穿つものである。

S187は水晶製で五角形に細長く加工した1端に溝を刻み、もう1端は尖っており敲打によると思われる亀裂が残る。溝に紐を結んだ可能性もあることから垂飾品としたが、亀裂痕跡から道具として利用されたものかもしれない。第120図S190は長方形様に加工した素材の周縁に「X」字状と菱形の浅い沈線をめぐらしている。

第120図S191～195、第121図S196・197・199・200は緑色凝灰岩製で、小形の石製品である。正面形は円形基調で、断面形は「U」字状となり、中央に孔を穿ったものが多い。S201・202は自然石の中央に盲孔を施すものである。

f 軽石製石製品 (第122図S203～第123図S217)

第121図S203～第123図S217は軽石製の製品で、楕円形もしくは円形に加工されている。S203・204・211・214・215は孔を穿っていることから、ここに紐を通して浮子として使用された可能性がある。

g 異形石器 (第124図S220～第127図264)

44点出土した。石質は全て頁岩製である。鋸歯状石器様 (S244・245・247・248) や三脚石器様 (S249・250・253～256) も異形石器として分けた。S220・222・223・227は先端部が石鐮の形態であるが、基部に撮み状の突起や抉りを作出しているものである。S221・224・230は先端部が石錐の形態であるが、基部に撮み状の突起を作出しているものである。S225・226・228・231は石匙の形態であるが、S226は撮みを2箇所に出しているもので、撮みにはいずれもアスファルトが付着している。S220・222・223・227は先端部が石鐮の形態と似るが、基部に撮み状の突起を作出しているものである。S248・252は「ヒト」か動物の形のようにも見える。

h その他の石製品 (第128図S265)

第128図S265は平面形が平行四辺形である。表面中央に成形時に付いたと思われる擦痕があり、形が良く整っていることから石製品とした。長さの割に厚さはないが、出土時点で既に縦半分に割れた状態であった。中に葉の「植物化石」が残る。長い方の一端に、敲打したとおぼしき痕跡があることから、意識的に割られた可能性がある。「植物化石」の時代は新生代第三紀中新生～鮮新生(約550万年前)に属し、植物化石名はカンバ(カバノキ科)で、大型種である(秋田県立博物館 梅津一史 学芸主事の鑑定に拠る)。

⑤ 骨角器 (第128図S266～269)

次の4種類の製品が確認された。

1. 角の加工品 2. 釣針 3. 鋸 4. 針

骨は調査区I区の遺物包含層から、調査区全体にわたって出土したもので、細片のほぼ全量を骨同定の委託をして、このなかに角(先)の加工品、釣針、鋸(先)、針の4点が含まれていることが判明したものである。いずれも鹿角製である。細片ながら量的に多く残ったのは焼いたためで、葬送・祭祀に伴い、焼いた後に砕くという行為があったのではないだろうか。

⑥ その他

硅化木が中コンテナで約1箱出土している。加工痕は見られない。

(2) 平安時代

- ① 須恵器 壺・甕・杯が中コンテナで1箱出土している。小破片で器形のわかるものは無いが、壺は無文、甕は外面にタタキ目、内面に青海波紋が見られる。杯は糸切り底である。

(3) 中世

- ① 陶磁器 船載陶磁器の破片が6点出土している。うち2点は中国・龍泉窯系の鎔蓮弁文碗で13～14世紀頃の所産と思われる。球洲系陶の播鉢(15世紀代)が1点出土している。

(4) 近世以降

- ① 銭貨 寛永通宝が5点出土している。うち4点は縁錯が見られる。
 ② 陶磁器 小破片であるが、18世紀頃の肥前(系)の染付碗などが中コンテナで1箱出土している。
 ③ 金属製品 煙管の吸口部1点と、鉄製品として刀子状のもの1点、全体の形状が不明で用途が特定できないものが4点出土している。

2 II区

(1) 縄文時代

- ① 土器 斜縄文や撫紋を施した土器片が極く少量出土した。
- ② 石器 石鏃1点、石錐1点、スクレイパー3点、磨製石斧1点、石錘1点が出土している。

(2) 平安時代

- ① 須恵器 甕の破片が2点出土している。

(3) 近世

- ① 陶器 小破片であるが、18世紀頃の肥前(系)の染付碗などが少量出土している。

3 III区

(1) 縄文時代

- ① 土器 摩滅した土器片が、少量出土した。
- ② 石器類 黒曜石のフレイク、残核一が6点出土している。

4 IV区

(1) 縄文時代

- ① 土器 摩滅した縄文土器片が少量出土している。
- ② 石器 石錐3点、石匙1点磨製石斧1点が出土している。

(2) 平安時代

- ① 須恵器 杯口縁部の小破片が1点出土している。
- ② 土師器 杯底部(糸切り底)の小破片が1点出土している。

(3) 近世

- ① 陶磁器 小破片であるが、18世紀頃の肥前(系)の染付碗などが少量出土している。

5 V区

(1) 縄文時代

- ① 土器 摩滅した土器片が少量出土した。
- ② 石器 石鏃1点、石匙1点、フレイク1点、磨製石斧1点が出土した。

(2) 平安時代

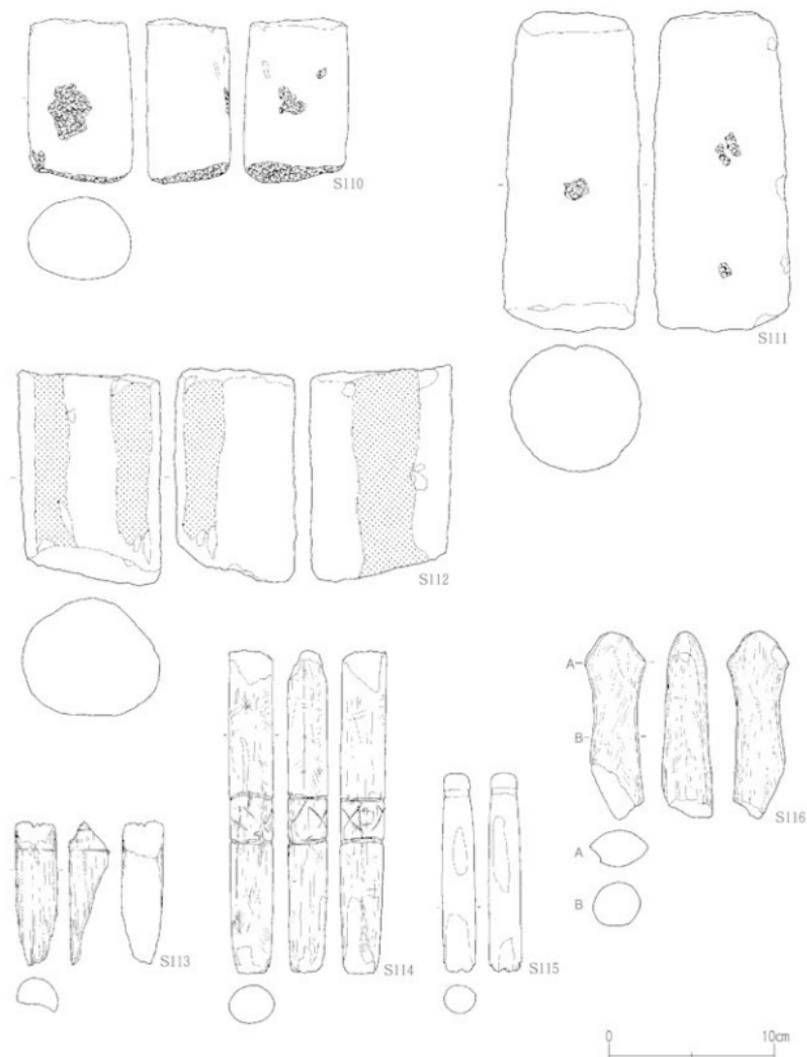
- ① 須恵器 甕と壺の破片が1点ずつ出土した。

(3) 中世

- ① 陶器 15世紀代の球洲系陶器挿鉢1点が出土した。

(4) 近世

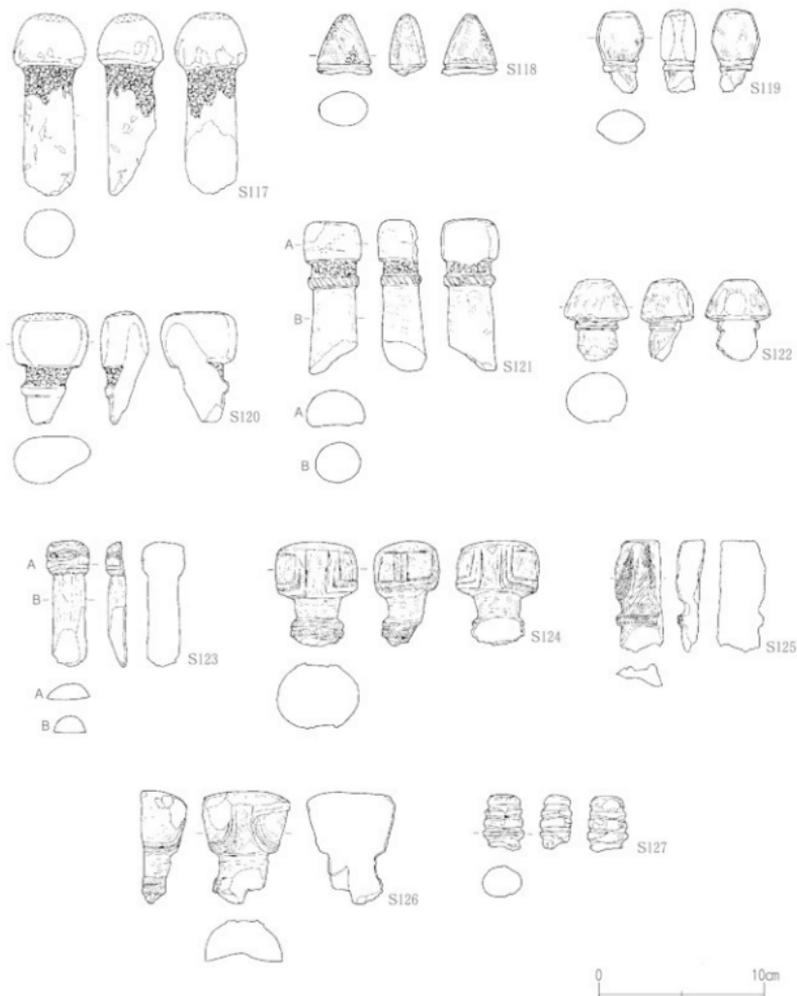
- ① 陶磁器 唐津系と思われる18世紀代の碗が出土している。
- ② 銅製品 銭貨が1点出土した。銭銘は不明である。



番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S110	LQ 52-b 2a層	10.1	6.3	5.1	469.8	石 棒
S111	南西部表層	18.9	8.2	8.4	2075.6	石 棒
S112	LQ 47-c 2c層	13.2	8.9	7.5	1134.5	石 棒
S113	MD 49-c 2d層	8.7	2.5	2.4	51.2	石 棒

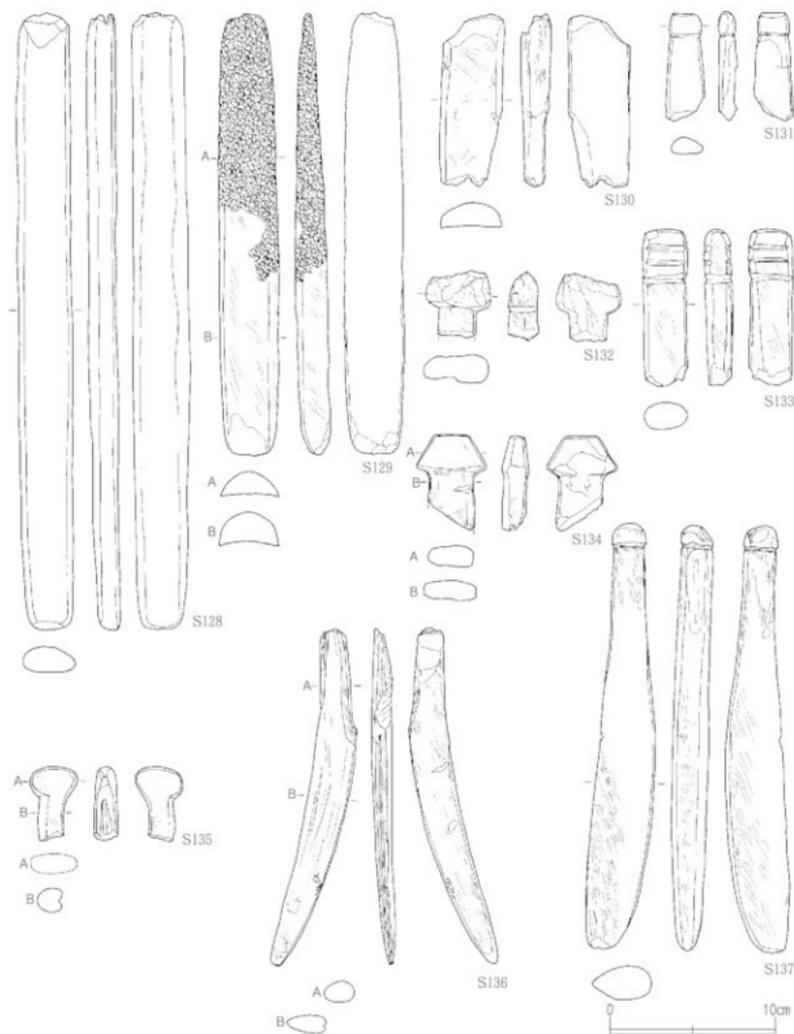
番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S114	LR 48 1層	19.6	2.7	2.5	229.7	石 棒
S115	MC 45-d 2c層	12.2	1.9	1.7	66.7	石 棒
S116	MA 51 2a層	11.3	3.6	3.6	127.4	石 棒

第113図 I区 遺構外出土石製品(1)



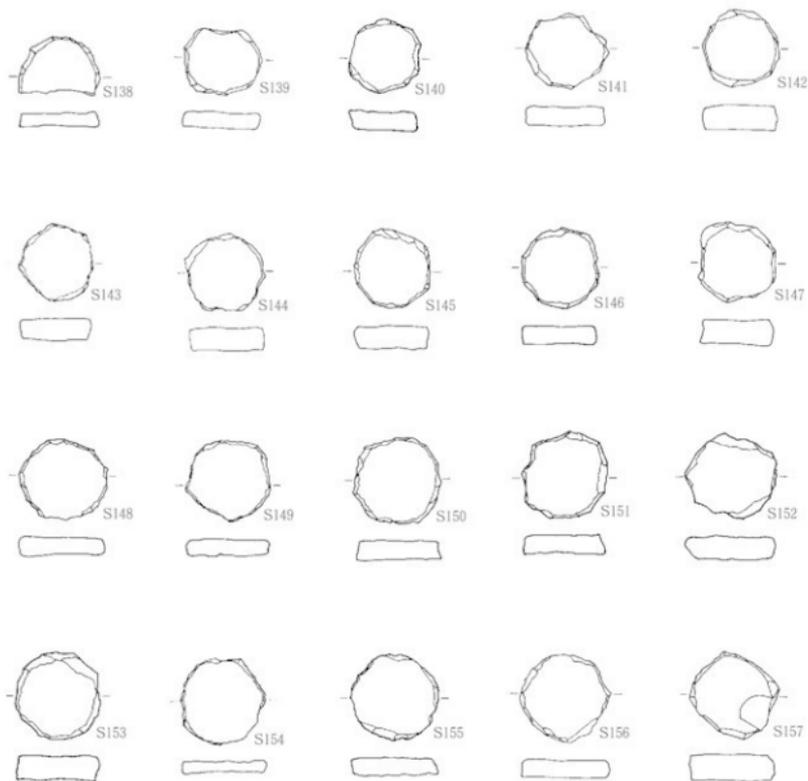
番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称	番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S117	LT 45 2a層	11.1	4.4	4.0	185.6	石 棒	S123	LR 49 2a層	7.6	2.7	1.2	28.0	石棒か石剣
S118	MC 51 2a層	3.7	3.4	2.2	34.5	石棒か石剣	S124	LT 48-a 2a層	6.3	5.0	4.0	150.4	石棒か石剣
S119	LQ 44 2a層	5.0	2.8	2.1	37.8	石棒か石剣	S125	MA 46 覆瓦	6.8	2.9	1.7	29.6	石棒か石剣
S120	LT 45 2b層	6.7	4.6	2.9	95.1	石棒か石剣	S126	MC 50-b 2b層	6.8	5.3	2.8	100.8	石棒か石剣
S121	MB 50 2b層	9.3	3.5	2.8	99.8	石棒か石剣	S127	LQ 52-c 2a層	3.4	2.4	1.9	20.8	石棒か石剣
S122	LL 52地山上面	5.0	3.9	3.2	59.0	石棒か石剣							

第114図 I区 遺構外出土石製品(2)



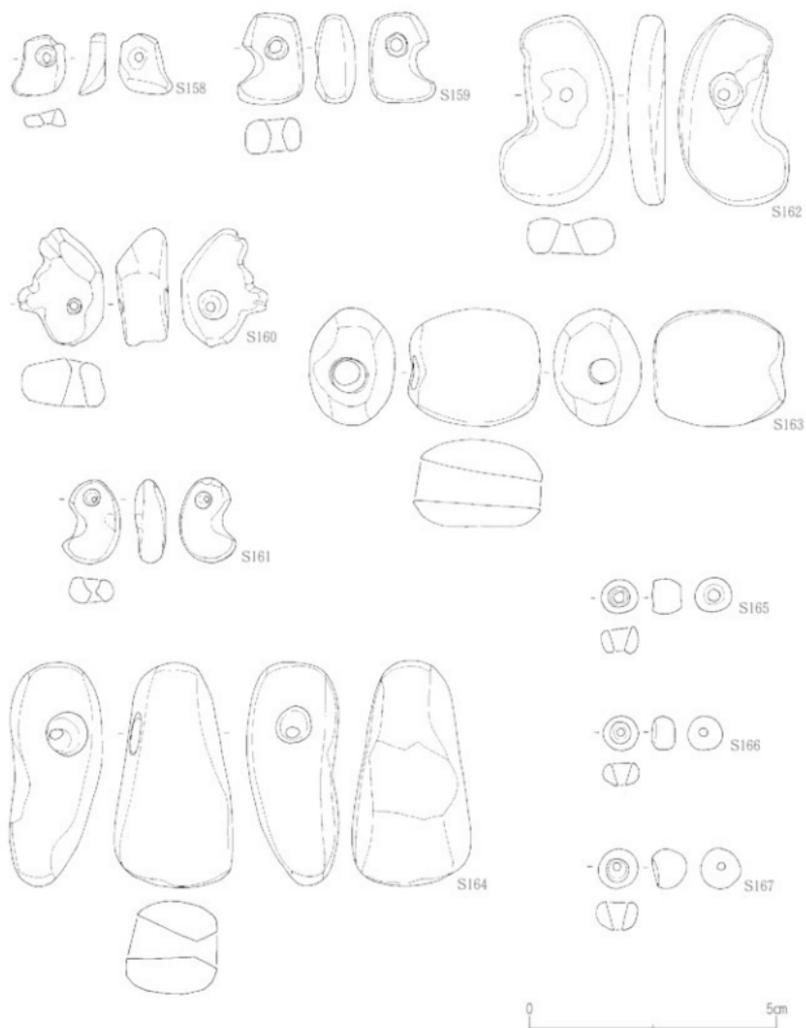
番号	出土地点(グリッド)	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	名称	番号	出土地点(グリッド)	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	名称
S128	MB 46-c 2a層	37.1	3.3	1.9	401.0	石 剣	S133	LS 44 2b層	9.5	2.7	1.7	80.6	石 剣
S129	LQ 53 2a層	27.0	3.7	2.0	284.1	石 剣	S134	MA 50 2a層	5.7	4.3	1.6	35.0	石 刀
S130	LR 52-b 2a層	10.5	3.6	1.9	86.1	石 剣	S135	調査区外東 1層	4.4	2.8	1.5	23.4	石 刀
S131	調査区外 2a層	6.6	2.4	1.2	23.1	石 剣	S136	LR 52-d 2a層	20.5	5.3	1.2	38.7	石 刀
S132	LS 50 1層	4.1	4.0	1.9	36.8	石 剣	S137	MB 44-a 2b層	26.0	4.1	2.1	252.1	石 刀

第115図 I区 遺構外出土石製品(3)



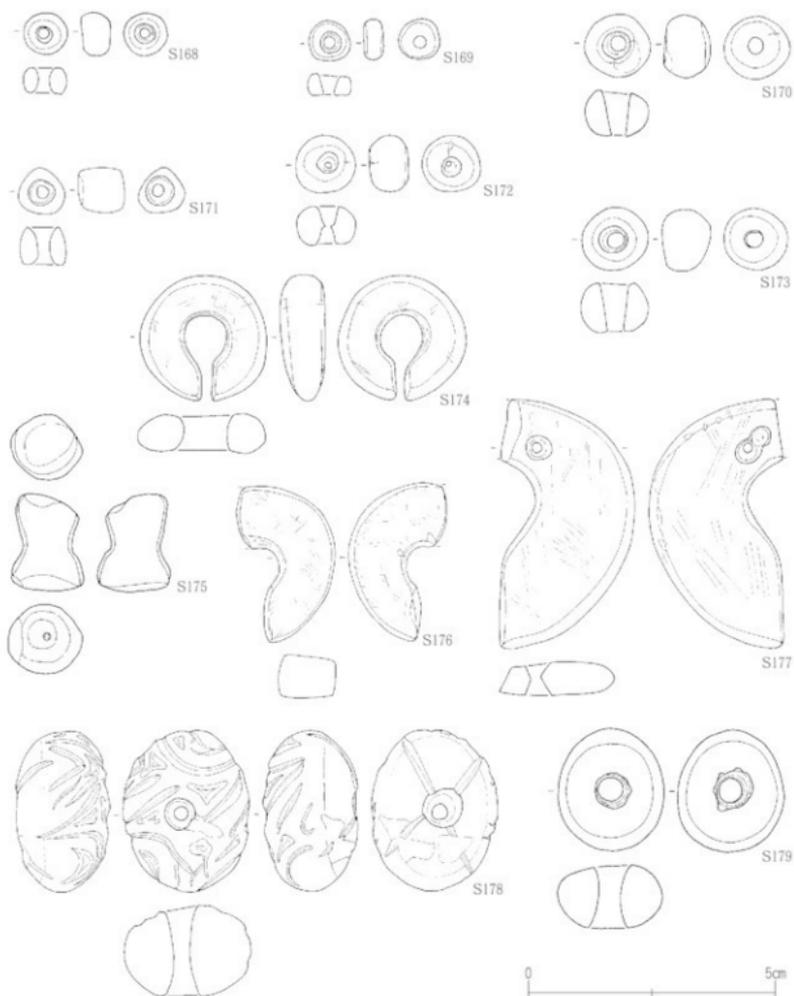
番号	出土地点(グリッド)	最大径 (cm)	最大厚 (cm)	重さ (g)	名称	番号	出土地点(グリッド)	最大径 (cm)	最大厚 (cm)	重さ (g)	名称
S138	LT 49 2b層	4.9	1.0	25.3	円盤状石製品	S148	LQ 53 2a層	5.3	1.3	46.4	円盤状石製品
S139	LT 51 2a層	4.7	1.0	32.9	円盤状石製品	S149	MA 45 2a層	5.1	1.1	41.2	円盤状石製品
S140	LR 50-b 2a層	4.4	1.4	38.7	円盤状石製品	S150	MA 44 1層	5.3	1.2	57.7	円盤状石製品
S141	LQ 47 2a層	4.9	1.3	42.7	円盤状石製品	S151	MB 51 2b層	5.2	1.1	58.2	円盤状石製品
S142	MA 44 1層	4.7	1.5	55.2	円盤状石製品	S152	LQ 53 2a層	5.5	1.5	63.6	円盤状石製品
S143	MA 45 2a層	4.7	1.4	50.3	円盤状石製品	S153	MB 45 2b層	5.2	1.6	77.2	円盤状石製品
S144	LQ 53 2a層	4.8	1.6	56.9	円盤状石製品	S154	LT 45 1層	5.2	0.7	31.2	円盤状石製品
S145	LQ 52 2a層	4.7	1.4	57.0	円盤状石製品	S155	LQ 49 2a層	5.3	1.1	46.3	円盤状石製品
S146	LT 48 1層	4.8	1.2	49.8	円盤状石製品	S156	MA 45 2a層	5.4	1.1	60.7	円盤状石製品
S147	LQ 46-a 2b層	4.9	1.7	63.9	円盤状石製品	S157	LQ 51-a 2a層	5.4	1.6	70.9	円盤状石製品

第116図 I区 遺構外出土石製品(4)



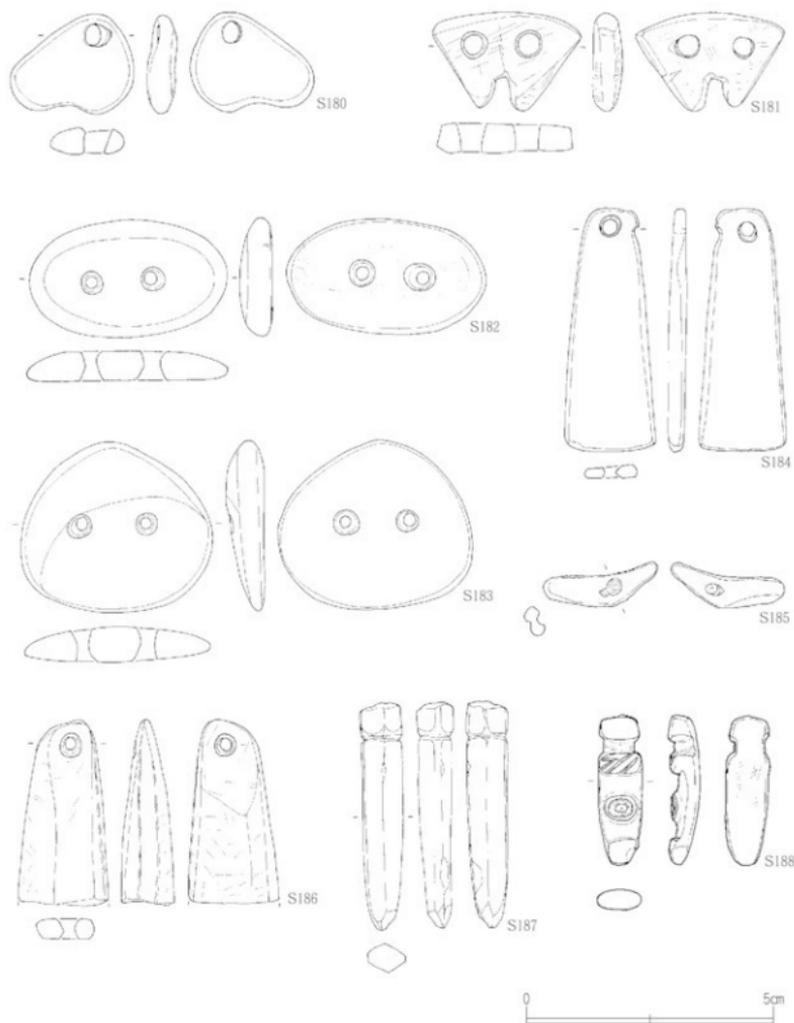
番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称	番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S158	MC 52 2b層	1.3	1.0	0.6	0.7	装飾品(勾玉)	S163	LS 45-a 2b層	2.4	2.7	1.7	21.0	装飾品(大珠)
S159	LT 49 2a層	1.9	1.4	0.8	3.8	装飾品(勾玉)	S164	MD 45 2b層	4.6	2.5	1.9	37.8	装飾品(大珠)
S160	MC 44 2b層	2.4	1.8	1.0	6.5	装飾品(勾玉)	S165	LR 48-d 2a層	0.7	0.8	0.6	0.4	装飾品(丸玉)
S161	MC 50 2a層	1.7	1.2	0.6	1.9	装飾品(勾玉)	S166	LT 46	0.7	0.7	0.4	0.3	装飾品(丸玉)
S162	MB 50 2a層	3.9	2.3	0.8	12.5	装飾品(大珠)	S167	MC 47	0.8	0.8	0.7	0.6	装飾品(丸玉)

第117図 I区 遺構外出土石製品(5)



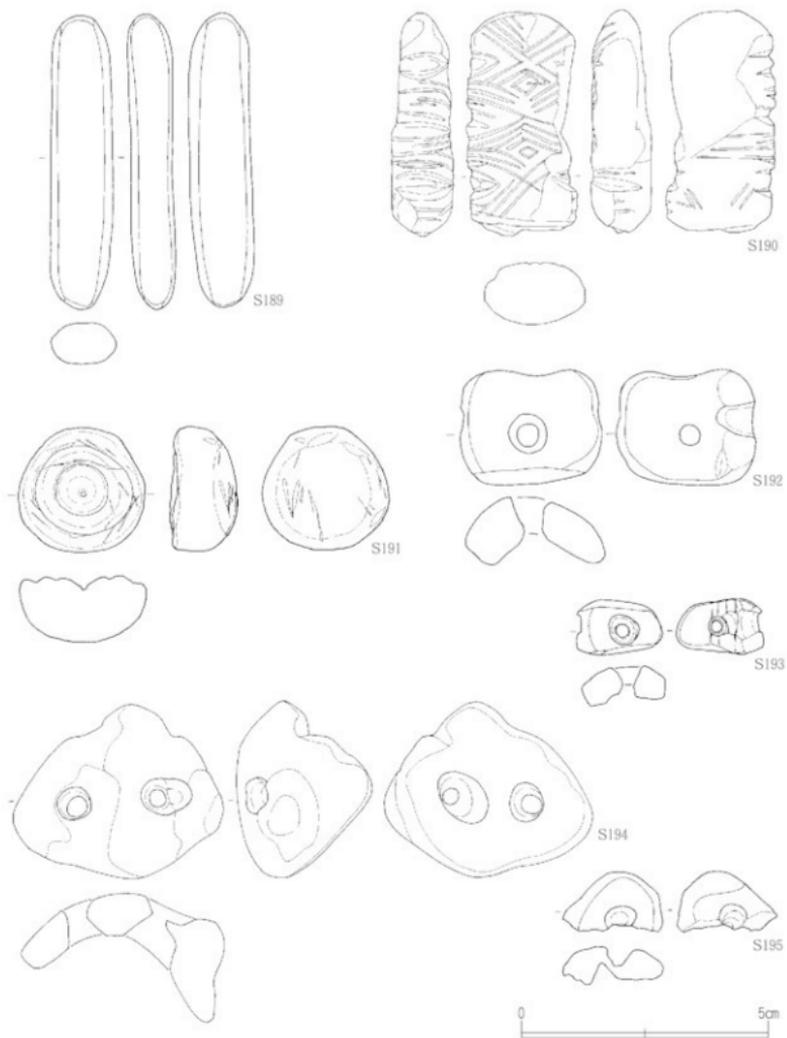
番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称	番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S168	MA 48	0.9	0.9	6.0	0.7	裝飾品(丸玉)	S174	LR 53-c 3層	2.6	2.6	0.9	8.1	裝飾品(袋状耳飾り)
S169	MB 47-c 2b層	0.9	0.9	0.4	0.4	裝飾品(丸玉)	S175	MA 49 2a層	2.0	1.5	1.4	2.0	石製品
S170	MC 50 2a層	1.3	1.3	0.9	2.6	裝飾品(丸玉)	S176	MC 44	3.2	2.1	0.9	8.9	裝飾品(袋状耳飾り)
S171	LT 49	9.6	9.5	9.5	1.3	裝飾品(丸玉)	S177	表層	5.1	2.8	0.6	13.7	裝飾品(袋状耳飾り)
S172	MA 50 2a層	1.2	1.2	0.8	2.1	裝飾品(丸玉)	S178	LS 47 2a層	3.3	2.6	1.9	10.6	裝飾品(有孔石製品)
S173	LQ 46 2a層	1.3	1.4	1.1	3.1	裝飾品(丸玉)	S179	LT 46 2a層	2.5	2.2	1.3	8.0	裝飾品(有孔石製品)

第118図 I区 遺構外出土石製品(6)



番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称	番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S180	LR 49	2.1	2.5	0.6	3.9	装飾品	S185	LS 46-a 2b層	1.0	2.4	0.3	1.0	装飾品
S181	MA 50 2a層	2.0	3.0	0.6	4.0	装飾品	S186	MD 49	3.9	1.8	1.1	10.9	装飾品
S182	MB 49	2.4	4.0	0.6	7.3	装飾品	S187	MA 48-b 2c層	4.7	0.7	0.7	3.8	装飾品
S183	MC 43 撿乱	3.5	4.0	0.8	11.9	装飾品	S188	MB 45 2b層	6.1	1.8	1.3	7.8	装飾品
S184	MC 50 1層	5.0	1.8	0.4	5.7	装飾品							

第119図 I区 遺構外出土石製品(7)



番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称	番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S189	LQ 50 1層	6.0	1.3	1.0	12.7	装飾品	S193	MC 46-c 2b層	1.0	1.1	0.8	0.9	装飾品
S190	MB 50 2a層	4.6	2.2	1.3	9.5	装飾品	S194	MB 46-c 2b層	3.6	4.2	2.6	16.5	装飾品
S191	LT 50-a 2b層	5.0	5.1	2.7	39.3	装飾品	S195	LT 40 2b層	1.2	2.1	0.8	1.5	装飾品
S192	不明	2.3	2.9	1.4	8.3	装飾品							

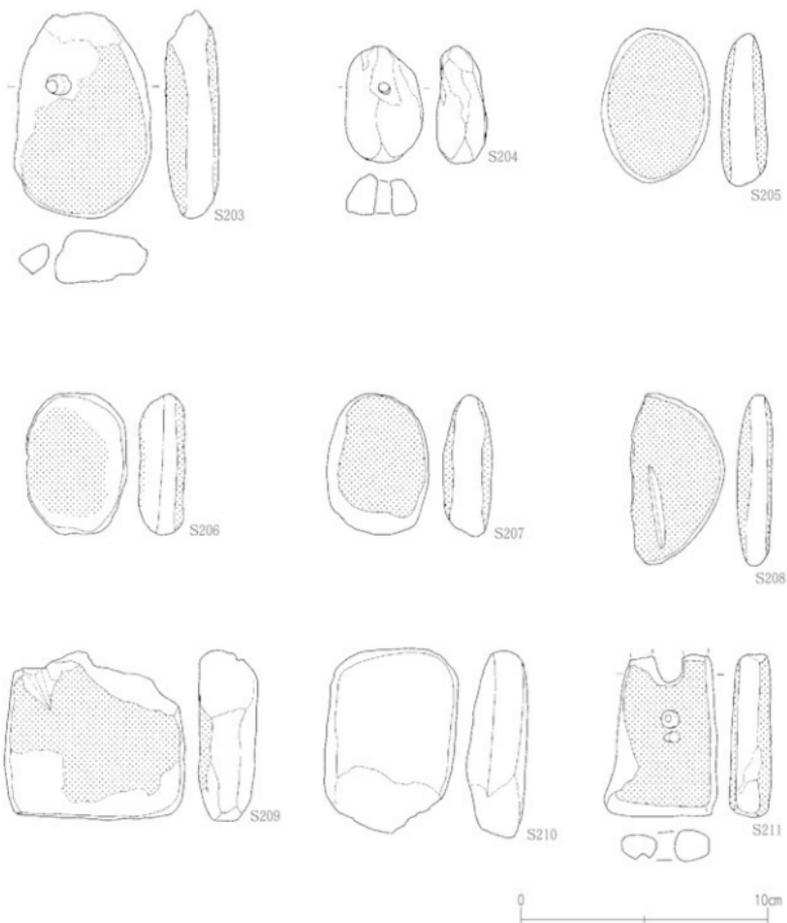
第120図 I区 遺構外出土石製品(8)



番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S196	LT 45 2b層	1.7	2.0	1.5	3.3	装飾品
S197	LR 53 3層	2.9	2.9	1.8	15.1	装飾品
S198	LT 45-a 2b層	3.1	2.4	2.1	21.2	装飾品
S199	MA 48 2a層	3.4	2.7	1.3	7.2	装飾品

番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S200	LT 52 2a層	3.1	3.4	2.5	19.5	装飾品
S201	MB 48-d 2c層	4.4	3.0	0.7	9.5	装飾品
S202	MC 48-a 2c層	3.7	3.7	1.1	18.1	装飾品

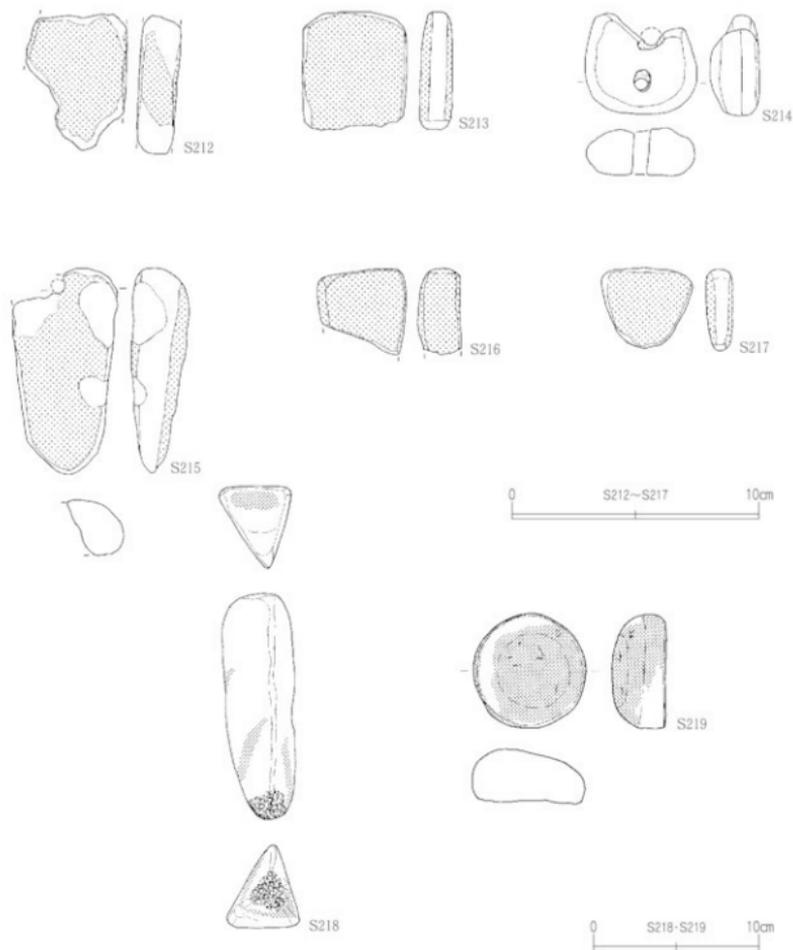
第121図 I区 遺構外出土石製品(9)



番号	出土地点(グリッド)	層	名称	最大長(cm)	重さ(g)	備考
S203	LS 48-a	2b	軽石	8.5	29.3	
S204	LT 46-c	2b	軽石	4.8	8.2	
S205	MA 48-a	2b	軽石	6.3	13.5	
S206	MA 48-b	2c	軽石	5.8	6.8	
S207	MA 44-c	2b	軽石	5.8	10.6	
S208	LT 49-b	2b	軽石	7.0	9.1	
S209	LT 52-c	2b	軽石	7.0	29.2	
S210	MB 51		攪乱	7.6	30.0	
S211	LT 47-c	2c	軽石	6.6	9.3	

第122図 I区 遺構外出土石製品(10)

第4章 調査の記録



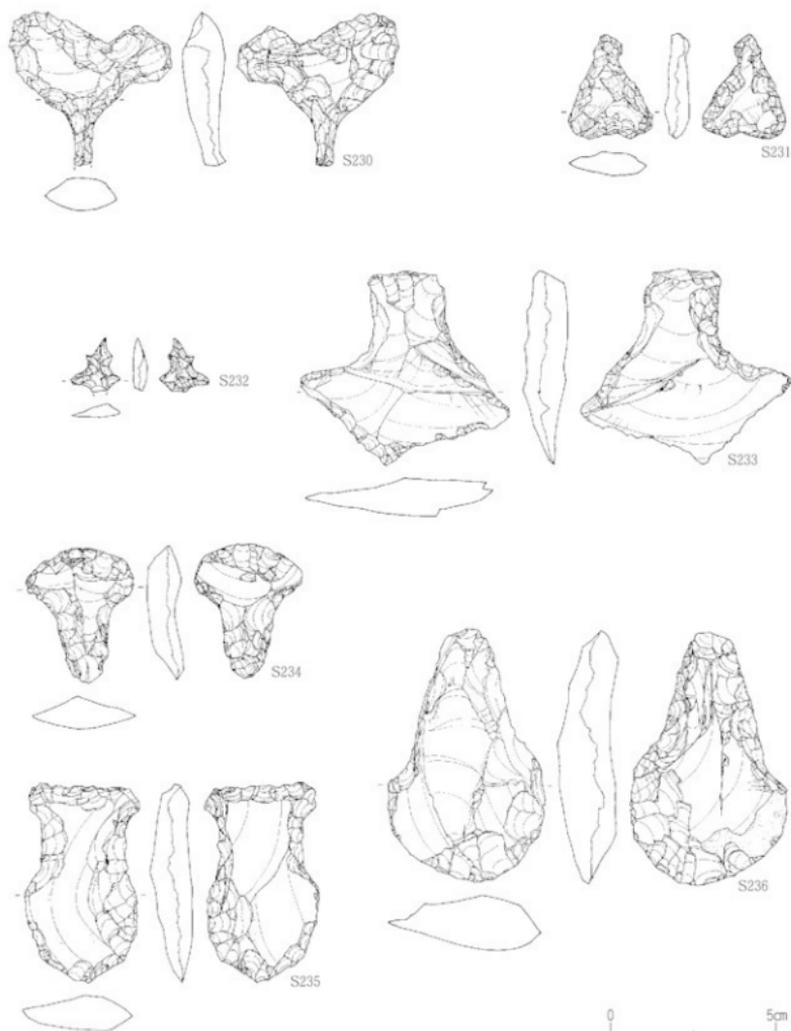
番号	出土地点(グリッド)	層	名称	最大長(cm)	重さ(g)	備考
S212	MA 45-b	2b	軽石	5.6	19.1	
S213	LT 47-a	2b	軽石	4.8	10.1	
S214	LT 48-b	2b	軽石	4.1	6.9	
S215	LT 49-d	2b	軽石	8.4	10.9	
S216	MB 48-b	2b	軽石	4.0	7.0	
S217	LS 47	1	軽石	3.3	3.0	
S218	LT 45	1	殿石	13.8	3752.0	朱付着
S219	LS 47-a	2a	磨石	7.0	249.0	朱付着

第123図 I区 遺構外出土石製品(11)



番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称	番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S220	MB 48 2c層	3.4	1.8	0.5	3.1	異形石器	S225	LQ 45 1層	5.4	4.9	1.3	27.9	異形石器
S221	MB 49 杭周囲	2.8	1.8	0.4	1.1	異形石器	S226	LQ 47 2a層	5.9	3.8	1.2	17.7	異形石器
S222	MA 49-a 2a層	2.5	1.4	0.4	0.9	異形石器	S227	MD 46 2c層	3.1	2.2	0.4	1.7	異形石器
S223	LQ 53 2a層	2.2	1.7	0.6	1.5	異形石器	S228	MA 46 2b層	6.7	4.5	1.1	18.8	異形石器
S224	LR 49-b 2a層	3.5	3.3	0.5	3.4	異形石器	S229	MD 44 1層	3.7	2.7	1.2	7.6	異形石器

第124図 I区 遺構外出土石器品(12)



番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称	番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S230	LT 45 1層	4.7	4.9	1.3	20.7	異形石器	S234	LR 48 2a層	4.1	3.3	1.1	9.2	異形石器
S231	LT 46 2a層	3.2	2.6	0.7	5.4	異形石器	S235	LS46 2b層	6.2	3.4	1.3	24.1	異形石器
S232	LT 50 1層	1.7	1.5	0.5	0.4	異形石器	S236	MC 47-a 2b層	7.7	4.8	1.8	53.1	異形石器
S233	LQ 53 2a層	5.9	6.5	1.4	29.6	異形石器							

第125図 I区 遺構外出土石製品(13)



番号	出土地点(グリッド)	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	名称	番号	出土地点(グリッド)	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重さ (g)	名称
S237	LR 46-b 2b層	6.1	2.6	0.8	13.7	異形石器	S244	MA 48 2a層	5.4	2.7	1.3	11.8	異形石器(磨製石器)
S238	MA 47-a 2b層	4.6	3.1	1.1	13.3	異形石器	S245	MB 47-d 2a層	4.5	1.9	0.6	3.7	異形石器(磨製石器)
S239	LR 50 2a層	2.2	1.0	0.4	0.8	異形石器	S246	MB 48-a 2a層	3.2	1.8	0.7	2.4	異形石器
S240	MC 51 2b層	2.9	2.2	0.4	1.8	異形石器	S247	MA 48 2a層	4.2	2.0	0.8	3.6	異形石器(磨製石器)
S241	MA 47-d 2b層	4.5	1.5	0.8	3.5	異形石器	S248	MA 50 2a層	4.0	1.9	0.7	2.7	異形石器(磨製石器)
S242	MB 50 1層	2.5	1.1	0.6	1.3	異形石器	S249	LR 49-d 2b層	4.5	3.1	0.8	4.8	異形石器(三稜石器)
S243	MB 50 2a層	2.6	1.7	0.6	2.1	異形石器							

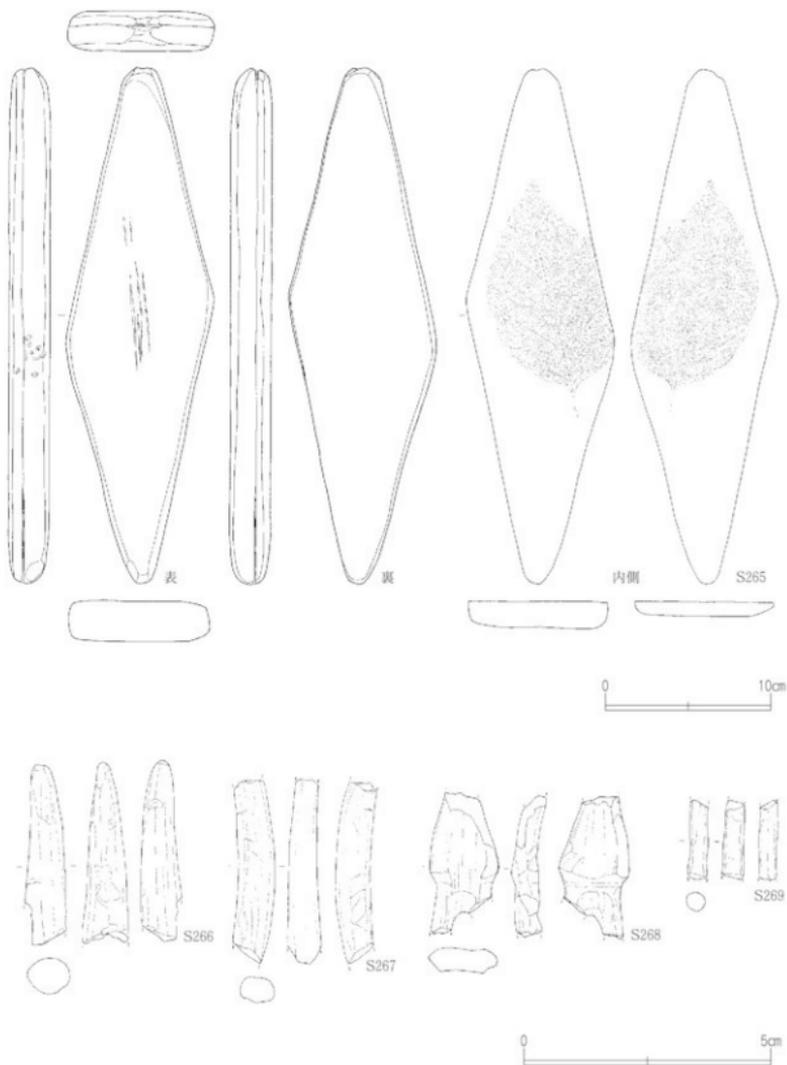
第126図 I区 遺構外出土石製品(14)

第4章 調査の記録



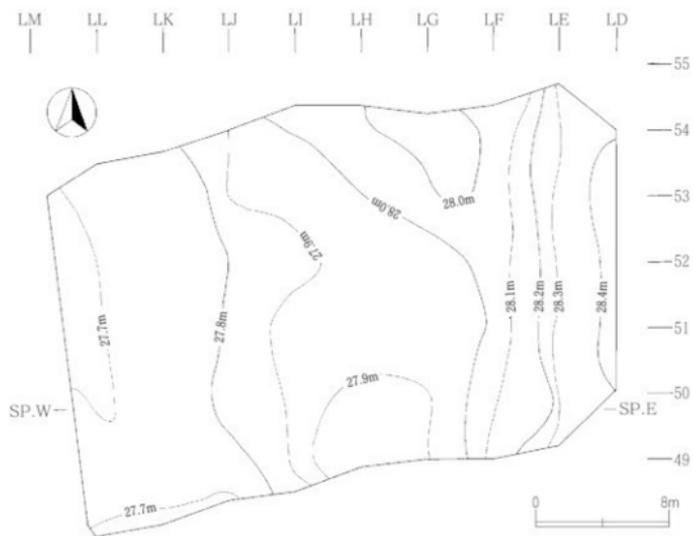
番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称	番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S250	LT 46-n 2b層	5.1	1.7	0.5	2.5	異形石器(三脚石器類)	S258	LQ 45 1層	3.5	3.5	0.8	6.3	異形石器
S251	LT 49 2a層	2.4	2.5	0.6	2.2	異形石器(三脚石器類)	S259	MA 50 1層	3.3	1.8	0.6	2.0	異形石器
S252	LT 45 2b層	3.5	2.4	1.3	6.7	異形石器	S260	MA 49 2a層	4.0	2.9	0.6	4.4	異形石器
S253	MB 48-c 2a層	2.3	2.0	0.6	1.5	異形石器(三脚石器類)	S261	MD 45-d 2c層	3.4	2.5	0.6	3.1	異形石器
S254	LT 52 2a層	2.0	1.6	0.5	1.0	異形石器(三脚石器類)	S262	LT 45 2b層	2.7	1.7	0.6	1.9	異形石器
S255	MB 47-d 2b層	1.4	1.0	0.4	0.4	異形石器(三脚石器類)	S263	LS 49 1層	1.4	1.2	0.3	0.4	異形石器
S256	LQ 46-c 2b層	1.8	1.4	0.5	0.5	異形石器(三脚石器類)	S264	LT 51-d 2a層	2.3	1.4	0.4	0.9	異形石器
S257	LT 45 2b層	6.0	4.4	1.5	14.6	異形石器							

第127図 I区 遺構外出土石製品(15)

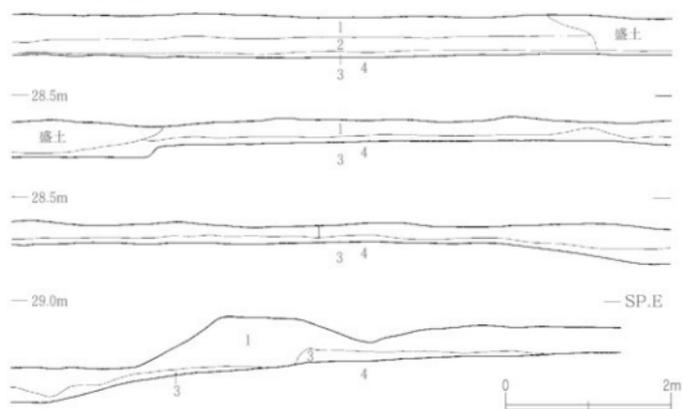


番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称	番号	出土地点(グリッド)	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	名称
S265	LR 50 2層	31.4	9.0	2.5	809.6	石製品	S268	LT 49-b 2a層	2.9	1.5	0.7	1.9	骨角器(針)
S266	MC 48-b 2b層	3.7	0.8	0.9	2.7	骨角器(角の加工品)	S269	MB 45-d 2b層	1.6	0.4	0.4	0.1	骨角器(針)
S267	LT 49-a 2b層	3.8	0.8	0.7	1.7	骨角器(針)							

第128図 I区 遺構外出土石製品(16)・骨角器



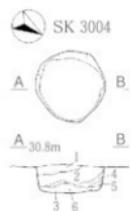
SP.W—28.5m II区東西ベルト



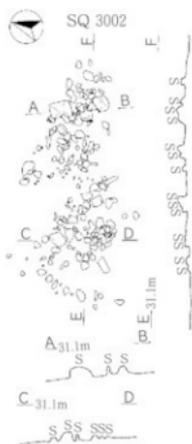
II区

- 1層 黒褐色 (7.5YR3/2) 表土—耕作土— しまり強 粘性中 層厚は13~30cm
- 2層 にぶい黄褐色 (10YR5/4) —盛土— しまり・粘性強 層厚13~18cm
- 3層 にぶい黄褐色 (10YR4/2) 粘質土—地山漸移層— しまり・粘性強 炭化物少量混入
- 4層 褐色 (10YR4/4) 粘質土—地山— しまり強

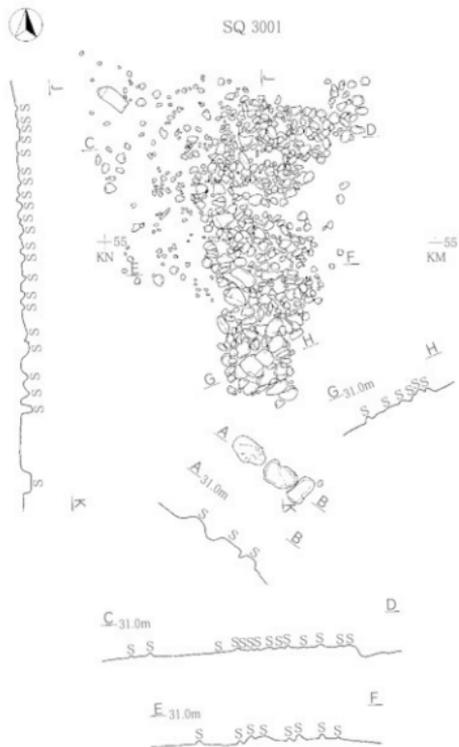
第129図 II区 地形図・基本土層図



- SK 3004
1. 黒褐色(10YR3/1) しまり・粘性強 地山60% 酸化鉄3%
 2. 黒褐色(10YR3/1) しまり・粘性強 地山(小粒)20%
炭 ϕ 1~5mm 3%
 3. 黒褐色(10YR3/1) しまり・粘性強 地山70%
 4. ほぼ地山 しまり・粘性強 (10YR3/1・黒褐色)が(10%)
 5. 黒褐色(10YR3/1) しまり・粘性強 地山(小粒)10%
 6. ほぼ地山 しまり・粘性強 (10YR3/1・黒褐色)が(10%)

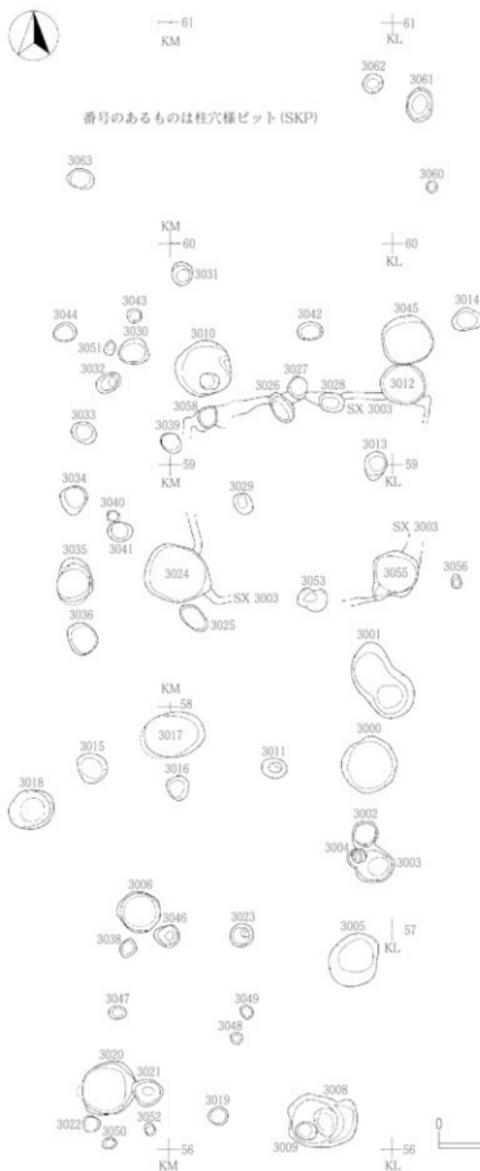


SX 3000

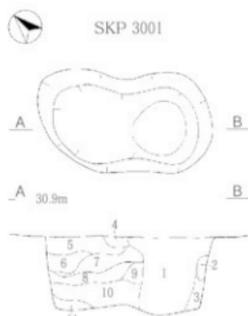


遺構番号	検出位置(グリッド)	平面形	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	出土遺物	備考
SK 3004	KL 56	円形	87.5	84.5	35.2		
SQ 3001	KL・KM 54	—	418.5	402.8	14.6		
SQ 3002	KM 56	—	305.0	126.5	13.2		
SX 3000	KL 58	—	87.5	83.5	25.0		

第131図 Ⅲ区 検出遺構(1)一土杭(SK)・配石遺構(SQ)・性格不明遺構(SX)

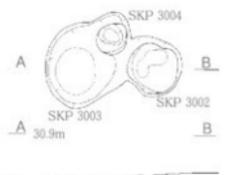


番号のあるものは柱穴様ビット (SKP)



- SKP 3001
1. 黒褐色(IVYR3/1) しまり・粘性炭 堆山(4和)10% 灰 ϕ 5~10mm 3%
 2. 黒褐色(IVYR3/2) しまり・粘性炭 堆山(4和)20% 灰1%
 3. 黒褐色(IVYR3/3) しまり・粘性炭 堆山(4和)12.75%
 4. 黒褐色(IVYR3/4) しまり・粘性炭 堆山(4和)10%
 5. 黒褐色(IVYR3/5) しまり・粘性炭 堆山(4和)1~3%
 6. 黒褐色(IVYR3/6)にIVYR3/6層入(約20%) 堆山(4和)30%
 7. 黒褐色(IVYR3/7)にIVYR3/7層入(約20%) 堆山(4和)20%
 8. 黒褐色(IVYR3/8)にIVYR3/8層入(約10%) 堆山40%
 9. ほとんど堆山(IVYR3/9層入)
 10. 黒褐色(IVYR3/10)にIVYR3/10層入(約10%) 堆山(4和)80%
 11. ほとんど堆山(IVYR3/11)にIVYR3/11層入(約10%)程度入 堆山(4和)83%

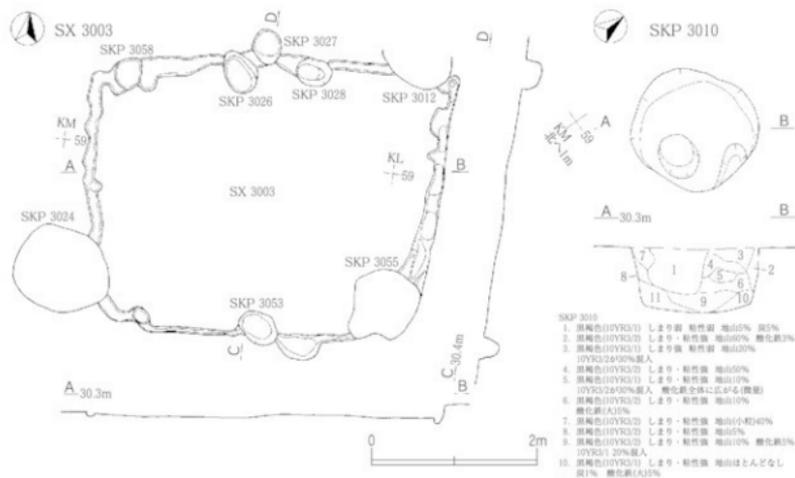
SKP 3002・SKP 3003
SKP 3004



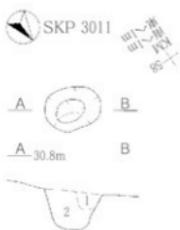
- SKP 3002
1. 黒褐色(IVYR3/1) 炭化物 ϕ 2mm3% 堆山(4和)10%層入



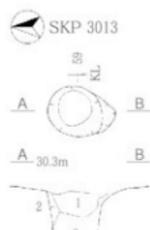
第133図 III区 検出遺構(3)一柱穴様ビット(SKP)



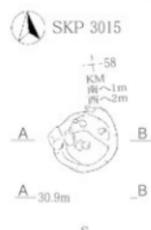
- SKP 3010
1. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性弱 地山5% 炭2%
 2. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 地山60% 糖化炭3%
 3. 黒褐色(IYR3/2) しまり強 粘性弱 地山20%
 4. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 地山50%
 5. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 地山10%
 6. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 地山10% (糖化炭5%以上は付着)
 7. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 地山10%
 8. 糖化炭A15%
 9. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 地山10% (粘10%)
 10. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 地山ほとんどなし 炭1% 糖化炭A15%
 11. 地山とむかむか



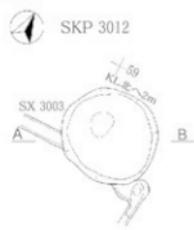
- SKP 3011
1. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性中 地山5%
 2. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 地山(小粒) 炭7% 炭2%
 7. YR3/2Mブロック状に5%程度入



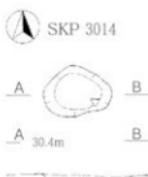
- SKP 3013
1. 黒褐色(IYR3/2) しまり中 粘性強 地山50% (炭) 炭1% シルト
 2. 灰褐色(IYR4/2) しまり 粘性強 地山70% シルト
 3. 灰褐色(IYR4/2) しまり 粘性中 地山ほとんどなし シルト



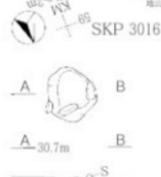
- SKP 3015
1. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 地山5% 炭3%
 2. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 地山30% 糖化炭3%



- SKP 3012
1. 不明
 2. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 地山10%
 3. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 炭5%
 4. 黒褐色(IYR3/2) しまり強 粘性弱 地山10%
 5. 黒褐色(IYR3/2) しまり強 粘性強 地山20%
 6. 糖化炭10% (炭・糖に付着)
 7. 糖化炭10% (炭・糖に付着)
 8. 糖化炭A (炭・糖に付着)
 9. 糖化炭A (炭・糖に付着)



- SKP 3014
1. 黒褐色(IYR3/1) シルト しまり 粘性強 地山5%

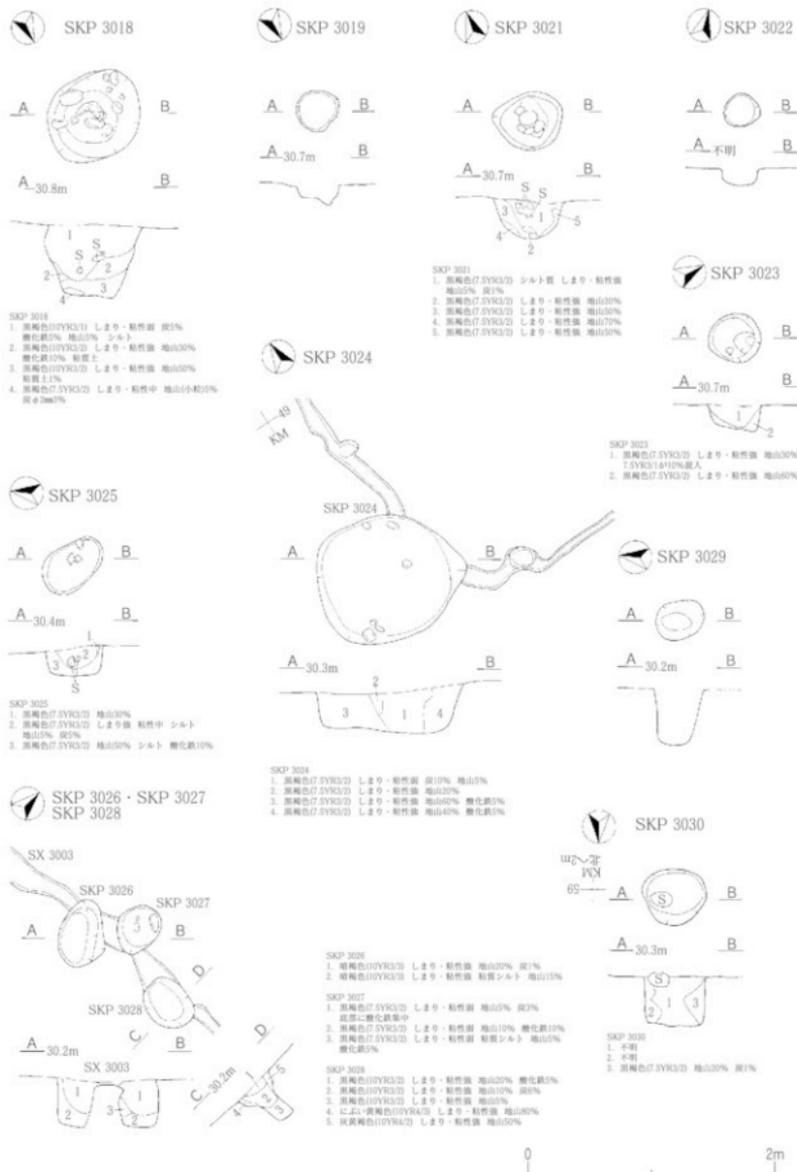


- SKP 3016
1. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 地山40% 炭3%
 2. 黒褐色(IYR3/2) しまり 粘性強 地山40% 糖化炭3%

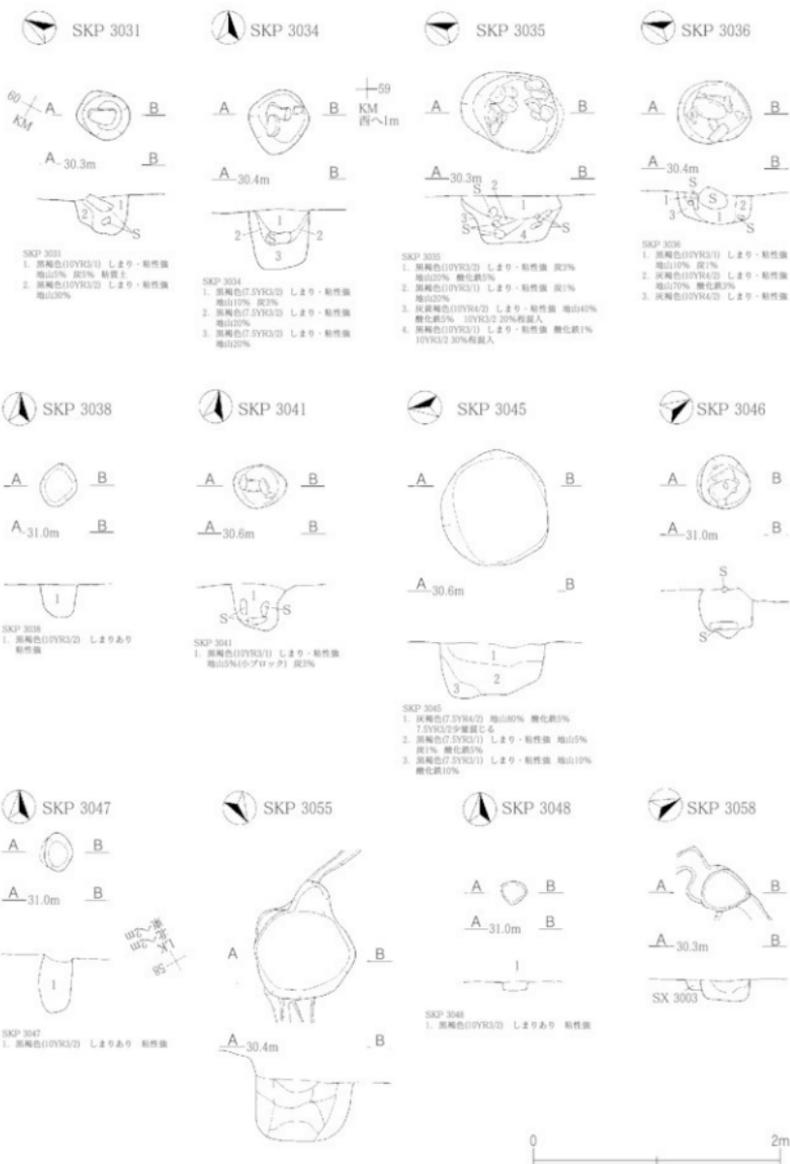
遺構番号	検出位置(グリッド)	平面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(cm)	溝の深さ(cm)	溝の幅(cm)	備考
SX 3003	KL 59	隅丸方形	4.41	3.40	24(東壁)	5~21	10.5~25.5	

第134図 III区 検出遺構(4)一性格不明遺構(SX)・柱穴様ピット(SKP)

第4章 調査の記録

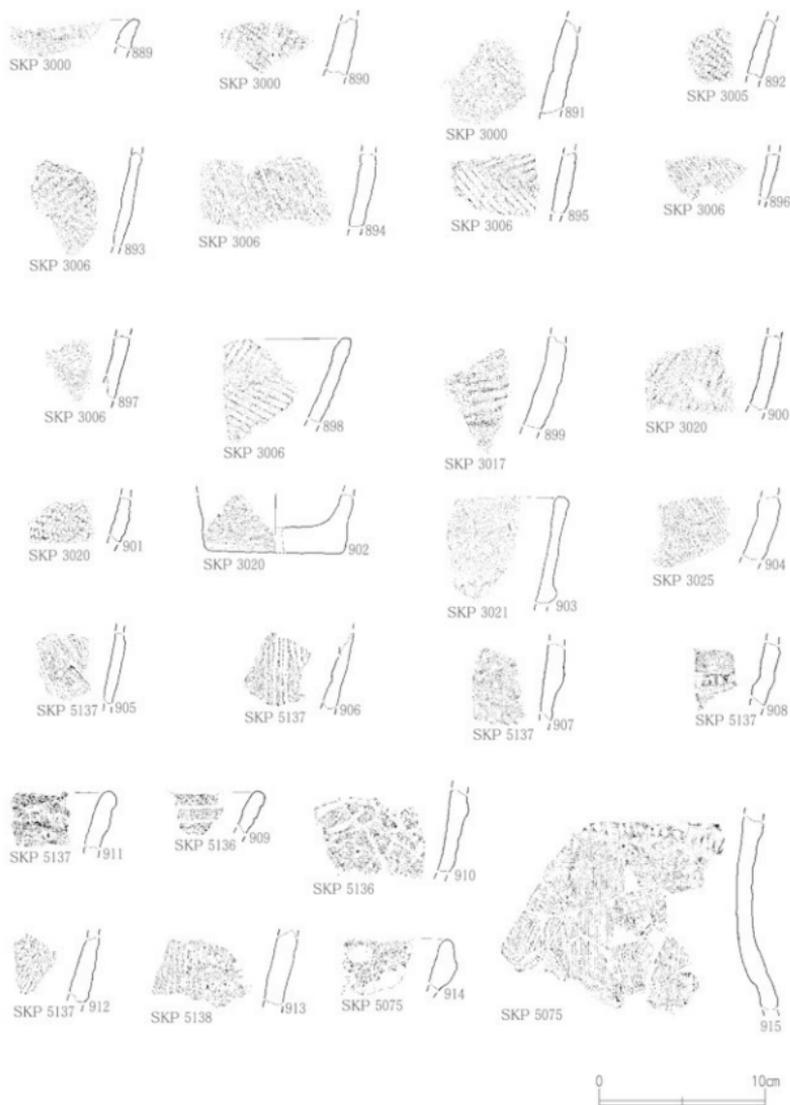


第135図 Ⅲ区 検出遺構(5)一柱穴様ピット(SKP)



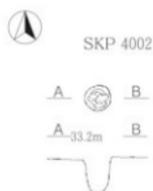
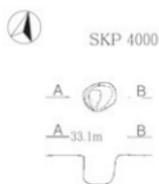
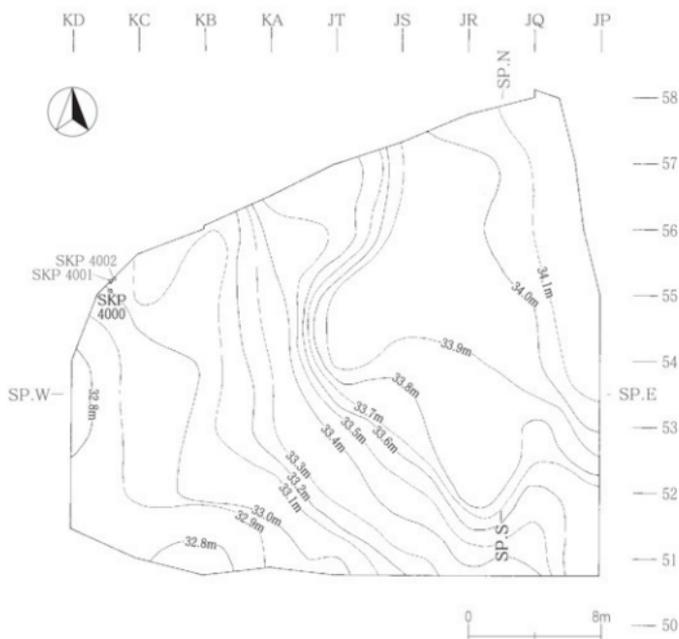
第136図 Ⅲ区 検出遺構(6)一柱穴様ピット(SKP)

第4章 調査の記録



番号	出土地点	器種	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	色調	備考
902	SKP 3020	深鉢形土器	—	(8.0)	(3.4)	砂粒少量混入	内 10YR6/2灰黄褐 10YR4/1黄灰 外 10YR7/3赤土・黄褐	

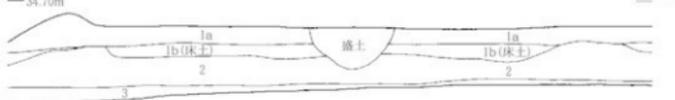
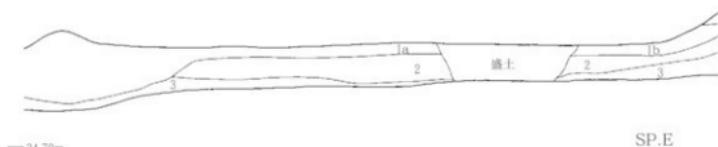
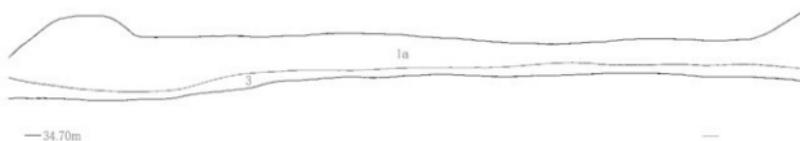
第137図 III区 遺構内出土土器類(1)・V区 遺構内出土土器類(1)



第138図 IV区 地形図・検出遺構(1)一柱穴様ビット(SKP)

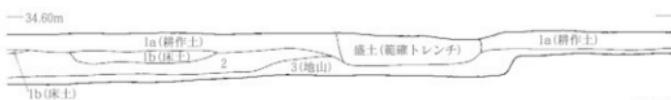
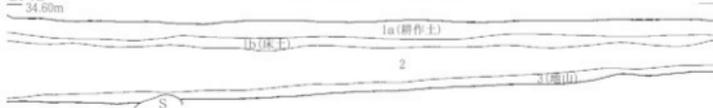
SP.W
—34.70m

IV区 東西ベルト基本土層



SP.S
—34.60m

IV区 南北ベルト基本土層



- 1a層 (耕作土) 黒褐色(7.5YR3/2) しまり固く強 粘性中
細粒相多少混入。Fe₂O₃膠状全体に広がる (細く微塵) 5%
- 1b層 (床土) にぶい・黄褐色(10YR5/4) しまり固く強 粘性強
- 2層 グロウク10%程度混入。Fe₂O₃膠状全体に広がる (細く微塵) 5%
- 3層 黒褐色(10YR2/2) 中や軟らかい。しまり中 粘性弱 炭灰干見られる1% (φ)~5mm
- 3層 (地山) にぶい・褐色(7.5YR5/4) しまり固く強 粘性強 混入物はとんだなし



第139図 IV区 基本土層図